

広島市感染症発生動向調査
事業報告書

第 34 号
(平成27年)

広島市

目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 5
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 7
第 2 節	感染症の発生状況	1 9
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	3 9
第 2 節	小児科定点	4 0
第 3 節	眼科定点	5 1
第 4 節	性感染症定点	5 3
第 5 節	基幹定点	5 8
第 6 節	各感染症の推移(平成 1 6 年～平成 2 7 年)	6 6
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 1
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 1
第 3 節	病原体検出状況	8 4
第 4 節	参考資料	9 2
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	9 7
第 2 節	結核による死亡者	9 7
第 3 節	新登録患者の状況	9 8
第 4 節	結核登録者の状況(平成 2 7 年末現在)	1 0 0

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、中東呼吸器症候群等7疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（43疾病）、5類感染症（47疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）、法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（2疾患）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（22疾病）及び新型インフルエンザ等感染症、指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（25疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、内科定点（13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から12定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

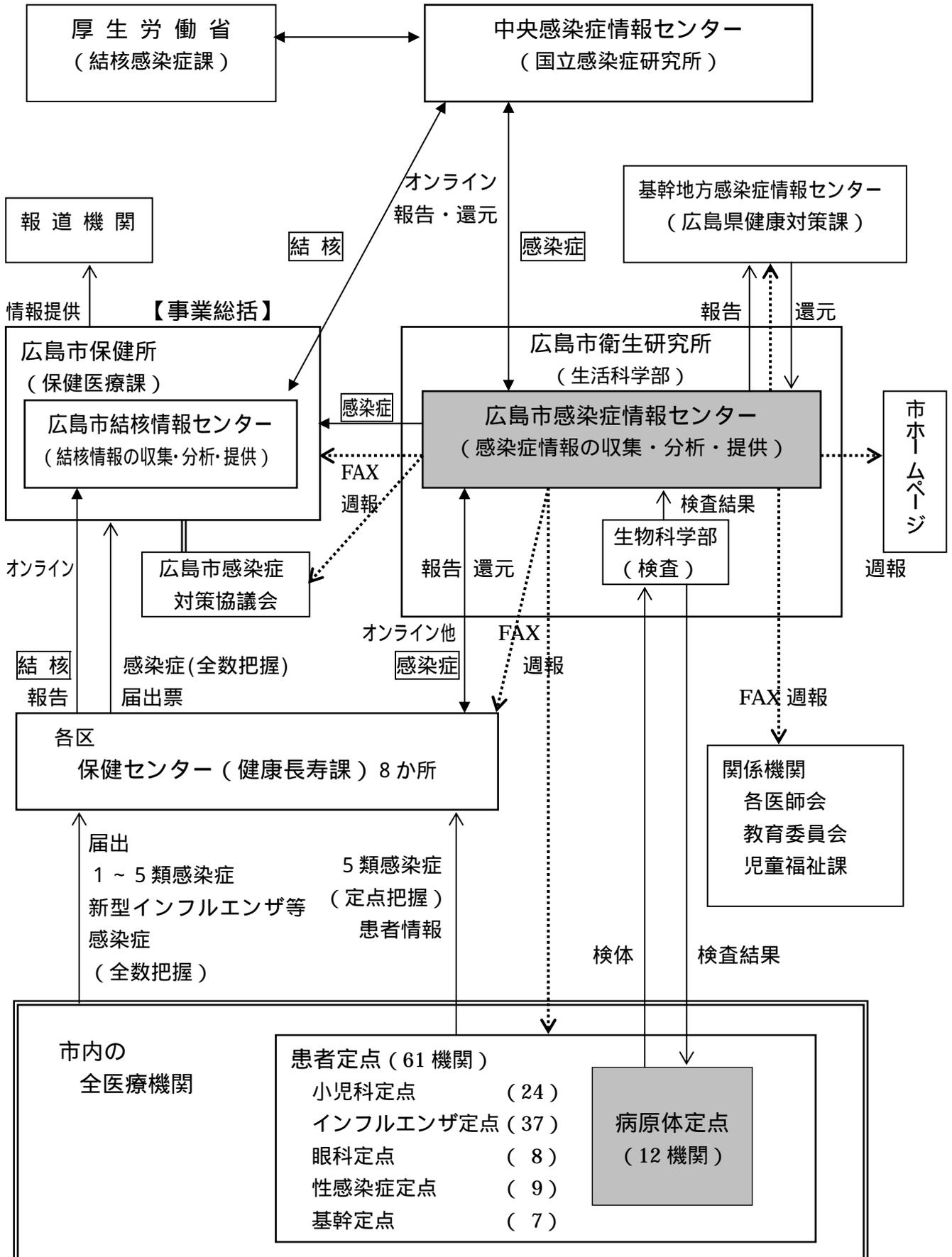
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関(平成27年4月1日現在)

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点	
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹		疑似症
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27	○	○				○	
	はやかわ小児クリニック	中区袋町6-46	○	○				○	
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23	○	○				○	
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17		○				○	
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20		○				○	
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15			○			○	
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀1-12				○		○	
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6					○	○	
	広島市立広島市民病院	中区基町7-33					○	○	
	◆広島市立舟入市民病院	中区舟入幸町14-11					○	○	
	広島通信病院	中区東白島町19-16					○	○	
東	広島鉄道病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36	○	○				○	
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18	○	○				○	
	かごさき小児科医院	東区戸坂千足2-9-13	○	○				○	
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36		○				○	
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1			○				
	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック	東区温品7-10-11-18				○		○	
	広島鉄道病院	東区二葉の里3-1-36					○	○	
南	もり小児科	南区翠2-27-27	○	○				○	
	ありた小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32	○	○				○	
	おかはた小児科クリニック	南区段原南1-1-22	○	○				○	
	古川医院	南区東雲本町1-1-2		○				○	
	江島医院	南区宇品御幸2-5-7		○				○	
	田中眼科医院	南区翠1-3-15			○				
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25			○				
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15				○		○	
広島大学病院	南区霞1-2-3					○	○		
西	どんぐり小児科	西区南観音2丁目7-21 平野ビル1F	○	○				○	
	新田小児科	西区横川町3-9-14	○	○				○	
	有廣医院	西区古江西町7-20	○	○				○	
	澄川内科医院	西区横川町二丁目10-23		○				○	
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1		○				○	
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16			○				
	梶川病院	西区天満町8-7				○		○	
	松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7				○		○	
安佐南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45	○	○				○	
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27	○	○				○	
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28	○	○				○	
	祇園ふたばこどもクリニック	安佐南区山本3-1-12	○	○				○	
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9		○				○	
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17		○				○	
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17			○				
かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2				○				
安佐北	かるが医院	安佐北区狩留家町1298-1	○	○				○	
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1	○	○				○	
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22	○	○				○	
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5		○				○	
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30		○				○	
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23			○				
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7				○		○	
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1					○	○		
安芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3	○	○				○	
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13	○	○				○	
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17		○				○	
佐伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19	○	○				○	
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22	○	○				○	
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1	○	○				○	
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27		○				○	
	五日市中野眼科医院	佐伯区海老園1-5-40			○				
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14				○		○	
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13				○				
計 61 定点			24	37	8	9	7	50	12

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成27年4月1日)

氏 名	所 属	備 考
小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(統合健康科学部門 小児科学)
坂口 剛正	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(基礎生命科学部門 ウイルス学)
石川 暢久	県立広島病院	呼吸器内科部長
西野 亮平	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	内科医師
角井 徹	広島泌尿器科医会	すみいクリニック院長 (泌尿器科)
岡 畠 進	広島市小児科医会	おかはた小児科クリニック院長
木山 智之	広島市産婦人科医会	木山産婦人科クリニック院長
永田 忠	広島市医師会	理事、ながたこどもクリニック 院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院
吉川 一紀	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸 市民病院内科部長
安井 耕三	広島市立広島市民病院	小児科部長
松原 啓太	広島市立舟入市民病院	小児科部長
南 心司	公益財団法人広島市みどり 生きもの協会	安佐動物公園長

委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(保健医療課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター(健康長寿課)(以下「保健センター」という。)
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。
 - (1) 患者定点
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3の

とおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号八及び二(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

カ 疑似症定点

小児科又は内科を標榜する医療機関から第一号疑似症定点を選定する。また、小児科、内科又は皮膚科を標榜する医療機関から第二号疑似症定点を選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までにコンピュータ・オンラインシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提

- 供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。
- (2) 保健所及び保健センター
感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。
- 3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」及び「麻しん」）及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症
- (1) 対象とする感染症患者等の状態
別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
- (2) 調査単位及び実施方法
- ア 診断した医師
上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。
- イ 保健センター
届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。
必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。
- ウ 感染症情報センター
保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。
- 4 全数把握対象の5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」及び「麻しん」を除く）
- (1) 対象とする感染症患者等の状態
別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。
- (2) 調査単位及び実施方法
- ア 診断した医師
上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。
- イ 保健センター
当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。
- ウ 感染症情報センター
患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(1) 対象とする疑似症の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 定点の選定

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する

る事項を除く)を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

7 病原体の検査

- (1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。
 - ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。
 - イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。
- (2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

8 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

- 1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ・ベイランス事業実施要綱(昭和56年11月29日施行)は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年12月28日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年5月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年10月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年1月21日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年5月21日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

1 新登録患者（月報）

- (1) 患者の生年月日及び性別
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2 登録者（年報）

- (1) 登録者の生年月及び性別
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3 登録除外者（年報）

- (1) 登録除外者の生年月及び性別
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そう	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ベスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) シフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコ ロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコ ロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
* (13) 鳥インフルエンザ(H5N1)	○	○	○	診断後 直ちに	
* (14) 鳥インフルエンザ(H7N9)	○	○	○		
3類	* (15) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (16) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (17) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (18) 腸チフス	○	×	○	
	* (19) パラチフス	○	×	○	
4類	* (20) E型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	(22) A型肝炎	○	×	○	
	* (23) エキノコックス症	○	×	○	
	* (24) 黄熱	○	×	○	
	* (25) オウム病	○	×	○	
	* (26) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (27) 回帰熱	○	×	○	
	* (28) キャサナル森林病	○	×	○	
	* (29) Q熱	○	×	○	
	* (30) 狂犬病	○	×	○	
	* (31) コクシジオイデス症	○	×	○	
	* (32) サル痘	○	×	○	
	* (33) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイ ルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (34) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (35) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (36) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (37) 炭疽	○	×	○	
	* (38) チクングニア熱	○	×	○	
	* (39) つつが虫病	○	×	○	
	* (40) デング熱	○	×	○	
	* (41) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (42) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	○	×	○	
	* (43) ニパウイルス感染症	○	×	○	
	* (44) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (45) 日本脳炎	○	×	○	
	* (46) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (47) Bウイルス病	○	×	○	
	* (48) 鼻疽	○	×	○	
	* (49) ブルセラ症	○	×	○	
	* (50) ベネズエラウマ脳炎	○	×	○	
	* (51) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○	
* (52) 発しんチフス	○	×	○		
* (53) ボツリヌス症	○	×	○		
(54) マラリア	○	×	○		
* (55) 野兔病	○	×	○		
* (56) ライム病	○	×	○		
* (57) リッサウイルス感染症	○	×	○		
* (58) リフトバレー熱	○	×	○		
* (59) 類鼻疽	○	×	○		
* (60) レジオネラ症	○	×	○		
* (61) レプトスピラ症	○	×	○		
* (62) ロッキー山紅斑熱	○	×	○		

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
5類	* (63) アメーバ赤痢		×	×	診断から 7日以内
	(64) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×	
	(65) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		×	×	
	* (66) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		×	×	
	(67) クリプトスポリジウム症		×	×	
	* (68) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×	
	* (69) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	
	* (70) 後天性免疫不全症候群		×		
	(71) ジアルジア症		×	×	
	(72) 侵襲性インフルエンザ菌感染症		×	×	
	* (73) 侵襲性髄膜炎菌感染症		×	×	
	* (74) 侵襲性肺炎球菌感染症		×	×	
	(75) 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)		×	×	
	* (76) 先天性風しん症候群		×	×	
	(77) 梅毒		×		
	(78) 播種性クリプトコックス症		×	×	
	* (79) 破傷風		×	×	
	* (80) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	
* (81) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×		
* (82) 風しん		×	×		
* (83) 麻しん		×	×		
(84) 薬剤耐性アシネトバクター感染症		×	×		
新型インフルエンザ等 感染症	* (110) 新型インフルエンザ * (111) 再興型インフルエンザ				診断後直ちに
指定感染症	該当なし				

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)	
	患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者			
(85) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点	
(86) 咽頭結膜熱		×	×			
(87) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×			
(88) 感染性胃腸炎		×	×			
(89) 水痘		×	×			
(90) 手足口病		×	×			
(91) 伝染性紅斑		×	×			
(92) 突発性発しん		×	×			
(93) 百日咳		×	×			
(94) ヘルパンギーナ		×	×			
(95) 流行性耳下腺炎		×	×			
(96) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点	
(97) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点	
(98) 流行性角結膜炎		×	×			
(99) 性器クラミジア感染症		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点	
(100) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×			
(101) 尖圭コンジローマ		×	×			
(102) 淋菌感染症		×	×			
(88) 感染性胃腸炎		×	×	週 (次の月曜)	基幹定点	
(103) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×			
(104) インフルエンザ菌を原因として同定さ れた場合を除く。		×	×			
(105) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×			月(翌月初日)
(106) マイコプラズマ肺炎		×	×			週
(107) 無菌性髄膜炎		×	×			(次の月曜)
(108) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×			月
(109) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×			(翌月初日)

5類

病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対象疾病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
(112) 第一号疑似症	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)	診断後 直ちに	定点医療機関のうち、小児科及び内科を標榜する医療機関
(113) 第二号疑似症	発熱及び発しん又は水疱(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)		定点医療機関のうち、小児科、内科及び皮膚科を標榜する医療機関

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
インフルエンザ定点 (小児科定点を含む)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
疑似症定点	50	9	6	7	7	6	7	3	5
病原体定点	12	7	1	1	1	1	1		

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和62年1月1日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が144件あり、うち無症状病原体保有者は28件であった。

(3) 3類感染症

細菌性赤痢(1件)及び腸管出血性大腸菌感染症(14件)の届出があった。

腸管出血性大腸菌は5~8月にかけて発生した。すべて散発事例で、このうち6件は家族内発生事例であった。血清型別の内訳は、O26が7件、O157が3件、O111が2件、O115が2件であった。年齢別では、10歳未満が57.1%を占めていた。

(4) 4類感染症

A型肝炎他6疾患の届出があった。その内訳は、報告数の多い順にレジオネラ症(12件)、A型肝炎(10件)、つつが虫病(10件)、重症熱性血小板減少症候群(5件)、デング熱(3件、輸入症例)、日本紅斑熱(2件)、チクングニア熱(1件、輸入症例)であった。

(5) 5類感染症

アメーバ赤痢他13疾患の届出があり、全報告数は83件であった。

梅毒は過去最高の報告数(2012年の8件)を上回る14件の届出があった。病型の内訳は、無症状病原体保有者が3件、早期顕症梅毒(一期)が6件、早期顕症梅毒(二期)が4件、先天梅毒が1件であった。年齢別では、20~40代が85.7%を占めていた。感染経路は78.6%が性的接触(同性間2件、異性間8件、不明1件)によるものであった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、流行性耳下腺炎であった。また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎等であった。

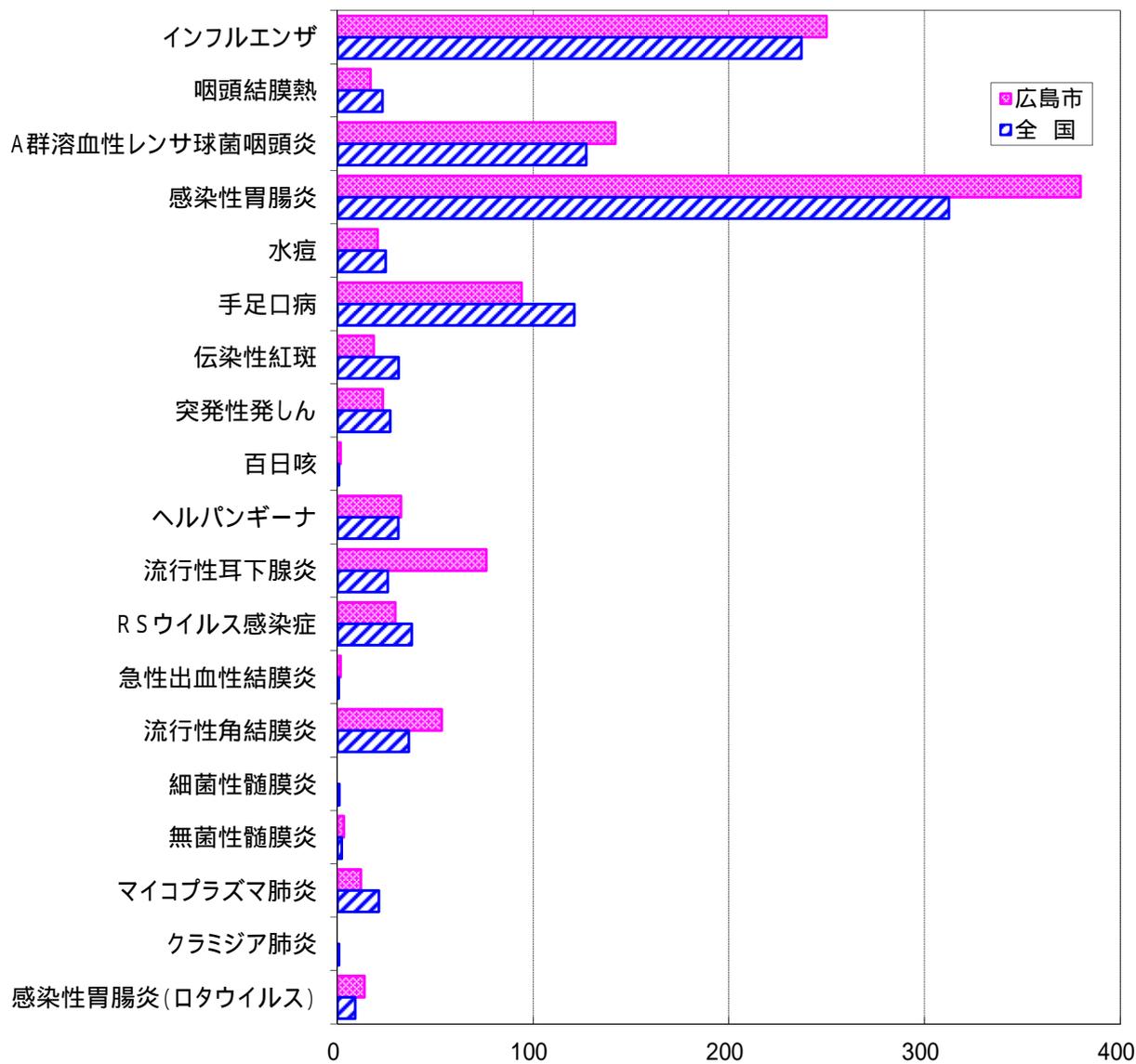


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり年間累積報告数

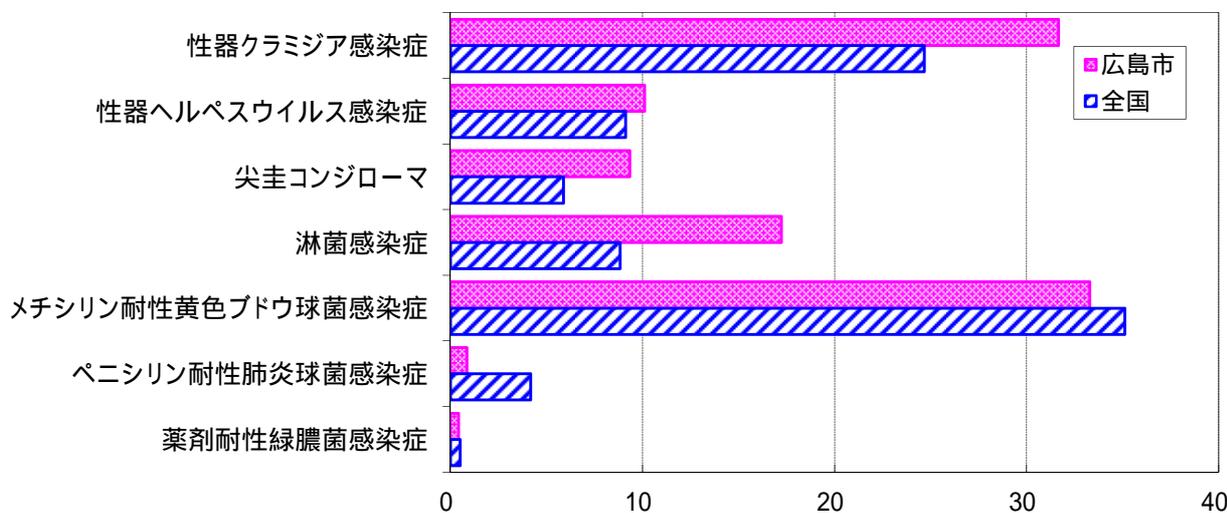


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり年間累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去5年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3類感染症患者発生状況

3類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4類感染症患者発生状況

4類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5類感染症患者発生状況

5類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象5類感染症

(1) 広島市の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(平成27年)

類型	疾患名	広島市	全国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
	ラッサ熱	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-
	結核	別記	24,526
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)*	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
鳥インフルエンザ(H7N9)*	-	-	
3類	コレラ	-	7
	細菌性赤痢	1	156
	腸管出血性大腸菌感染症	14	3,567
	腸チフス	-	37
	パラチフス	-	32
4類	E型肝炎	-	212
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	10	244
	エキノкокクス症	-	25
	黄熱	-	-
	オウム病	-	5
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	4
	キャサヌル森林病	-	-
	Q熱	-	-
	狂犬病	-	-
	コクシジオイデス症	-	3
	サル痘	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	5	60
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-
	炭疽	-	-
	チクングニア熱	1	17
	つつが虫病	10	419
	デング熱	3	293
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	2	213
	日本脳炎	-	2
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	5
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-
	発しんチフス	-	-
	ボツリヌス症	-	1
マラリア	-	41	
野兔病	-	2	
ライム病	-	9	
リッサウイルス感染症	-	-	
リフトバレー熱	-	-	
類鼻疽	-	1	
レジオネラ症	12	1,592	
レプトスピラ症	-	33	
ロッキー山紅斑熱	-	-	
5類	アメーバ赤痢	7	1,108
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	7	254
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	23	1,680
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	6	511
	クリプトスポリジウム症	-	15
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	191
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	434
	後天性免疫不全症候群	9	1,431
	ジアルジア症	1	80
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	252
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	34
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	2,402
	水痘(入院例に限る。)	2	314
	先天性風しん症候群	-	-
	梅毒	14	2,697
	播種性クリプトкокクス症	-	119
	破傷風	1	120
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	66
	風しん	2	163
麻しん	-	35	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	37	
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-

*: 2015年1月21日より指定感染症から二類感染症に変更された疾患

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-
2類	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	シフテリア	-	-	-	-	-	-
3類	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)*	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)*	-	-	-	-	-	-
	コレラ	-	-	-	1	-	-
4類	細菌性赤痢	3	9	-	1	-	1
	腸管出血性大腸菌感染症	46	29	14	22	9	14
	腸チフス	-	-	-	1	-	-
	パラチフス	1	-	-	-	-	-
	E型肝炎	1	-	-	-	2	-
5類	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	4	1	9	11	18	10
	エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	1	1	-	-	-	-
6類	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
7類	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	5
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
8類	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-	1
	つつが虫病	8	3	5	8	8	10
	デング熱	2	1	1	2	1	3
9類	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	1	3	-	2
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-
10類	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-
	フルセラ症	-	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
11類	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-	-
	ボツリヌス症	-	2	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	-	-	-
	野兔病	-	-	-	-	-	-
12類	ライム病	-	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	7	7	7	9	23	12
13類	レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-
	アmeerバ赤痢	10	6	10	10	12	7
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	6	9	7	11	6	7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	-	-	-	-	5	23
14類	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	10	9	10	-	5	6
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4	1	-	5	4	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	1	2	2	2
	後天性免疫不全症候群	20	16	18	26	18	9
15類	ジアルジア症	3	-	1	1	-	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	-	-	-
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	1	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	-	-	-	3	9	7
	水痘(入院例に限る。)	-	-	-	-	-	2
16類	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-
	梅毒	4	6	8	7	4	14
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	-	-	-
	破傷風	1	2	2	1	-	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
17類	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	1	1	-	1	-
	風しん	3	3	4	35	2	2
	麻しん	5	14	4	1	2	-
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
指定	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-

*: 2015年1月21日より指定感染症から二類感染症に変更された疾患

表2 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	5/12	安佐南	女	5	O26:H11	VT1
2	5/17	安佐北	男	39	O157:H7	VT1・2
3	5/17	安佐北	男	7	O157:H7	VT1・2
4	5/20	安佐南	男	5	O111:NM	VT1・2
5	5/26	安佐南	女	7	O111:NM	VT1・2
6	6/27	南	女	59	O26:H11	VT1
7	7/3	南	女	5	O26:H11	VT1
8	7/3	南	女	2	O26:H11	VT1
9	7/6	南	男	35	O26:H11	VT1
10	7/6	南	女	8	O26:H11	VT1
11	7/6	南	男	32	O26:H11	VT1
12	7/17	安佐南	女	62	O115:H10	VT1
13	7/24	安佐南	男	68	O115:H10	VT1
14	8/31	安佐南	女	6	O157:H7	VT2

細菌性赤痢感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	菌型
1	10/27	南	女	28	ゾンネ

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/13	中	女	43
2	2/18	中	男	13
3	2/19	安佐南	女	43
4	5/21	南	女	85
5	6/5	中	女	68
6	7/15	南	女	31
7	8/25	南	男	43
8	9/17	西	男	32
9	10/21	西	男	50
10	11/4	佐伯	女	51

重症熱性血小板減少症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/23	南	女	83
2	6/3	安佐北	女	79
3	6/11	佐伯	男	73
4	7/14	安芸	女	78
5	11/4	安佐北	男	82

チクングニア熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	9/7	安佐北	男	58

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/19	佐伯	女	69
2	10/29	安芸	女	77
3	11/9	安佐南	男	63
4	11/10	安佐北	男	74
5	11/12	佐伯	男	80
6	11/17	安佐南	男	43
7	11/25	安佐北	男	48
8	11/27	安佐北	男	64
9	12/1	安佐北	女	72
10	12/25	安佐南	女	55

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/28	中	男	12
2	9/28	南	男	31
3	11/17	西	男	50

次頁へ続く

日本紅斑熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/22	安佐北	男	62
2	8/27	西	女	38

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/3	中	男	48
2	2/5	中	男	61
3	3/9	西	男	71
4	6/22	安佐北	男	65
5	6/26	南	男	65
6	7/13	南	男	56
7	7/17	南	男	90
8	7/17	佐伯	男	75
9	7/29	南	男	51
10	7/29	中	女	60
11	9/26	南	男	43
12	10/15	南	男	86

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/13	中	女	52
2	5/18	中	男	63
3	7/9	中	男	42
4	8/4	東	男	44
5	10/9	中	女	54
6	12/3	南	男	45
7	12/28	中	男	55

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	1/21	中	男	50	B
2	5/1	南	男	50	B
3	7/6	中	女	40	B
4	8/17	中	男	45	B、C
5	8/21	南	男	19	B
6	8/31	中	男	66	B
7	10/28	中	女	83	C

カルバペネム腸内細菌科細菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/16	中	男	68
2	1/29	中	女	88
3	2/3	中	男	77
4	2/23	中	男	70
5	3/12	南	男	59
6	3/20	安佐北	男	82
7	5/8	中	男	55
8	5/13	東	男	52
9	5/26	東	女	79
10	6/16	南	男	87
11	6/19	中	男	67
12	7/1	安芸	女	87
13	7/3	南	女	96
14	8/17	東	女	97
15	8/27	南	男	65
16	9/4	中	女	84
17	9/15	中	男	77
18	9/16	南	男	85
19	10/1	東	男	83
20	10/19	南	男	65
21	10/23	南	男	81
22	11/2	中	男	44
23	12/8	安佐南	男	75

次頁へ続く

急性脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢	病原体
1	1/15	安佐北	女	0	ムンプス
2	6/16	中	女	1	不明
3	6/16	安佐北	女	0	不明
4	10/8	中	女	5	RSV
5	11/17	中	男	1	不明
6	12/1	東	女	2	不明

クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	2/6	南	男	51	孤発性疑い

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/11	中	男	76
2	4/22	安佐北	男	43

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	3/10	中	男	71	AIDS
2	3/17	南	男	34	無症候性キャリア
3	3/30	南	男	41	AIDS
4	4/7	南	男	45	AIDS
5	5/15	南	男	31	AIDS
6	9/16	南	男	44	AIDS
7	11/20	南	男	43	AIDS
8	11/24	東	男	28	無症候性キャリア
9	12/9	南	男	45	無症候性キャリア
10	H28.1/12	南	男	23	無症候性キャリア

ジアルジア症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/7	中	男	70

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/6	南	女	74
2	1/19	南	女	71
3	1/23	南	男	66
4	6/12	南	女	83
5	6/16	中	男	0
6	11/11	南	女	64
7	12/3	南	男	78

水痘(入院例に限る)

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/16	中	男	36
2	6/8	中	女	0

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	2/2	南	女	22	無症候
2	2/12	安佐南	男	50	早期顕性(期)
3	3/19	中	女	33	早期顕性(期)
4	5/8	安佐南	男	29	早期顕性(期)
5	6/10	中	女	23	無症候
6	8/8	東	男	40	早期顕性(期)
7	8/12	南	女	0	先天梅毒
8	11/2	南	男	42	早期顕性(期)
9	11/4	中	男	38	早期顕性(期)
10	11/9	中	男	42	無症候
11	11/13	中	女	21	早期顕性(期)
12	11/25	中	男	32	早期顕性(期)
13	12/1	中	男	43	早期顕性(期)
14	12/7	中	男	41	早期顕性(期)

破傷風

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/2	南	男	68

薬剤耐性アシネトバクター感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	11/2	中	男	44

風しん

番号	届出月日	区	性別	年齢	類型
1	4/7	安芸	男	47	検査確定例
2	5/18	安芸	男	63	検査確定例

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月					4月				5月				6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	252	1,314	1,496	1,872	1,233	1,028	557	345	258	168	109	124	57	50	35	37	54	58	23	14	6	9	4	1	-	-
	定点当たり	6.81	36.50	40.43	50.59	33.32	27.78	15.05	9.32	6.97	4.54	2.95	3.35	1.54	1.35	0.95	1.00	1.46	1.57	0.62	0.38	0.16	0.24	0.11	0.03	-	-
咽頭結膜熱	報告数	1	9	3	2	2	-	3	1	1	2	-	3	2	1	7	6	10	6	9	14	20	13	15	16	17	22
	定点当たり	0.04	0.39	0.13	0.08	0.08	-	0.13	0.04	0.04	0.08	-	0.13	0.08	0.04	0.29	0.25	0.42	0.25	0.38	0.58	0.83	0.54	0.63	0.67	0.71	0.92
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	10	64	57	71	86	103	85	89	82	69	78	80	78	62	53	71	79	100	28	90	107	105	96	100	66	68
	定点当たり	0.42	2.78	2.38	2.96	3.58	4.29	3.54	3.71	3.42	2.88	3.25	3.33	3.25	2.58	2.21	2.96	3.29	4.17	1.17	3.75	4.46	4.38	4.00	4.17	2.75	2.83
感染性胃腸炎	報告数	67	309	240	252	208	220	212	272	279	243	257	196	191	171	156	196	180	163	98	149	153	171	147	154	155	143
	定点当たり	2.79	13.43	10.00	10.50	8.67	9.17	8.83	11.33	11.63	10.13	10.71	8.17	7.96	7.13	6.50	8.17	7.50	6.79	4.08	6.21	6.38	7.13	6.13	6.42	6.46	5.96
水痘	報告数	7	22	8	14	14	20	11	11	9	6	9	9	7	9	12	8	9	7	8	16	11	15	10	10	2	9
	定点当たり	0.29	0.96	0.33	0.58	0.58	0.83	0.46	0.46	0.38	0.25	0.38	0.38	0.29	0.38	0.50	0.33	0.38	0.29	0.33	0.67	0.46	0.63	0.42	0.42	0.08	0.38
手足口病	報告数	1	14	4	7	4	9	9	6	8	4	6	2	7	6	10	11	9	8	8	23	22	32	33	54	85	115
	定点当たり	0.04	0.61	0.17	0.29	0.17	0.38	0.38	0.25	0.33	0.17	0.25	0.08	0.29	0.25	0.42	0.46	0.38	0.33	0.33	0.96	0.92	1.33	1.38	2.25	3.54	4.79
伝染性紅斑	報告数	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	2	-	2	-	3	1	4	-	5	6	1	3	2
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.04	0.08	-	-	-	-	0.04	0.08	-	0.08	-	0.13	0.04	0.17	-	0.21	0.25	0.04	0.13	0.08
突発性発しん	報告数	2	8	13	9	7	12	5	13	3	11	9	2	9	14	10	4	19	16	8	12	19	11	14	14	10	14
	定点当たり	0.08	0.35	0.54	0.38	0.29	0.50	0.21	0.54	0.13	0.46	0.38	0.08	0.38	0.58	0.42	0.17	0.79	0.67	0.33	0.50	0.79	0.46	0.58	0.58	0.42	0.58
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	0.04	-	0.04	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	-	-	-	-	1	2	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	1	1	2	4	3	2	4	18	28	59
	定点当たり	-	-	-	-	0.04	0.08	0.04	-	0.04	0.08	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	0.08	0.17	0.13	0.08	0.17	0.75	1.17	2.46
流行性耳下腺炎	報告数	7	37	22	11	35	21	26	19	12	58	27	28	38	24	37	26	28	28	29	37	27	31	37	24	53	49
	定点当たり	0.29	1.61	0.92	0.46	1.46	0.88	1.08	0.79	0.50	2.42	1.13	1.17	1.58	1.00	1.54	1.08	1.17	1.17	1.21	1.54	1.13	1.29	1.54	1.00	2.21	2.04
RSウイルス感染症	報告数	8	15	9	2	9	14	8	3	8	1	5	-	2	1	4	3	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.33	0.65	0.38	0.08	0.38	0.58	0.33	0.13	0.33	0.04	0.21	-	0.08	0.04	0.17	0.13	0.13	-	0.13	-	0.04	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	0.13	0.13	-	-	0.13	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	3	14	6	2	3	4	1	1	3	3	5	2	1	5	4	5	8	4	4	7	9	4	10	5	11	3
	定点当たり	0.38	1.75	0.75	0.25	0.38	0.50	0.13	0.13	0.38	0.38	0.63	0.25	0.13	0.63	0.50	0.63	1.00	0.50	0.50	0.88	1.13	0.50	1.25	0.63	1.38	0.38
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	2	1	-	-	2	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
	定点当たり	0.29	0.14	-	-	0.29	0.14	-	-	-	0.29	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.29
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	2	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	2	3	1	-	-	2	2	2
	定点当たり	-	0.29	-	-	-	0.14	0.29	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	0.14	0.29	0.29	0.43	0.14	-	-	0.29	0.29	0.29
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	1	-	-	1	-	-	1	1	-	-	2	-	10	10	3	6	12	13	6	6	4	3	3	2	-
	定点当たり	-	0.14	-	-	0.14	-	-	0.14	0.14	-	-	0.29	-	1.43	1.43	0.43	0.86	1.71	1.86	0.86	0.86	0.57	0.43	0.43	0.29	-
計		360	1,810	1,858	2,243	1,605	1,436	921	763	665	569	505	449	393	357	339	373	407	409	237	379	386	404	380	402	434	488

表5 - 2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月					9月				10月				11月					12月			
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	53週
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	10	6	-	-	1	1	-	2	1	6	1	-	1	23	28	15	10
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	0.03	0.27	0.16	-	-	0.03	0.03	-	0.05	0.03	0.16	0.03	-	0.03	0.64	0.76	0.41	0.28
咽頭結膜熱	報告数	14	8	9	15	13	18	8	11	8	4	13	2	5	5	4	8	6	3	4	5	5	6	8	7	9	10	12
	定点当たり	0.58	0.33	0.38	0.63	0.54	0.75	0.33	0.46	0.35	0.17	0.54	0.08	0.21	0.21	0.17	0.33	0.25	0.13	0.17	0.21	0.21	0.25	0.33	0.30	0.38	0.42	0.52
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	60	66	49	62	47	44	23	24	29	37	47	46	30	40	54	37	77	66	50	58	99	68	68	80	82	50	26
	定点当たり	2.50	2.75	2.04	2.58	1.96	1.83	0.96	1.00	1.26	1.54	1.96	1.92	1.25	1.67	2.25	1.54	3.21	2.75	2.08	2.42	4.13	2.83	2.83	3.48	3.42	2.08	1.13
感染性胃腸炎	報告数	138	148	125	102	115	95	51	74	96	74	74	79	50	83	77	93	149	216	305	342	311	255	222	233	207	281	104
	定点当たり	5.75	6.17	5.21	4.25	4.79	3.96	2.13	3.08	4.17	3.08	3.08	3.29	2.08	3.46	3.21	3.88	6.21	9.00	12.71	14.25	12.96	10.63	9.25	10.13	8.63	11.71	4.52
水痘	報告数	4	5	3	13	6	10	6	3	5	9	6	11	2	5	1	6	8	6	10	11	10	13	15	7	18	18	7
	定点当たり	0.17	0.21	0.13	0.54	0.25	0.42	0.25	0.13	0.22	0.38	0.25	0.46	0.08	0.21	0.04	0.25	0.33	0.25	0.42	0.46	0.42	0.54	0.63	0.30	0.75	0.75	0.30
手足口病	報告数	116	120	117	105	117	127	66	100	114	121	176	144	82	71	64	35	19	15	11	11	4	7	3	1	2	5	3
	定点当たり	4.83	5.00	4.88	4.38	4.88	5.29	2.75	4.17	4.96	5.04	7.33	6.00	3.42	2.96	2.67	1.46	0.79	0.63	0.46	0.46	0.17	0.29	0.13	0.04	0.08	0.21	0.13
伝染性紅斑	報告数	6	14	6	14	15	14	3	12	6	6	7	19	11	10	11	8	9	7	12	22	17	28	31	40	30	35	16
	定点当たり	0.25	0.58	0.25	0.58	0.63	0.58	0.13	0.50	0.26	0.25	0.29	0.79	0.46	0.42	0.46	0.33	0.38	0.29	0.50	0.92	0.71	1.17	1.29	1.74	1.25	1.46	0.70
突発性発しん	報告数	16	10	11	12	13	11	9	8	12	13	10	13	7	12	13	13	10	8	7	11	12	7	6	12	13	12	6
	定点当たり	0.67	0.42	0.46	0.50	0.54	0.46	0.38	0.33	0.52	0.54	0.42	0.54	0.29	0.50	0.54	0.54	0.42	0.33	0.29	0.46	0.50	0.29	0.25	0.52	0.54	0.50	0.26
百日咳	報告数	-	1	1	1	1	1	-	1	1	-	1	2	7	2	-	-	2	1	3	3	1	3	-	-	3	-	-
	定点当たり	-	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	-	0.04	0.04	-	0.04	0.08	0.29	0.08	-	-	0.08	0.04	0.13	0.13	0.04	0.13	-	-	0.13	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	72	87	90	55	104	45	27	36	35	16	24	17	8	8	9	1	2	1	-	-	3	4	3	-	-	-	1
	定点当たり	3.00	3.63	3.75	2.29	4.33	1.88	1.13	1.50	1.52	0.67	1.00	0.71	0.33	0.33	0.38	0.04	0.08	0.04	-	-	0.13	0.17	0.13	-	-	-	0.04
流行性耳下腺炎	報告数	43	41	46	35	57	41	26	54	34	46	40	28	39	51	39	39	46	24	51	37	38	36	40	37	36	31	12
	定点当たり	1.79	1.71	1.92	1.46	2.38	1.71	1.08	2.25	1.48	1.92	1.67	1.17	1.63	2.13	1.63	1.63	1.92	1.00	2.13	1.54	1.58	1.50	1.67	1.61	1.50	1.29	0.52
RSウイルス感染症	報告数	-	-	2	-	1	-	1	4	13	22	35	44	24	28	50	40	36	28	19	28	42	44	39	42	30	21	13
	定点当たり	-	-	0.08	-	0.04	-	0.04	0.17	0.57	0.92	1.46	1.83	1.00	1.17	2.08	1.67	1.50	1.17	0.79	1.17	1.75	1.83	1.63	1.83	1.25	0.88	0.57
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	定点当たり	-	0.13	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	0.13	-	-
流行性角結膜炎	報告数	6	2	12	14	13	4	9	16	14	11	15	13	20	10	10	6	5	9	13	16	14	18	7	11	12	8	8
	定点当たり	0.75	0.25	1.50	1.75	1.63	0.50	1.13	2.29	1.75	1.38	1.88	1.63	2.50	1.25	1.25	0.75	0.63	1.13	1.63	2.00	1.75	2.25	0.88	1.38	1.50	1.00	1.00
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	2	-	3	2	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	0.29	-	0.43	0.29	0.14	-	0.14	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	2	1	4	-	3	6	2	1	2	1	2	2	2	3	1	3	-	1	1	2	5	10	4	2	1
	定点当たり	-	0.14	0.29	0.14	0.57	-	0.43	0.86	0.29	0.14	0.29	0.14	0.29	0.29	0.29	0.43	0.14	0.43	-	0.14	0.14	0.29	0.71	1.43	0.57	0.29	0.14
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	2	4	1
	定点当たり	0.14	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	0.14	0.29	0.57	0.14
計		476	505	477	431	506	414	234	350	369	362	460	425	287	329	335	290	371	389	487	551	558	491	448	506	477	492	220

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 5週	4月 4週	5月 4週	6月 5週	7月 4週	8月 5週	9月 4週	10月 4週	11月 5週	12月 4週	合計 53週
インフルエンザ	報告数	6,167	2,188	508	184	52	5	-	2	16	4	9	76	9,211
	定点当たり	167.65	59.12	13.73	4.98	1.40	0.14	-	0.06	0.43	0.11	0.25	2.09	249.96
咽頭結膜熱	報告数	17	5	8	29	56	84	45	49	25	21	28	38	405
	定点当たり	0.72	0.21	0.33	1.21	2.33	3.51	1.88	2.06	1.04	0.88	1.17	1.62	16.96
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	288	359	367	303	330	390	224	157	163	234	343	238	3,396
	定点当たり	12.12	14.96	15.29	12.63	13.76	16.25	9.33	6.59	6.80	9.75	14.29	10.11	141.88
感染性胃腸炎	報告数	1,076	983	1,058	695	571	737	490	390	286	535	1,435	825	9,081
	定点当たり	45.39	40.96	44.10	28.96	23.80	30.72	20.42	16.42	11.91	22.30	59.80	34.99	379.77
水痘	報告数	65	51	40	36	50	35	27	33	24	21	59	50	491
	定点当たり	2.74	2.13	1.68	1.50	2.09	1.47	1.13	1.40	1.00	0.87	2.47	2.10	20.58
手足口病	報告数	30	32	25	38	85	403	459	528	473	133	36	11	2,253
	定点当たり	1.28	1.34	1.04	1.59	3.54	16.79	19.14	22.21	19.71	5.55	1.51	0.46	94.16
伝染性紅斑	報告数	-	3	3	5	10	18	49	41	47	35	110	121	442
	定点当たり	-	0.12	0.12	0.21	0.42	0.75	2.04	1.72	1.96	1.46	4.59	5.15	18.54
突発性発しん	報告数	39	33	45	49	50	68	46	53	42	44	43	43	555
	定点当たり	1.64	1.38	1.88	2.05	2.08	2.83	1.92	2.23	1.75	1.83	1.79	1.82	23.20
百日咳	報告数	-	1	-	1	1	1	4	3	12	3	10	3	39
	定点当たり	-	0.04	-	0.04	0.04	0.04	0.16	0.12	0.49	0.12	0.43	0.13	1.61
ヘルパンギーナ	報告数	1	4	2	2	11	181	336	159	57	13	10	1	777
	定点当たり	0.04	0.16	0.08	0.08	0.46	7.55	14.00	6.70	2.37	0.54	0.43	0.04	32.45
流行性耳下腺炎	報告数	112	78	175	119	124	206	179	201	158	148	202	116	1,818
	定点当たり	4.74	3.25	7.30	4.96	5.17	8.58	7.47	8.44	6.60	6.18	8.42	4.92	76.03
RSウイルス感染症	報告数	43	33	9	10	4	-	3	40	131	154	172	106	705
	定点当たり	1.82	1.37	0.37	0.43	0.17	-	0.12	1.70	5.46	6.42	7.17	4.53	29.56
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	1	1	2	-	4	-	1	-	-	2	12
	定点当たり	0.13	-	0.13	0.13	0.26	-	0.51	-	0.13	-	-	0.26	1.55
流行性角結膜炎	報告数	28	9	16	21	24	35	41	54	58	30	68	39	423
	定点当たり	3.51	1.14	2.02	2.63	3.01	4.39	5.13	7.05	7.26	3.76	8.51	4.88	53.29
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	5	1	3	-	1	2	2	7	1	-	-	1	23
	定点当たり	0.72	0.14	0.43	-	0.14	0.29	0.29	1.00	0.14	-	-	0.14	3.29
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	3	1	4	6	6	8	12	7	9	9	17	84
	定点当たり	0.29	0.43	0.14	0.57	0.86	0.87	1.14	1.72	1.01	1.29	1.28	2.43	12.03
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイ ルス)	報告数	2	2	12	31	29	9	2	-	-	1	1	8	97
	定点当たり	0.28	0.28	1.72	4.43	4.15	1.29	0.28	-	-	0.14	0.14	1.14	13.85
計		7,876	3,785	2,273	1,528	1,406	2,180	1,919	1,729	1,501	1,385	2,535	1,695	29,812
内科小児科系疾患月報報告分		29	25	23	22	28	12	17	17	19	22	14	14	242
総計		7,905	3,810	2,296	1,550	1,434	2,192	1,936	1,746	1,520	1,407	2,549	1,709	30,054

表6 - 2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	22	22	20	17	30	16	30	34	29	27	22	16	285
	定点当たり	2.44	2.44	2.22	1.89	3.33	1.78	3.33	3.78	3.22	3.00	2.44	1.78	31.65
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	11	12	8	5	9	12	5	4	4	9	7	5	91
	定点当たり	1.22	1.33	0.89	0.56	1.00	1.33	0.56	0.44	0.44	1.00	0.78	0.56	10.11
尖圭コンジローマ	報告数	6	11	5	3	11	4	11	12	7	6	5	3	84
	定点当たり	0.67	1.22	0.56	0.33	1.22	0.44	1.22	1.33	0.78	0.67	0.56	0.33	9.33
淋菌感染症	報告数	14	17	13	12	19	13	14	14	15	6	9	9	155
	定点当たり	1.56	1.89	1.44	1.33	2.11	1.44	1.56	1.56	1.67	0.67	1.00	1.00	17.23
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	26	25	21	21	28	11	16	17	19	21	14	14	233
	定点当たり	3.71	3.57	3.00	3.00	4.00	1.57	2.29	2.43	2.71	3.00	2.00	2.00	33.28
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	2	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	6
	定点当たり	0.29	-	0.29	0.14	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.86
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	3
	定点当たり	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-	-	0.42

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	32	127	388	414	506	601	621	650	597	573	497	1,790	363	395	539	495	280	160	119	64	4,562	4,649	9,211		
	割合(%)	0.3	1.4	4.2	4.5	5.5	6.5	6.7	7.1	6.5	6.2	5.4	19.4	3.9	4.3	5.9	5.4	3.0	1.7	1.3	0.7	49.5	50.5	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	5	30	89	61	61	53	32	27	9	7	6	9	1	15							239	166	405		
	割合(%)	1.2	7.4	22.0	15.1	15.1	13.1	7.9	6.7	2.2	1.7	1.5	2.2	0.2	3.7							59.0	41.0	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1	14	73	198	355	480	487	434	345	249	196	356	57	151							1,776	1,620	3,396		
	割合(%)	0.0	0.4	2.1	5.8	10.5	14.1	14.3	12.8	10.2	7.3	5.8	10.5	1.7	4.4							52.3	47.7	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	83	482	1,162	929	868	876	771	622	441	394	344	898	265	946							4,812	4,269	9,081		
	割合(%)	0.9	5.3	12.8	10.2	9.6	9.6	8.5	6.8	4.9	4.3	3.8	9.9	2.9	10.4							53.0	47.0	100.0		
水痘	報告数	11	15	83	75	52	86	59	44	23	19	10	12	-	2							253	238	491		
	割合(%)	2.2	3.1	16.9	15.3	10.6	17.5	12.0	9.0	4.7	3.9	2.0	2.4	-	0.4							51.5	48.5	100.0		
手足口病	報告数	31	237	741	465	331	180	103	67	20	27	12	19	4	16							1,278	975	2,253		
	割合(%)	1.4	10.5	32.9	20.6	14.7	8.0	4.6	3.0	0.9	1.2	0.5	0.8	0.2	0.7							56.7	43.3	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	6	20	36	38	69	88	75	37	32	18	15	-	8							220	222	442		
	割合(%)	-	1.4	4.5	8.1	8.6	15.6	19.9	17.0	8.4	7.2	4.1	3.4	-	1.8							49.8	50.2	100.0		
突発性発しん	報告数	6	247	245	47	9	-	-	1	-	-	-	-	-	-							297	258	555		
	割合(%)	1.1	44.5	44.1	8.5	1.6	-	-	0.2	-	-	-	-	-	-							53.5	46.5	100.0		
百日咳	報告数	-	-	1	1	3	1	1	3	-	1	3	13	2	10							19	20	39		
	割合(%)	-	-	2.6	2.6	7.7	2.6	2.6	7.7	-	2.6	7.7	33.3	5.1	25.6							48.7	51.3	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	5	67	215	158	130	79	57	25	10	7	5	15	-	4							435	342	777		
	割合(%)	0.6	8.6	27.7	20.3	16.7	10.2	7.3	3.2	1.3	0.9	0.6	1.9	-	0.5							56.0	44.0	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	7	76	162	244	322	316	229	172	100	62	94	11	23							969	849	1,818		
	割合(%)	-	0.4	4.2	8.9	13.4	17.7	17.4	12.6	9.5	5.5	3.4	5.2	0.6	1.3							53.3	46.7	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	96	178	240	106	54	16	6	6	1	1	-	1	-	-							363	342	705		
	割合(%)	13.6	25.2	34.0	15.0	7.7	2.3	0.9	0.9	0.1	0.1	-	0.1	-	-							51.5	48.5	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	3	-	1	-				5	7	12
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	50.0	25.0	-	8.3	-				41.7	58.3	100.0
流行性角結膜炎	報告数	3	3	9	12	13	9	5	5	4	7	5	10	8	45	115	63	33	38	36				202	221	423
	割合(%)	0.7	0.7	2.1	2.8	3.1	2.1	1.2	1.2	0.9	1.7	1.2	2.4	1.9	10.6	27.2	14.9	7.8	9.0	8.5				47.8	52.2	100.0
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	1	5	9	-	1	2	-	-	1	3	1	-	-	-	-							15	8	23	
	割合(%)	4.3	21.7	39.1	-	4.3	8.7	-	-	4.3	13.0	4.3	-	-	-	-							65.2	34.8	100.0	
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	24	33	18	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	2							33	51	84	
	割合(%)	3.6	28.6	39.3	21.4	-	-	1.2	1.2	2.4	-	-	-	-	-	2.4							39.3	60.7	100.0	
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	7	77	11	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-							48	49	97	
	割合(%)	7.2	79.4	11.3	1.0	-	-	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-							49.5	50.5	100.0	

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	13	37	62	38	29	23	25	7	2	2	-	1	239	285 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	5.4	15.5	25.9	15.9	12.1	9.6	10.5	2.9	0.8	0.8	-	0.4	83.9		
	女	報告数	-	-	-	-	6	21	8	7	1	2	1	-	-	-	-	-	46		
		割合(%)	-	-	-	-	13.0	45.7	17.4	15.2	2.2	4.3	2.2	-	-	-	-	-	16.1		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	1	5	7	4	8	9	4	3	3	2	-	-	46	91 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	2.2	10.9	15.2	8.7	17.4	19.6	8.7	6.5	6.5	4.3	-	-	50.5		
	女	報告数	-	-	-	-	3	9	8	6	4	4	6	2	-	-	3	-	45		
		割合(%)	-	-	-	-	6.7	20.0	17.8	13.3	8.9	8.9	13.3	4.4	-	-	6.7	-	49.5		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	-	11	17	7	9	11	8	3	4	4	4	-	78	84 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	-	14.1	21.8	9.0	11.5	14.1	10.3	3.8	5.1	5.1	5.1	-	92.9		
	女	報告数	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6		
		割合(%)	-	-	-	-	-	83.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	-	13	35	25	20	18	9	15	7	1	1	1	1	146	155 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	8.9	24.0	17.1	13.7	12.3	6.2	10.3	4.8	0.7	0.7	0.7	0.7	94.2		
	女	報告数	-	-	-	-	1	4	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	9		
		割合(%)	-	-	-	-	11.1	44.4	-	22.2	11.1	-	11.1	-	-	-	-	-	5.8		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	17	8	5	-	1	1	2	1	3	4	5	3	12	16	18	137	149	84	233	
	割合(%)	7.3	3.4	2.1	-	0.4	0.4	0.9	0.4	1.3	1.7	2.1	1.3	5.2	6.9	7.7	58.8	63.9	36.1	100.0	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	2	2	4	6	
	割合(%)	-	-	16.7	-	-	-	16.7	-	-	16.7	-	-	-	-	16.7	33.3	33.3	66.7	100.0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	3	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	66.7	33.3	100.0	

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月					3月					4月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	
インフルエンザ	報告数	100,117	163,716	183,087	195,025	144,063	94,107	60,030	40,817	29,059	21,323	19,664	18,972	12,954	10,547	7,715	10,185	9,952	6,836	
	定点当たり	21.46	33.28	37.00	39.42	29.11	19.03	12.15	8.26	5.88	4.32	3.99	3.85	2.63	2.14	1.57	2.06	2.02	1.43	
咽頭結膜熱	報告数	613	1,226	721	962	820	984	856	980	909	996	1,034	1,072	1,005	970	850	1,037	1,509	1,734	
	定点当たり	0.21	0.39	0.23	0.30	0.26	0.31	0.27	0.31	0.29	0.32	0.33	0.34	0.32	0.31	0.27	0.33	0.48	0.57	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,197	5,669	5,797	7,381	7,724	8,116	7,861	9,063	9,475	9,793	9,807	9,228	8,459	6,707	6,944	9,067	10,033	9,287	
	定点当たり	0.74	1.81	1.84	2.34	2.44	2.57	2.49	2.88	3.01	3.11	3.12	2.94	2.69	2.13	2.20	2.87	3.18	3.03	
感染性胃腸炎	報告数	10,230	25,750	23,339	25,628	23,870	22,786	21,290	23,744	24,615	25,407	25,849	22,945	20,765	19,318	18,354	21,582	22,698	20,191	
	定点当たり	3.47	8.20	7.39	8.12	7.55	7.22	6.75	7.54	7.81	8.07	8.22	7.30	6.60	6.13	5.82	6.84	7.19	6.60	
水痘	報告数	1,682	3,445	1,630	1,915	1,399	1,598	1,471	1,586	1,416	1,613	1,618	1,523	1,662	1,671	1,440	1,272	1,449	1,515	
	定点当たり	0.57	1.10	0.52	0.61	0.44	0.51	0.47	0.50	0.45	0.51	0.51	0.48	0.53	0.53	0.46	0.40	0.46	0.50	
手足口病	報告数	446	807	730	962	1,077	1,183	993	953	1,108	1,276	1,376	1,308	1,568	1,406	1,704	2,439	3,347	3,524	
	定点当たり	0.15	0.26	0.23	0.30	0.34	0.37	0.31	0.30	0.35	0.41	0.44	0.42	0.50	0.45	0.54	0.77	1.06	1.15	
伝染性紅斑	報告数	287	1,383	1,371	1,410	1,235	1,096	958	952	1,058	1,178	1,229	1,285	1,384	1,463	1,411	2,302	2,458	2,408	
	定点当たり	0.10	0.44	0.43	0.45	0.39	0.35	0.30	0.30	0.34	0.37	0.39	0.41	0.44	0.46	0.45	0.73	0.78	0.79	
突発性発しん	報告数	437	1,344	1,312	1,345	1,300	1,250	1,311	1,345	1,436	1,463	1,418	1,388	1,515	1,513	1,717	1,785	1,961	1,880	
	定点当たり	0.15	0.43	0.42	0.43	0.41	0.40	0.42	0.43	0.46	0.46	0.45	0.44	0.48	0.48	0.54	0.57	0.62	0.61	
百日咳	報告数	10	26	23	23	38	41	20	29	20	34	40	30	39	37	46	42	48	70	
	定点当たり	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	
ヘルパンギーナ	報告数	44	61	61	60	51	69	49	58	58	60	95	106	130	111	178	224	329	429	
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04	0.06	0.07	0.10	0.14	
流行性耳下腺炎	報告数	412	1,348	828	710	962	726	838	958	886	1,038	1,041	946	1,154	1,057	1,097	1,234	1,073	1,253	
	定点当たり	0.14	0.43	0.26	0.22	0.30	0.23	0.27	0.30	0.28	0.33	0.33	0.30	0.37	0.34	0.35	0.39	0.34	0.41	
RSウイルス感染症	報告数	2,427	3,459	2,181	2,320	2,240	1,885	1,586	1,420	1,402	1,361	1,276	1,043	912	764	681	776	704	515	
	定点当たり	0.82	1.10	0.69	0.74	0.71	0.60	0.50	0.45	0.44	0.43	0.41	0.33	0.29	0.24	0.22	0.25	0.22	0.17	
急性出血性結膜炎	報告数	2	13	10	12	13	4	4	7	6	7	7	11	7	7	12	7	10	14	
	定点当たり	-	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	
流行性角結膜炎	報告数	145	495	315	290	270	244	242	277	293	273	295	226	310	364	327	300	340	362	
	定点当たり	0.22	0.73	0.46	0.42	0.39	0.36	0.35	0.40	0.43	0.40	0.43	0.33	0.45	0.53	0.48	0.44	0.49	0.56	
細菌性髄膜炎	報告数	7	5	9	10	10	5	8	8	4	6	9	14	8	9	8	11	10	11	
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	
無菌性髄膜炎	報告数	4	15	12	11	17	12	11	11	15	12	20	15	16	10	18	17	12	17	
	定点当たり	0.01	0.03	0.03	0.02	0.04	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02	0.04	0.04	0.03	0.04	
マイコプラズマ肺炎	報告数	54	133	128	108	102	92	98	94	110	107	95	110	119	101	95	111	132	124	
	定点当たり	0.11	0.28	0.27	0.23	0.22	0.20	0.21	0.20	0.23	0.23	0.20	0.23	0.25	0.21	0.20	0.24	0.28	0.26	
クラミジア肺炎	報告数	2	5	2	5	4	10	3	5	6	14	14	8	7	6	2	2	10	8	
	定点当たり	-	0.01	-	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.03	0.03	0.02	0.01	0.01	-	-	0.02	0.02	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	36	33	68	70	70	71	126	147	144	201	191	236	232	274	225	223	251	259	
	定点当たり	0.08	0.07	0.14	0.15	0.15	0.15	0.27	0.31	0.30	0.42	0.40	0.50	0.49	0.58	0.47	0.47	0.53	0.55	
計		119,152	208,933	221,624	238,247	185,265	134,279	97,755	82,454	72,020	66,162	65,078	60,466	52,246	46,335	42,824	52,616	56,326	50,437	

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月					7月				8月			
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	3,502	2,906	2,498	1,952	1,230	843	632	534	513	450	477	381	313	267	231	253	310
	定点当たり	0.71	0.59	0.51	0.40	0.25	0.17	0.13	0.11	0.10	0.09	0.10	0.08	0.06	0.05	0.05	0.05	0.06
咽頭結膜熱	報告数	1,170	1,762	2,006	2,490	2,502	2,423	2,578	2,340	2,115	2,028	1,744	1,442	1,562	1,470	1,085	1,332	1,181
	定点当たり	0.37	0.56	0.64	0.79	0.79	0.77	0.82	0.74	0.67	0.64	0.56	0.46	0.50	0.47	0.36	0.43	0.38
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,177	10,840	10,717	11,329	10,678	11,481	9,866	9,534	9,371	9,434	7,804	5,455	5,357	4,562	3,108	3,595	3,889
	定点当たり	1.64	3.43	3.40	3.60	3.39	3.64	3.13	3.03	2.97	2.99	2.48	1.73	1.70	1.46	1.03	1.16	1.24
感染性胃腸炎	報告数	12,849	21,341	22,070	22,606	20,502	22,376	19,537	18,275	16,651	16,021	13,816	10,754	11,281	10,617	7,446	9,720	9,611
	定点当たり	4.07	6.76	7.00	7.17	6.50	7.10	6.19	5.80	5.28	5.08	4.40	3.42	3.58	3.40	2.47	3.13	3.07
水痘	報告数	1,399	1,582	1,271	1,668	1,531	1,328	1,424	1,429	1,262	1,329	1,325	1,082	938	917	673	815	740
	定点当たり	0.44	0.50	0.40	0.53	0.49	0.42	0.45	0.45	0.40	0.42	0.42	0.34	0.30	0.29	0.22	0.26	0.24
手足口病	報告数	2,383	3,400	5,255	6,322	5,910	8,421	11,018	14,379	17,294	23,329	31,920	29,504	32,289	27,935	17,823	17,494	17,736
	定点当たり	0.76	1.08	1.67	2.01	1.87	2.67	3.49	4.56	5.48	7.39	10.16	9.38	10.26	8.95	5.90	5.64	5.66
伝染性紅斑	報告数	1,138	2,259	2,341	2,718	2,039	2,894	2,822	3,522	3,147	3,806	3,644	2,478	2,249	1,949	1,143	1,615	1,702
	定点当たり	0.36	0.72	0.74	0.86	0.65	0.92	0.89	1.12	1.00	1.21	1.16	0.79	0.71	0.62	0.38	0.52	0.54
突発性発しん	報告数	1,334	2,019	2,094	2,074	2,111	2,029	2,062	2,132	1,927	1,943	1,862	1,746	1,870	1,865	1,330	1,735	1,913
	定点当たり	0.42	0.64	0.66	0.66	0.67	0.64	0.65	0.68	0.61	0.62	0.59	0.55	0.59	0.60	0.44	0.56	0.61
百日咳	報告数	30	62	53	65	88	67	67	73	92	66	74	57	72	71	38	47	70
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	291	608	989	1,166	1,456	2,139	3,476	4,685	6,045	8,363	10,494	8,866	9,603	8,160	5,144	4,548	4,547
	定点当たり	0.09	0.19	0.31	0.37	0.46	0.68	1.10	1.49	1.92	2.65	3.34	2.82	3.05	2.61	1.70	1.47	1.45
流行性耳下腺炎	報告数	1,052	1,289	1,345	1,338	1,501	1,364	1,560	1,778	1,723	1,826	1,759	1,651	1,825	1,647	1,315	1,634	1,600
	定点当たり	0.33	0.41	0.43	0.42	0.48	0.43	0.49	0.56	0.55	0.58	0.56	0.52	0.58	0.53	0.44	0.53	0.51
RSウイルス感染症	報告数	314	305	321	302	300	278	301	262	324	357	489	554	718	951	906	1,119	1,689
	定点当たり	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.10	0.08	0.10	0.11	0.16	0.18	0.23	0.30	0.30	0.36	0.54
急性出血性結膜炎	報告数	4	8	11	8	8	13	11	5	5	13	9	7	8	15	6	8	20
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.03
流行性角結膜炎	報告数	281	406	399	365	444	489	511	528	575	489	509	577	590	588	425	790	750
	定点当たり	0.41	0.59	0.58	0.53	0.65	0.71	0.75	0.77	0.84	0.71	0.75	0.84	0.86	0.88	0.64	1.15	1.09
細菌性髄膜炎	報告数	9	6	8	12	12	5	7	3	3	4	11	15	5	10	12	12	15
	定点当たり	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.01	0.02	0.03	0.03	0.03
無菌性髄膜炎	報告数	13	16	12	21	18	21	22	15	16	26	27	36	39	29	33	36	32
	定点当たり	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	0.03	0.03	0.05	0.06	0.08	0.08	0.06	0.07	0.08	0.07
マイコプラズマ肺炎	報告数	106	118	124	96	112	118	126	121	143	118	165	154	165	189	238	235	220
	定点当たり	0.22	0.25	0.26	0.20	0.24	0.25	0.27	0.26	0.30	0.25	0.35	0.33	0.35	0.40	0.50	0.50	0.47
クラミジア肺炎	報告数	8	10	8	3	5	9	5	10	8	4	7	5	5	7	7	5	12
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	170	175	163	148	105	94	61	37	24	20	22	10	5	8	8	7	3
	定点当たり	0.36	0.37	0.35	0.31	0.22	0.20	0.13	0.08	0.05	0.04	0.05	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01
計		31,230	49,112	51,685	54,683	50,552	56,392	56,086	59,662	61,238	69,626	76,158	64,774	68,894	61,257	40,971	45,000	46,040

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月					10月				11月					12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	53週
インフルエンザ	報告数	309	347	283	239	212	319	370	498	533	650	707	919	831	1,043	1,690	2,270	3,734	4,290
	定点当たり	0.06	0.07	0.06	0.05	0.04	0.06	0.08	0.10	0.11	0.13	0.14	0.19	0.17	0.21	0.34	0.46	0.76	0.89
咽頭結膜熱	報告数	1,116	1,076	944	562	836	799	810	982	1,053	1,088	1,240	1,477	1,436	1,827	2,010	2,184	2,045	1,024
	定点当たり	0.35	0.34	0.31	0.18	0.27	0.25	0.26	0.31	0.33	0.35	0.39	0.47	0.46	0.58	0.64	0.69	0.65	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,567	5,053	5,157	2,954	5,087	5,650	5,407	6,914	7,158	7,205	8,176	8,667	7,353	9,822	10,541	11,193	9,832	3,995
	定点当たり	1.45	1.60	1.69	0.94	1.61	1.80	1.72	2.20	2.28	2.29	2.59	2.76	2.35	3.12	3.34	3.54	3.12	1.29
感染性胃腸炎	報告数	10,723	10,457	9,682	6,324	9,835	10,224	10,393	13,628	15,919	18,010	21,696	22,494	20,077	27,317	32,022	33,709	31,861	13,852
	定点当たり	3.40	3.32	3.17	2.01	3.12	3.25	3.30	4.33	5.06	5.72	6.88	7.18	6.42	8.66	10.14	10.67	10.11	4.49
水痘	報告数	767	758	867	770	977	844	1,050	1,118	1,288	1,398	1,725	1,888	2,021	2,343	2,220	2,753	2,443	1,456
	定点当たり	0.24	0.24	0.28	0.25	0.31	0.27	0.33	0.36	0.41	0.44	0.55	0.60	0.65	0.74	0.70	0.87	0.78	0.47
手足口病	報告数	16,092	15,738	13,686	7,562	7,103	5,447	3,435	2,647	2,020	1,652	1,156	1,210	838	719	565	396	347	136
	定点当たり	5.10	4.99	4.48	2.41	2.25	1.73	1.09	0.84	0.64	0.52	0.37	0.39	0.27	0.23	0.18	0.13	0.11	0.04
伝染性紅斑	報告数	1,814	1,634	1,451	923	1,427	1,378	1,268	1,609	1,468	1,848	1,861	2,455	1,893	2,480	2,513	2,269	2,616	985
	定点当たり	0.58	0.52	0.47	0.29	0.45	0.44	0.40	0.51	0.47	0.59	0.59	0.78	0.61	0.79	0.80	0.72	0.83	0.32
突発性発しん	報告数	1,878	1,798	1,702	1,090	1,632	1,516	1,446	1,600	1,632	1,560	1,635	1,648	1,410	1,511	1,451	1,369	1,231	645
	定点当たり	0.60	0.57	0.56	0.35	0.52	0.48	0.46	0.51	0.52	0.50	0.52	0.53	0.45	0.48	0.46	0.43	0.39	0.21
百日咳	報告数	66	69	67	38	42	56	54	74	56	60	74	68	59	46	32	48	40	17
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	3,777	3,218	2,463	1,079	1,160	845	448	348	310	185	177	212	155	152	125	113	96	44
	定点当たり	1.20	1.02	0.81	0.34	0.37	0.27	0.14	0.11	0.10	0.06	0.06	0.07	0.05	0.05	0.04	0.04	0.03	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	1,522	1,644	1,654	1,427	1,895	1,823	1,776	2,138	1,713	2,040	2,198	2,110	2,401	2,541	2,677	2,984	2,785	1,715
	定点当たり	0.48	0.52	0.54	0.45	0.60	0.58	0.56	0.68	0.54	0.65	0.70	0.67	0.77	0.81	0.85	0.94	0.88	0.56
RSウイルス感染症	報告数	2,083	2,652	2,936	1,997	2,643	3,696	3,861	4,118	4,740	4,717	5,465	6,687	6,598	7,311	7,469	6,933	5,756	3,173
	定点当たり	0.66	0.84	0.96	0.64	0.84	1.18	1.22	1.31	1.51	1.50	1.73	2.13	2.11	2.32	2.36	2.19	1.83	1.03
急性出血性結膜炎	報告数	6	8	4	7	8	6	10	9	13	8	10	3	4	16	10	6	9	5
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	-	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	745	737	683	579	749	618	557	655	607	525	574	613	582	582	554	586	592	262
	定点当たり	1.08	1.08	1.04	0.84	1.09	0.91	0.81	0.95	0.88	0.76	0.83	0.90	0.86	0.85	0.81	0.85	0.87	0.39
細菌性髄膜炎	報告数	6	7	5	12	11	10	4	11	6	12	9	14	6	9	9	8	8	8
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.03	0.02	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	36	34	31	18	28	19	19	12	23	19	14	19	17	18	25	20	15	11
	定点当たり	0.08	0.07	0.07	0.04	0.06	0.04	0.04	0.03	0.05	0.04	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.03	0.02
マイコプラズマ肺炎	報告数	236	221	264	237	332	323	289	353	304	321	360	319	311	403	377	365	322	205
	定点当たり	0.50	0.47	0.56	0.50	0.70	0.68	0.61	0.75	0.64	0.68	0.76	0.68	0.66	0.85	0.80	0.77	0.68	0.43
クラミジア肺炎	報告数	11	5	8	5	15	13	6	11	13	4	16	13	9	8	15	11	12	5
	定点当たり	0.02	0.01	0.02	0.01	0.03	0.03	0.01	0.02	0.03	0.01	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	5	4	2	7	8	8	11	12	33	12	18	21	31	40	44	46	42
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.07	0.03	0.04	0.04	0.07	0.08	0.09	0.10	0.09
計		45,757	45,461	41,891	25,825	33,999	33,594	31,211	36,736	38,868	41,335	47,105	50,834	46,022	58,179	64,345	67,261	63,790	31,870

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		5週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	5週
インフルエンザ	報告数	786,008	224,013	83,460	34,688	10,858	3,752	1,621	1,370	1,081	1,720	4,150	11,984	1,164,705
	定点当たり	160.27	45.32	16.93	7.08	2.21	0.76	0.33	0.27	0.22	0.35	0.84	2.45	237.03
咽頭結膜熱	報告数	4,342	3,729	5,077	5,130	7,428	11,958	6,776	6,184	3,418	3,644	7,068	7,263	72,017
	定点当たり	1.39	1.18	1.62	1.65	2.36	3.79	2.16	1.99	1.10	1.15	2.25	2.31	22.95
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	28,768	34,515	43,994	35,331	38,063	50,930	28,050	19,721	18,251	25,129	41,223	35,561	399,536
	定点当たり	9.17	10.95	13.99	11.28	12.07	16.16	8.90	6.34	5.84	8.00	13.11	11.29	127.10
感染性胃腸炎	報告数	108,817	92,435	114,284	82,825	78,866	97,341	51,872	48,117	36,298	50,164	109,594	111,444	982,057
	定点当たり	34.73	29.32	36.32	26.45	25.00	30.87	16.48	15.47	11.62	15.94	34.86	35.41	312.47
水痘	報告数	10,071	6,071	8,087	5,676	5,920	6,974	4,674	3,912	3,372	4,300	9,375	8,872	77,304
	定点当たり	3.24	1.93	2.56	1.82	1.87	2.21	1.48	1.25	1.08	1.37	2.98	2.82	24.61
手足口病	報告数	4,022	4,237	6,934	11,014	17,360	57,022	117,042	97,080	44,089	13,549	5,575	1,444	379,368
	定点当たり	1.28	1.33	2.22	3.52	5.52	18.07	37.19	31.25	14.13	4.30	1.78	0.46	121.05
伝染性紅斑	報告数	5,686	4,064	6,539	8,579	8,456	14,424	12,177	8,223	5,435	5,723	10,537	8,383	98,226
	定点当たり	1.81	1.29	2.07	2.75	2.68	4.58	3.87	2.64	1.73	1.82	3.36	2.67	31.27
突発性発しん	報告数	5,738	5,342	7,297	7,343	7,521	10,261	7,421	8,721	6,222	6,194	7,764	4,696	84,520
	定点当たり	1.84	1.71	2.31	2.34	2.38	3.25	2.35	2.81	2.00	1.97	2.48	1.49	26.93
百日咳	報告数	120	110	180	206	210	387	269	292	216	240	307	137	2,674
	定点当たり	0.04	0.04	0.05	0.06	0.07	0.12	0.08	0.09	0.06	0.08	0.09	0.05	0.83
ヘルパンギーナ	報告数	277	234	502	1,160	3,054	17,801	37,326	26,176	7,920	1,951	881	378	97,660
	定点当たり	0.09	0.08	0.16	0.37	0.96	5.65	11.86	8.43	2.54	0.62	0.29	0.12	31.17
流行性耳下腺炎	報告数	4,260	3,408	5,236	4,657	5,024	7,926	7,061	7,718	6,620	7,450	11,290	10,161	80,811
	定点当たり	1.35	1.08	1.67	1.49	1.59	2.51	2.24	2.49	2.11	2.36	3.60	3.23	25.72
RSウイルス感染症	報告数	12,627	6,293	5,356	2,676	1,242	1,465	2,118	6,748	10,228	16,415	30,778	23,331	119,277
	定点当たり	4.06	1.99	1.70	0.86	0.40	0.47	0.68	2.16	3.28	5.22	9.79	7.41	38.02
急性出血性結膜炎	報告数	50	21	39	43	31	42	37	55	27	38	41	30	454
	定点当たり	0.07	0.04	0.06	0.06	0.05	0.07	0.05	0.08	0.04	0.05	0.05	0.04	0.66
流行性角結膜炎	報告数	1,515	1,056	1,468	1,329	1,451	2,547	2,165	3,298	2,748	2,437	2,876	1,994	24,884
	定点当たり	2.22	1.54	2.14	1.97	2.11	3.72	3.16	4.84	4.05	3.55	4.20	2.92	36.42
細菌性髄膜炎	報告数	41	25	46	40	35	30	35	55	35	31	50	33	456
	定点当たり	0.08	0.06	0.10	0.08	0.08	0.07	0.07	0.12	0.07	0.06	0.11	0.08	0.98
無菌性髄膜炎	報告数	59	49	73	64	62	92	128	166	111	73	87	71	1,035
	定点当たり	0.13	0.10	0.15	0.15	0.13	0.19	0.27	0.36	0.24	0.16	0.19	0.14	2.21
マイコプラズマ肺炎	報告数	525	394	532	462	444	620	602	1,118	1,054	1,269	1,714	1,269	10,003
	定点当たり	1.11	0.84	1.12	0.98	0.93	1.32	1.28	2.37	2.23	2.68	3.63	2.68	21.17
クラミジア肺炎	報告数	18	24	49	22	29	37	21	42	33	43	50	43	411
	定点当たり	0.03	0.05	0.10	0.04	0.07	0.08	0.04	0.08	0.07	0.09	0.11	0.09	0.85
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	277	488	1,134	958	656	321	57	29	18	39	115	172	4,264
	定点当たり	0.59	1.03	2.39	2.02	1.39	0.68	0.12	0.07	0.03	0.09	0.25	0.36	9.02
計		973,221	386,508	290,287	202,203	186,710	283,930	279,452	239,025	147,176	140,409	243,475	227,266	3,599,662
内科小児科系疾患月報報告分		1,647	1,617	1,622	1,497	1,487	1,567	1,580	1,623	1,561	1,562	1,513	1,571	18,847
総計		974,868	388,125	291,909	203,700	188,197	285,497	281,032	240,648	148,737	141,971	244,988	228,837	3,618,509

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,056	1,881	1,950	1,892	1,973	2,043	2,175	2,049	1,984	2,180	1,980	1,948	24,111
	定点当たり	2.11	1.92	2.02	1.93	2.01	2.09	2.22	2.09	2.03	2.23	2.02	1.99	24.66
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	771	729	809	724	792	782	737	713	752	713	666	722	8,910
	定点当たり	0.79	0.74	0.84	0.74	0.81	0.80	0.75	0.73	0.77	0.73	0.68	0.74	9.12
尖圭コンジローマ	報告数	459	473	493	458	488	471	509	474	484	529	489	434	5,761
	定点当たり	0.47	0.48	0.51	0.47	0.50	0.48	0.52	0.48	0.50	0.54	0.50	0.44	5.89
淋菌感染症	報告数	826	694	706	619	663	678	812	761	751	708	722	697	8,637
	定点当たり	0.85	0.71	0.73	0.63	0.68	0.69	0.83	0.78	0.77	0.72	0.74	0.71	8.84
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,445	1,439	1,452	1,308	1,284	1,365	1,391	1,471	1,410	1,378	1,334	1,362	16,639
	定点当たり	3.04	3.05	3.06	2.77	2.71	2.87	2.93	3.09	2.99	2.91	2.82	2.87	35.11
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	184	161	153	169	183	183	162	128	126	168	159	194	1,970
	定点当たり	0.39	0.34	0.32	0.36	0.39	0.38	0.34	0.27	0.27	0.36	0.34	0.41	4.17
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	18	17	17	20	20	19	27	24	25	16	20	15	238
	定点当たり	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.06	0.05	0.05	0.03	0.04	0.03	0.50

第3章 感染症別患者発生状況

第1節 インフルエンザ定点

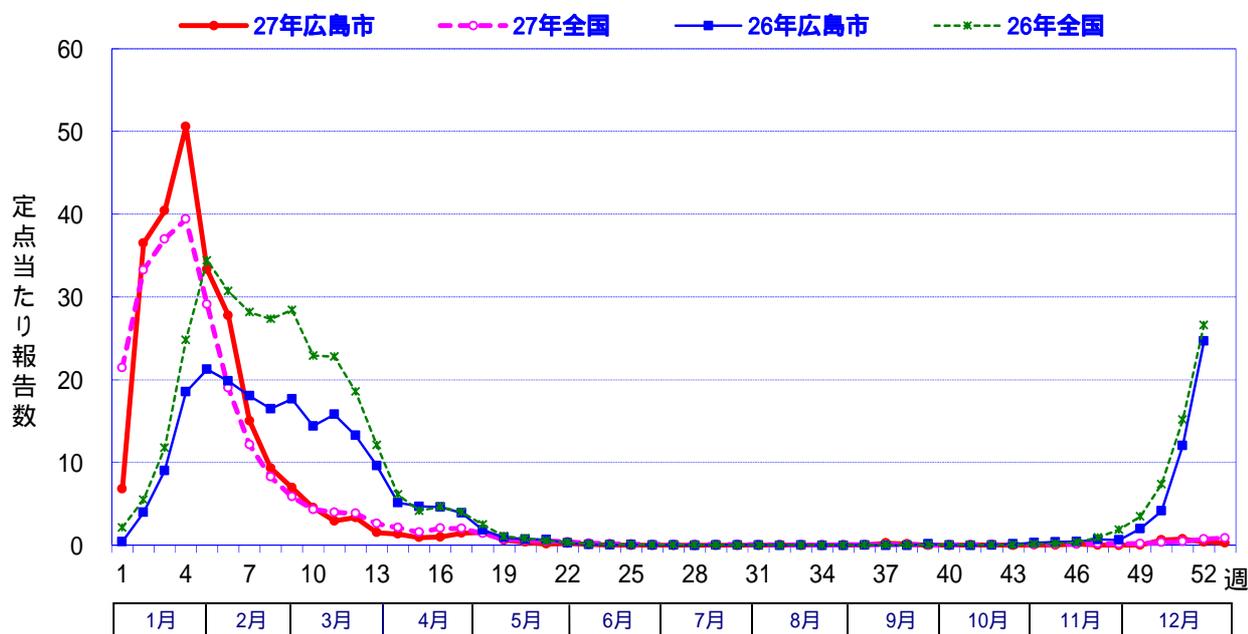
インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

年間定点当たり累積報告数は250人であった（前年比1.00）。

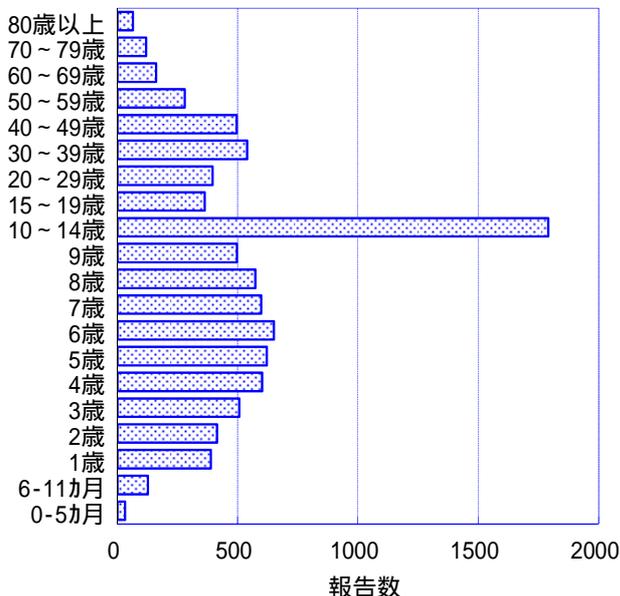
26年/27年シーズンは、26年第49週に定点当たり2.00人と流行期に入った。その後第51週に定点当たり12.1人と注意報レベル（定点当たり10.0人）を超え、さらに27年第2週には定点当たり36.5人と2シーズンぶりに警報レベル（定点当たり30.0人）を超えて、第4週に定点当たり50.6人と流行のピークとなった。その後は減少し、第19週に定点当たり0.62人とほぼ終息状態となった。

年齢階層別報告数は10歳未満が54.4%を占め、次いで20歳以上、10～14歳の順に多かった。

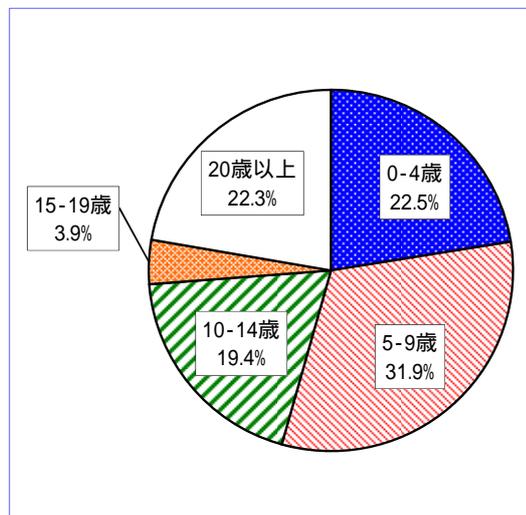
インフルエンザの週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



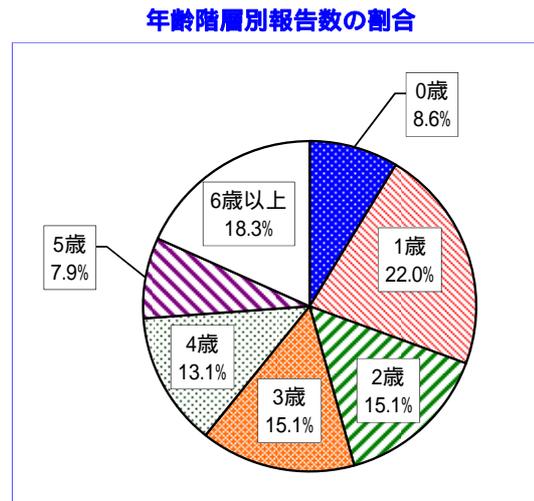
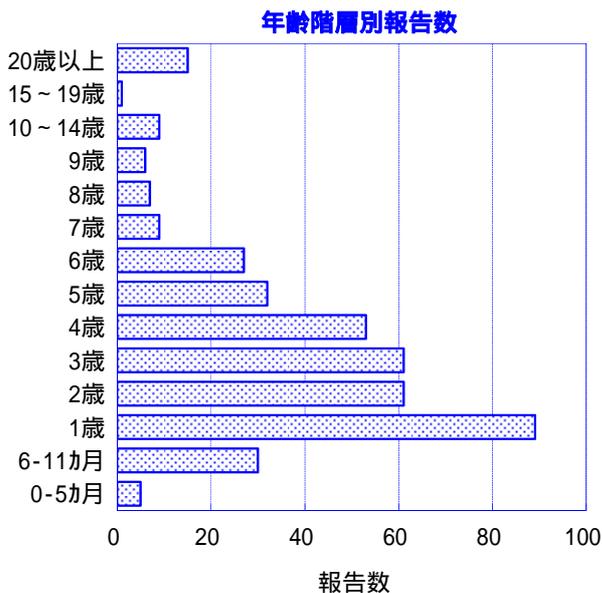
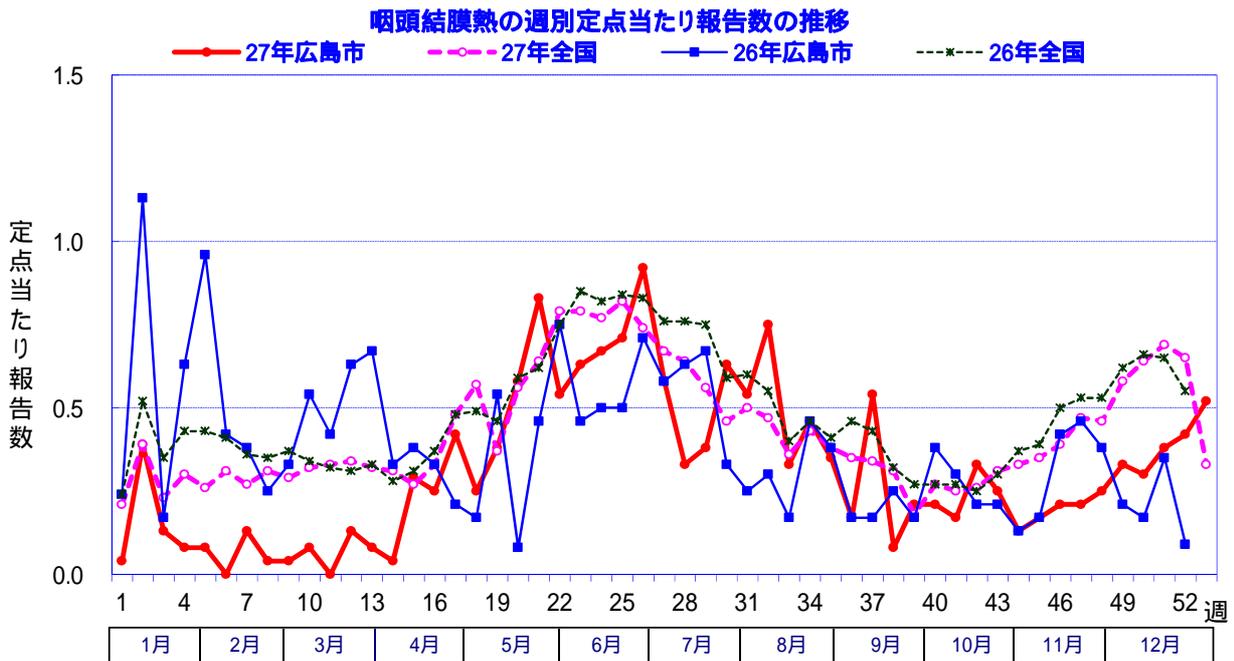
第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間定点当たり累積報告数は17.0人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.83)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の2.0%であった。

4月から徐々に増加し、夏季を中心に報告数が多い傾向にあった。

年齢階層別報告数は5歳未満が73.9%を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。

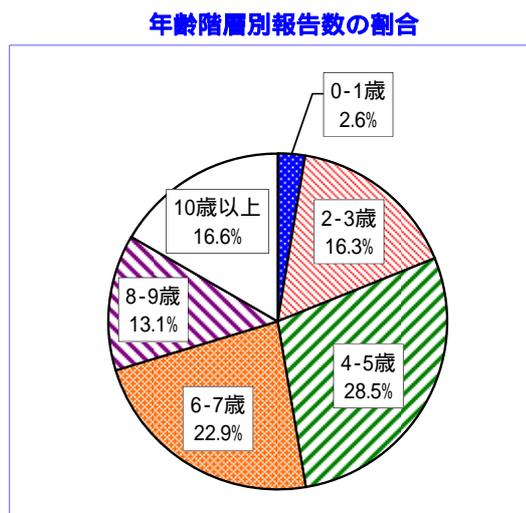
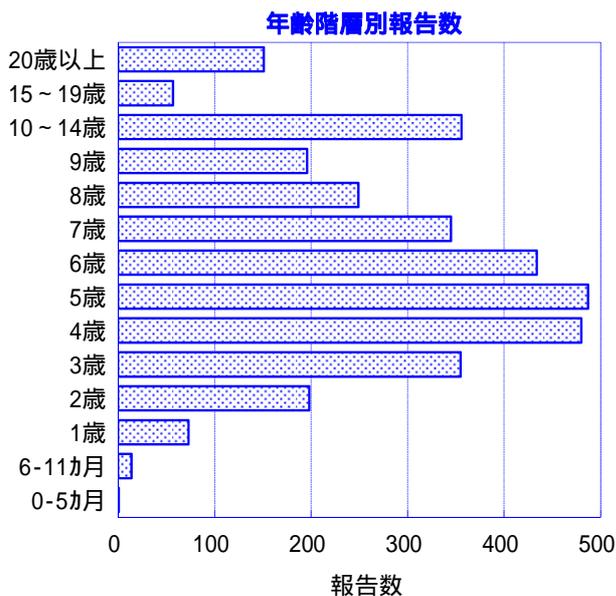
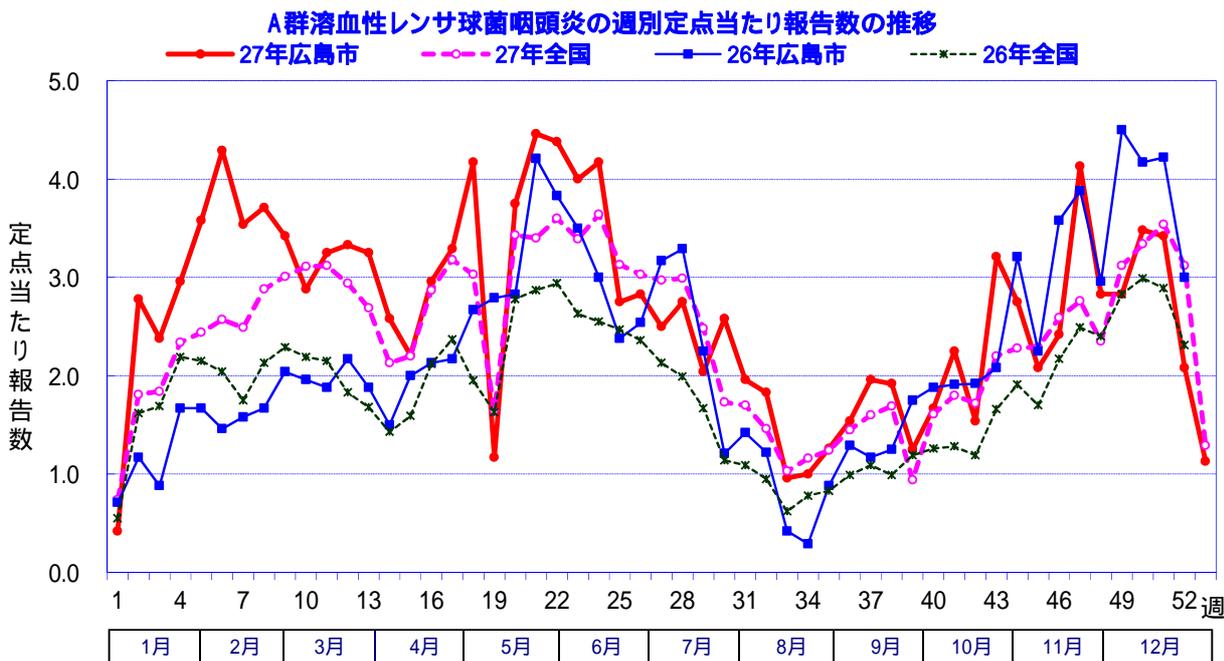


2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間定点当たり累積報告数は142人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.22)。年間累積報告数は小児科定点患者総数の17.0%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では感染性胃腸炎に次いで多かった。

1月から2月上旬にかけてと、4月中旬から6月上旬にかけてピークが見られた。その後は減少傾向にあったが、10月から再び増加傾向となった。例年同様、夏季に報告数が減少する傾向にあった。

年齢階層別報告数は4~7歳が51.4%を占め、5歳前後が多い傾向にあった。

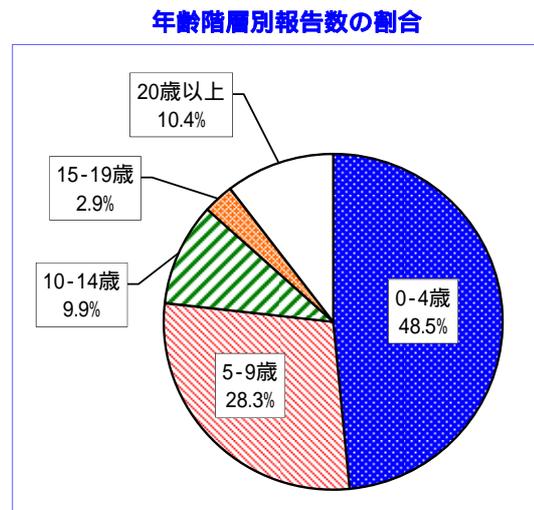
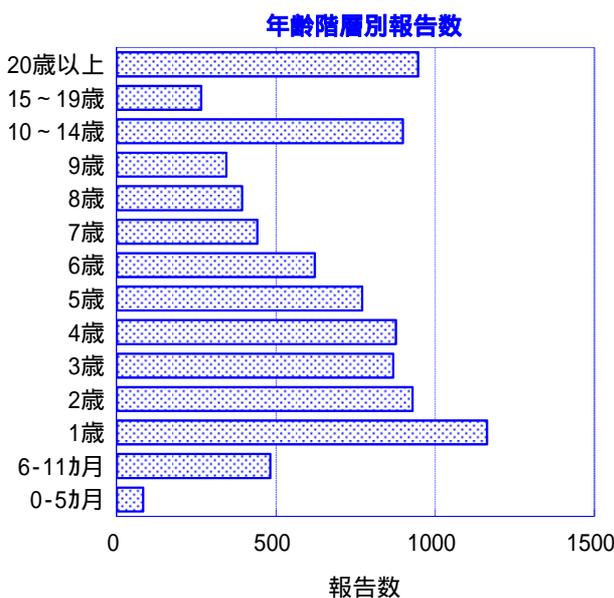
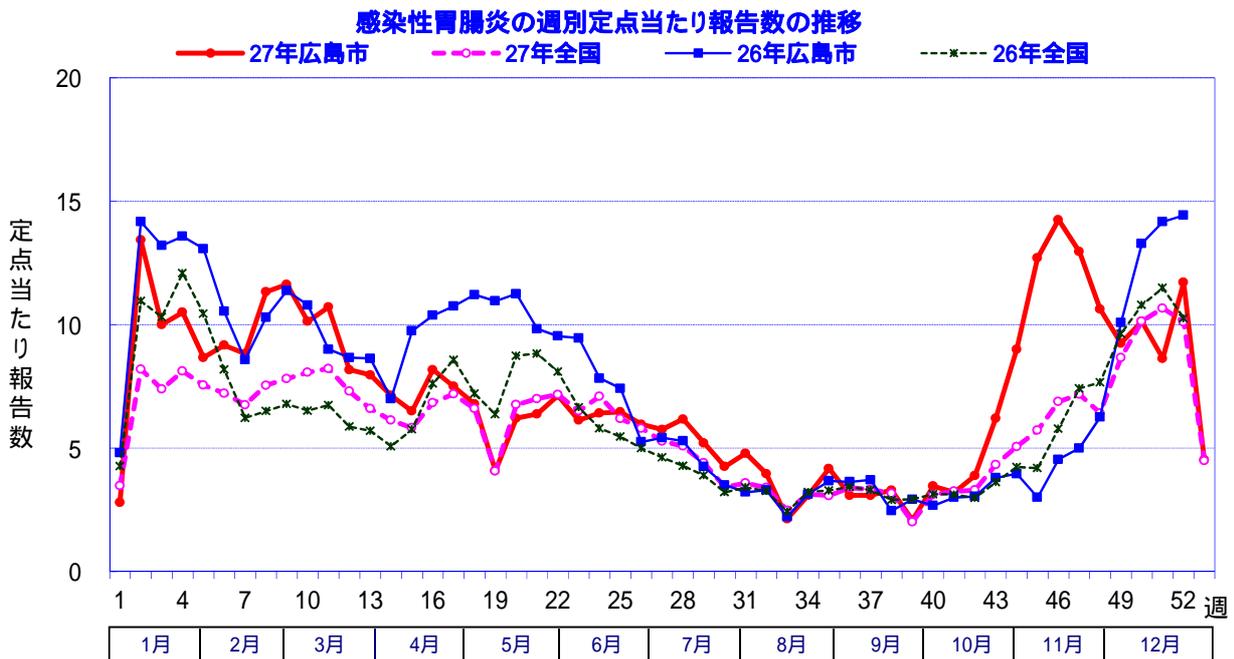


3 感染性胃腸炎

年間定点当たり累積報告数は380人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.97)。年間累積報告数は小児科定点患者総数の45.5%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

第2週に定点当たり13.4人とピークとなった後、徐々に減少し、8~9月は比較的低い水準で推移していた。第43週から再び増加し始め、第46週に定点当たり14.3人とピークとなった。

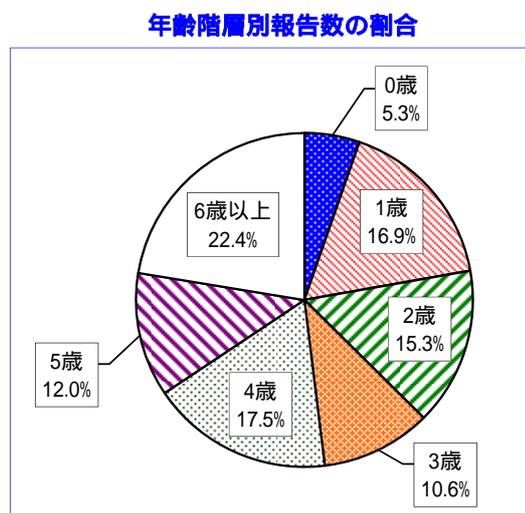
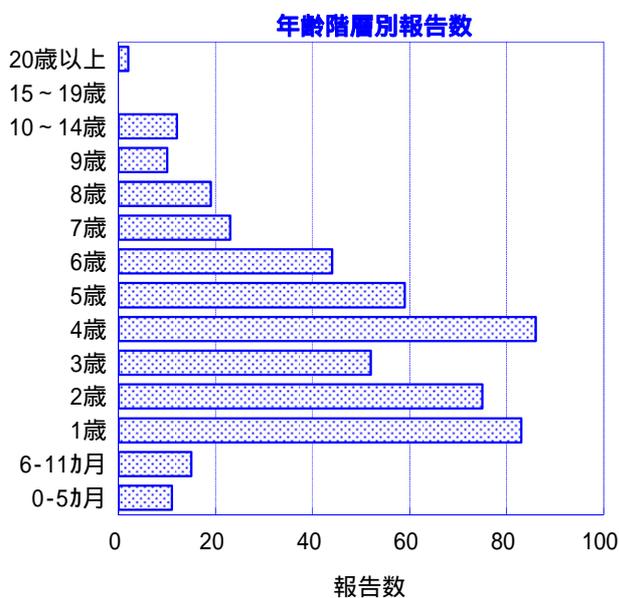
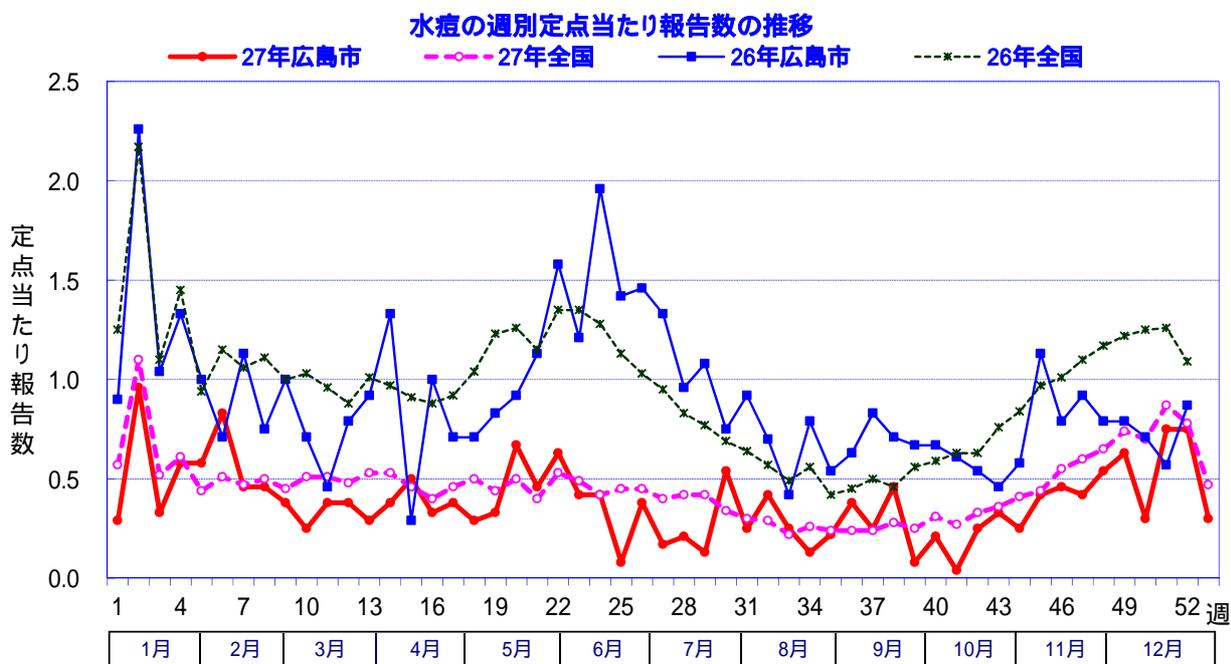
年齢階層別報告数は5歳未満が48.5%を占め、1歳が最も多かった。また小児科定点報告対象疾患ではあるが、約1割は20歳以上であった。



4 水痘

年間定点当たり累積報告数は 20.6 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.43）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 2.5%であった。

年齢階層別報告数は 1～5 歳が 72.3%を占めていた。

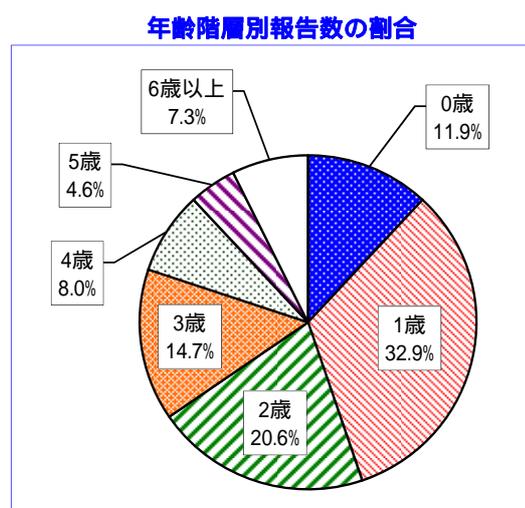
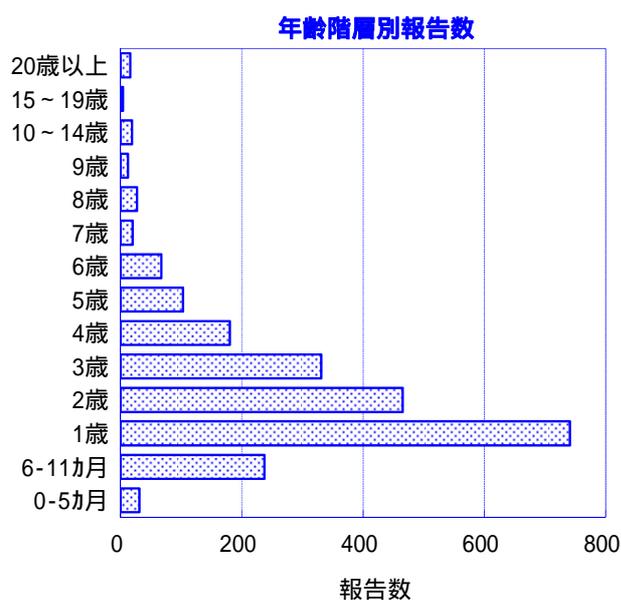
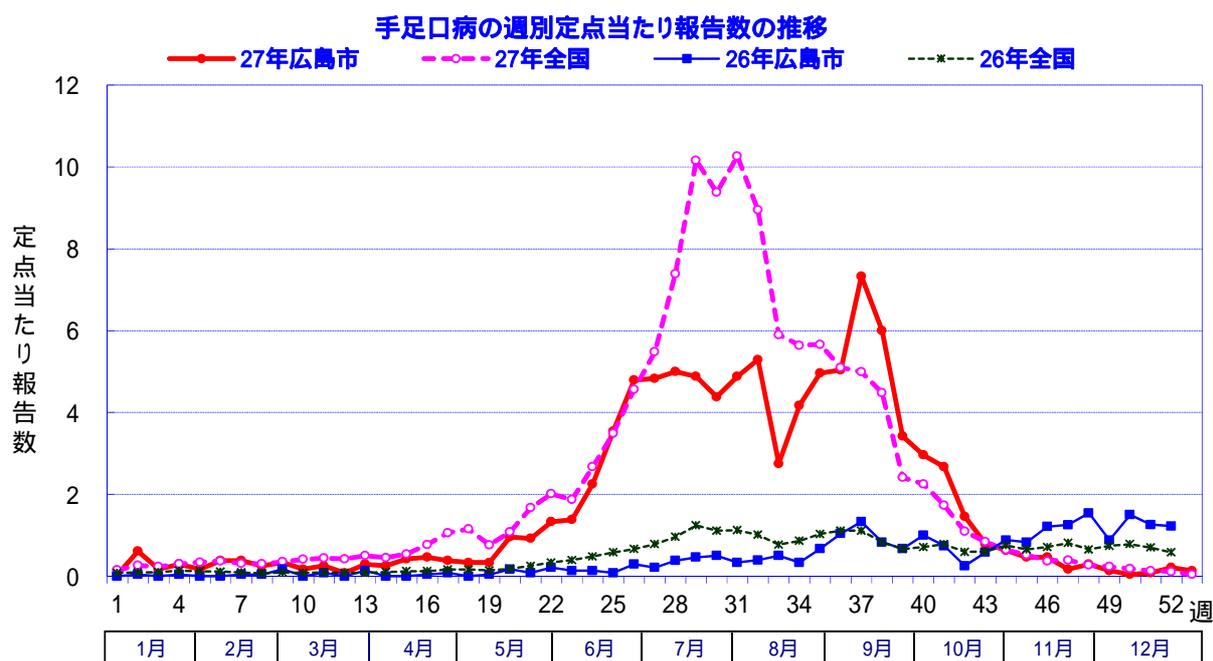


5 手足口病

年間定点当たり累積報告数は94.2人で、前年と比べて大きく増加し(前年比4.17)、平成25年以来の流行となった。年間累積報告数は小児科定点患者総数の11.3%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では3番目に多かった。

第20週から徐々に増加し、6月下旬から8月にかけて定点当たり4.50人前後で推移した後、第37週には定点当たり7.33人とピークとなった。その後は減少し、第43週には定点当たり1人未満となり、ほぼ終息した。

年齢別報告数は1～3歳が68.2%を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。

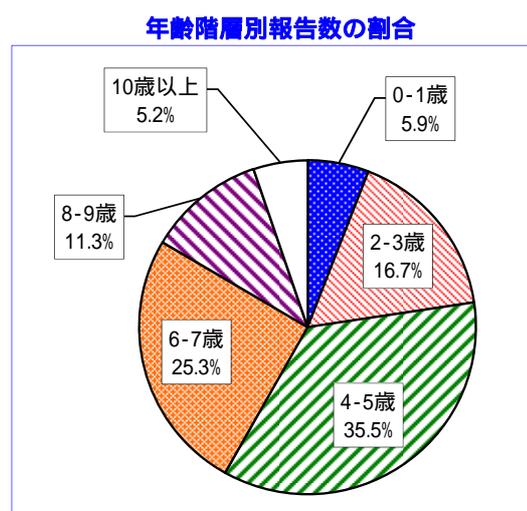
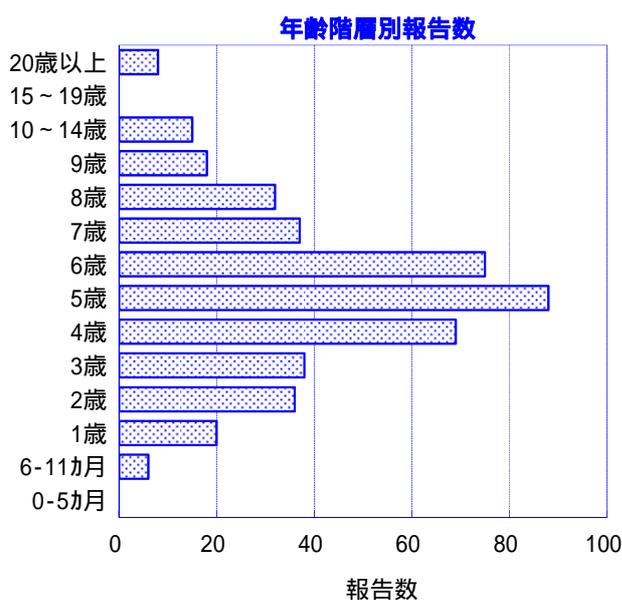
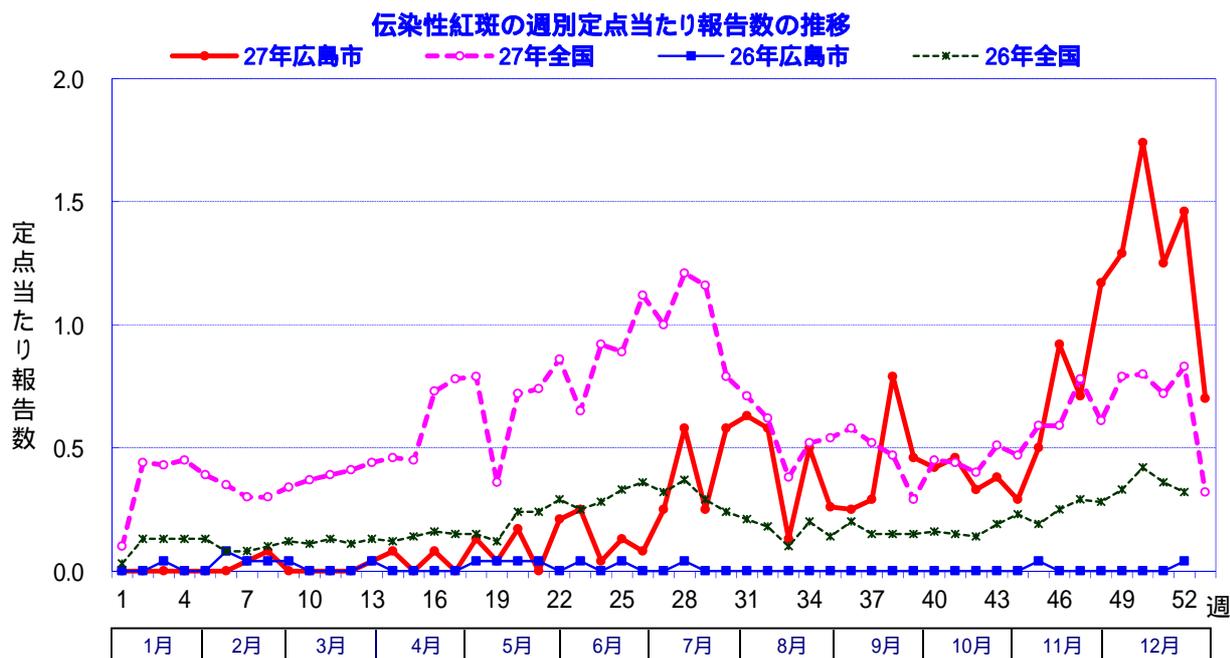


6 伝染性紅斑

年間定点当たり累積報告数は18.5人で、前年と比べて大きく増加し(前年比29.0)、平成23年以來の流行となった。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の2.2%であった。

6月まではほとんど報告がなかったが、7月から徐々に増加し、第50週に定点当たり1.74人とピークとなった。

年齢階層別報告数は、2～7歳が77.5%を占め、5歳前後が最も多かった。

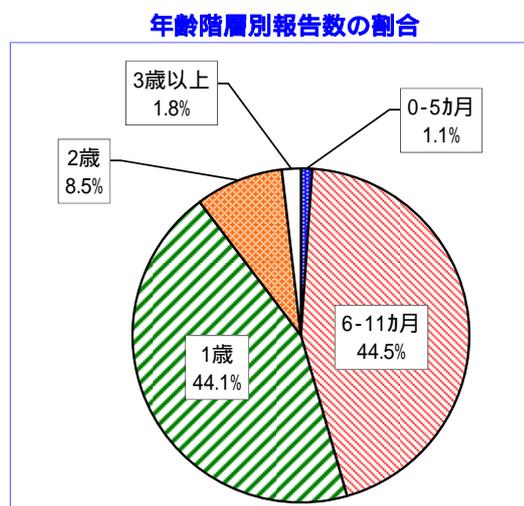
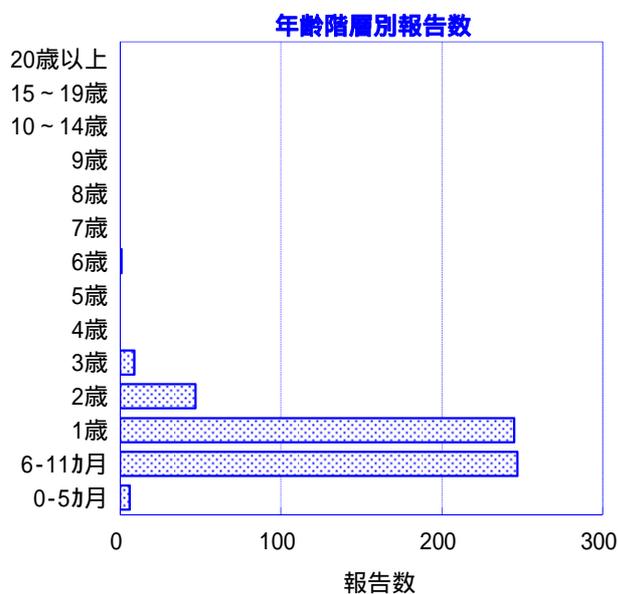
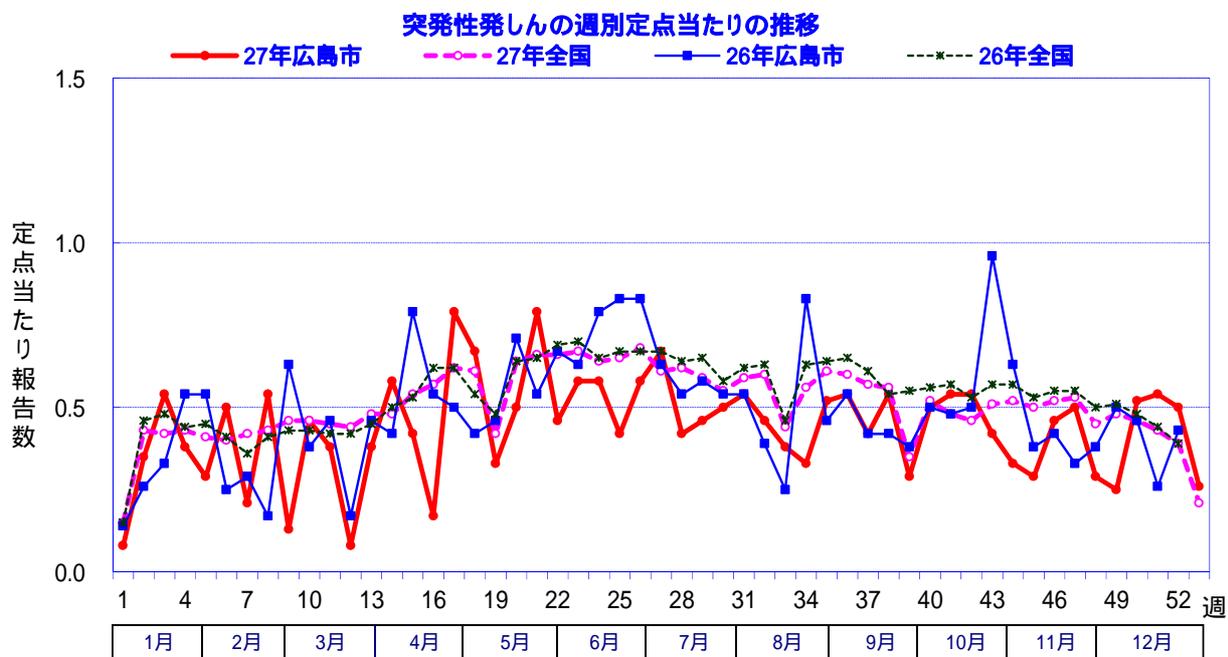


7 突発性発しん

年間定点当たり累積報告数は23.2人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.90)。

年間累積報告数は、小児科定点患者総数の2.8%であった。

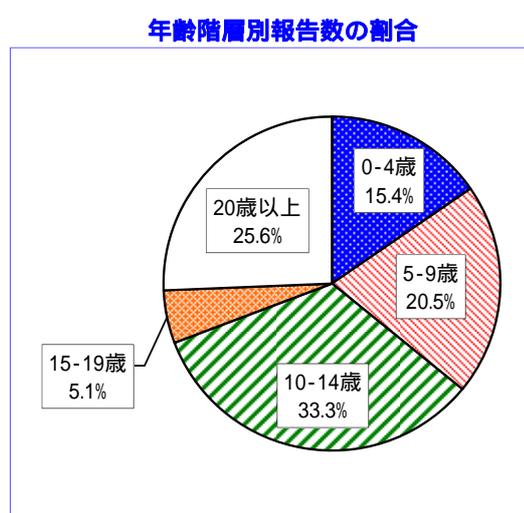
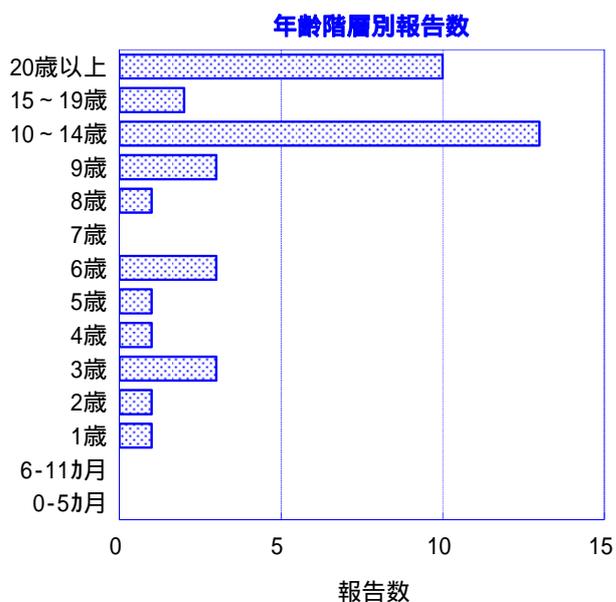
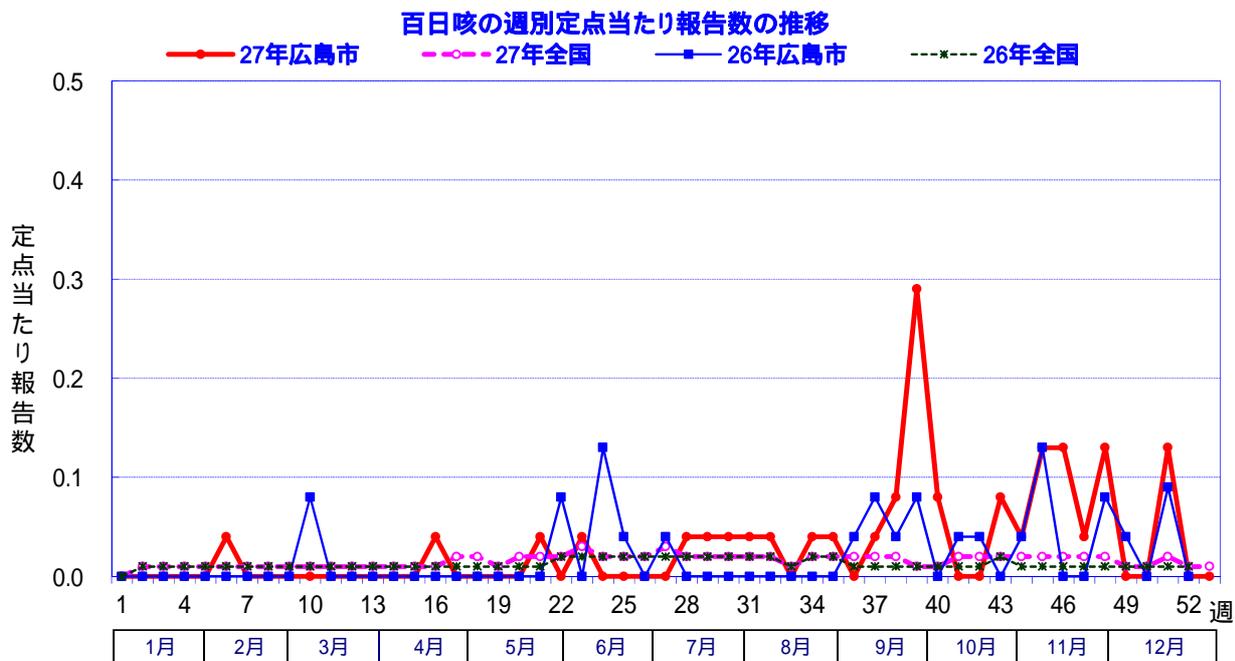
年齢階層別報告数は、1歳以下が約9割を占めていた。



8 百日咳

年間定点当たり累積報告数は1.61人で、前年と比べて増加した（前年比1.50）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の0.2%であった。

年齢階層別報告数は、15歳未満が約7割を占めていた。また小児科定点報告対象疾患であるが、20歳以上が25.6%を占めていた。

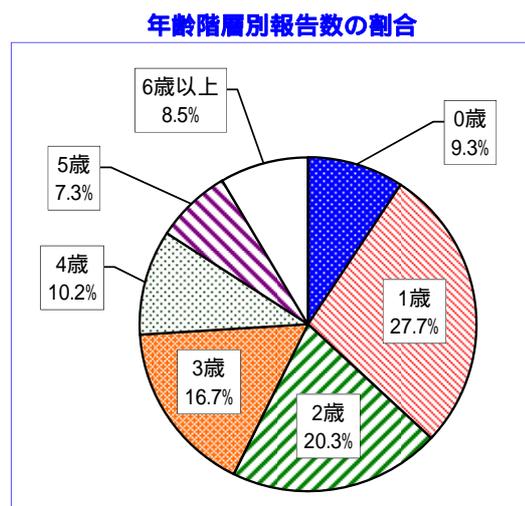
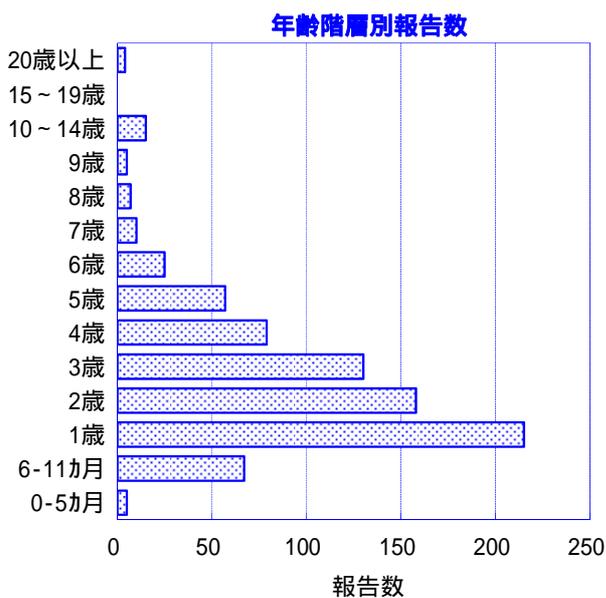
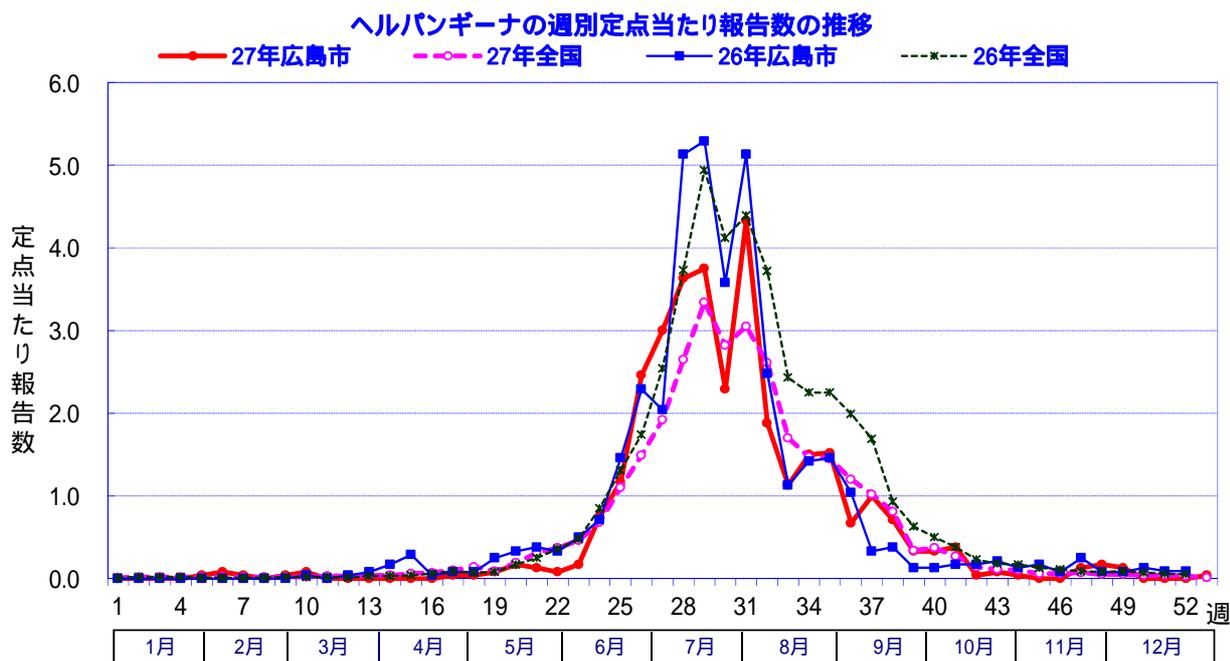


9 ヘルパンギーナ

年間定点当たり累積報告数は32.5人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.84)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.9%であった。

6月から増加し、第31週に定点当たり4.33人とピークとなった。その後は減少し、第38週に定点当たり1人未満となり、ほぼ終息した。

年齢階層別報告数は1～4歳が74.9%を占め、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。

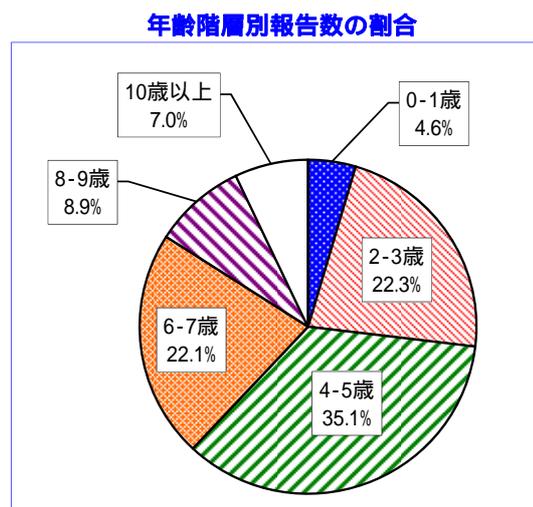
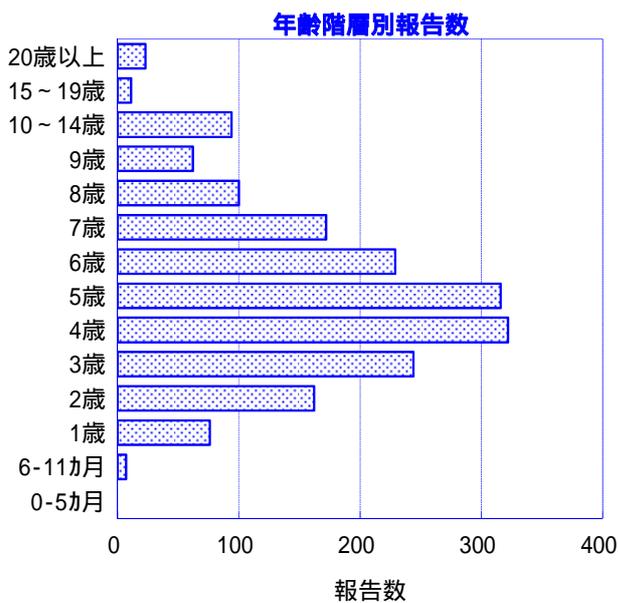
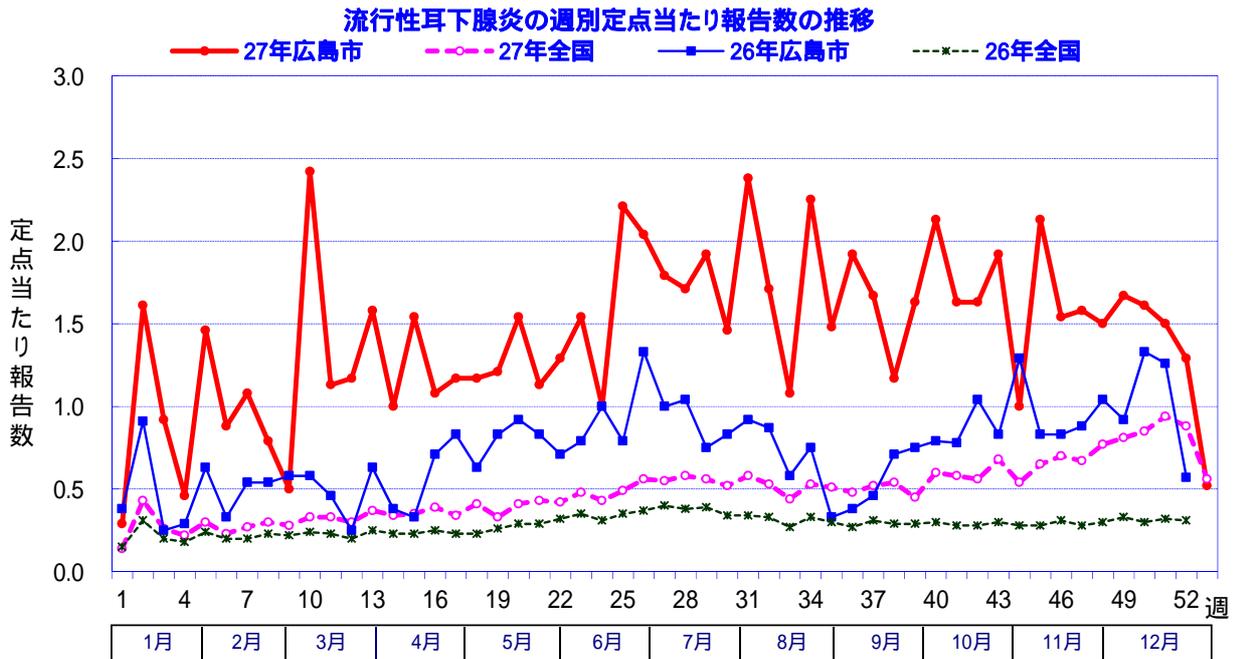


10 流行性耳下腺炎

年間定点当たり累積報告数は76.0人で、前年と比べて増加した（前年比1.98）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の9.1%であった。

平成25年後半以降増加傾向となり、平成27年は年間をとって例年よりも高い水準で推移し、平成22年以来の流行となった。

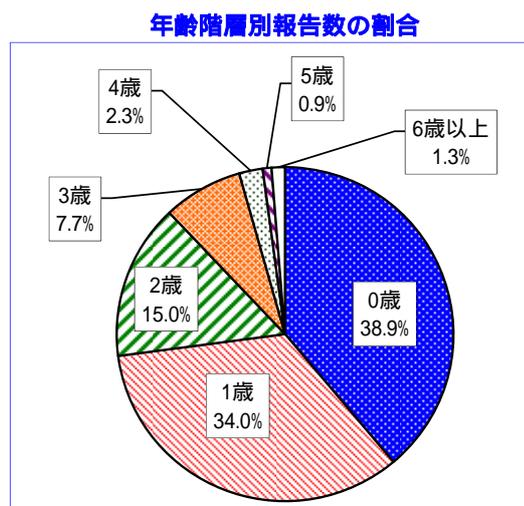
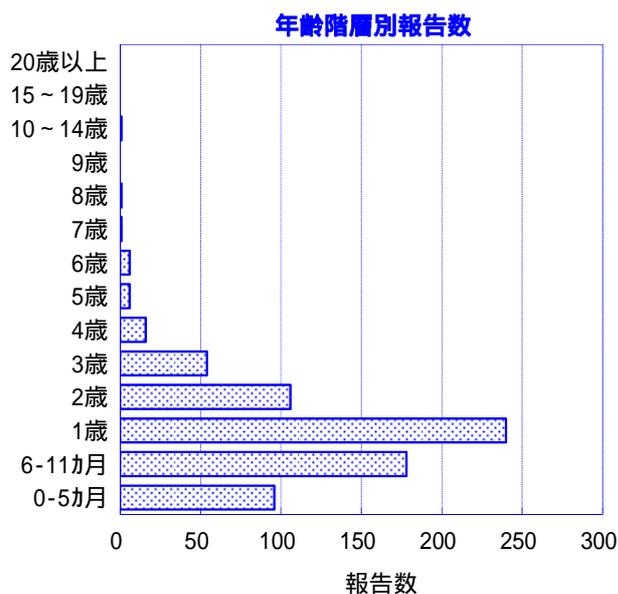
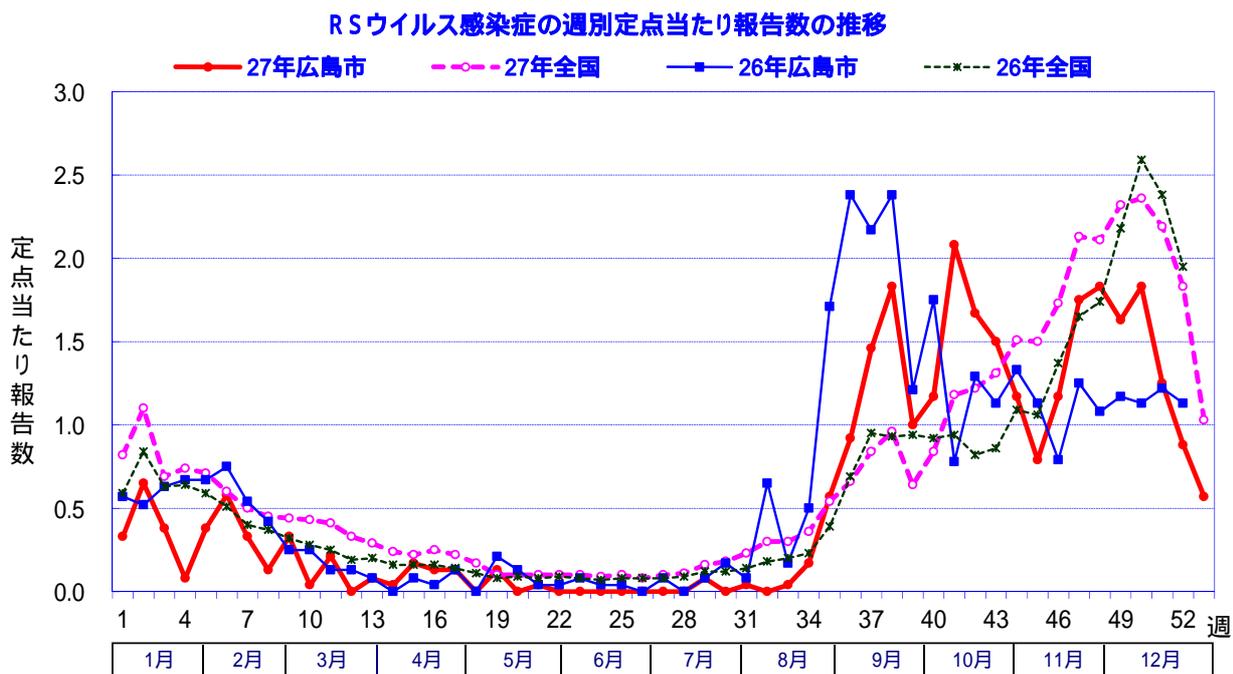
年齢階層別報告数は2～7歳が約8割を占め、4～5歳前後が多い傾向にあった。



1.1 RSウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は29.6人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.89)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.5%であった。

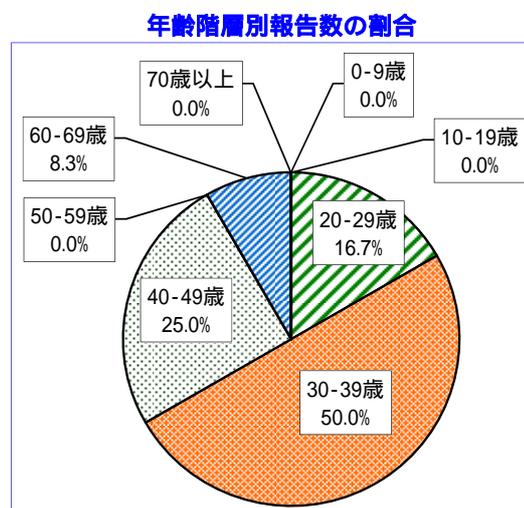
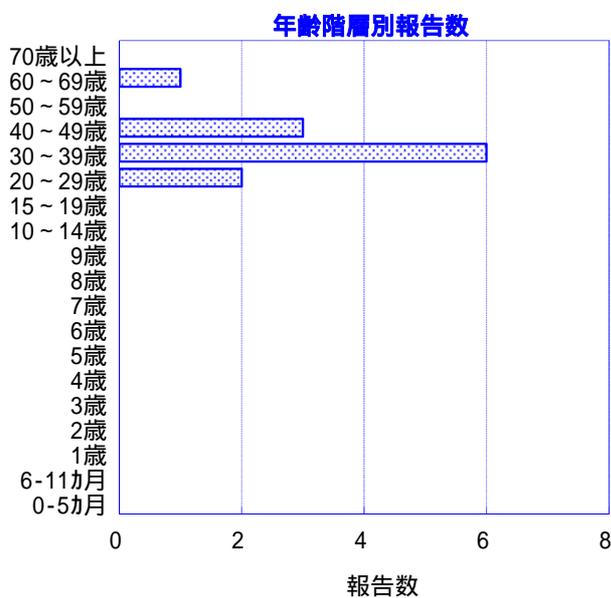
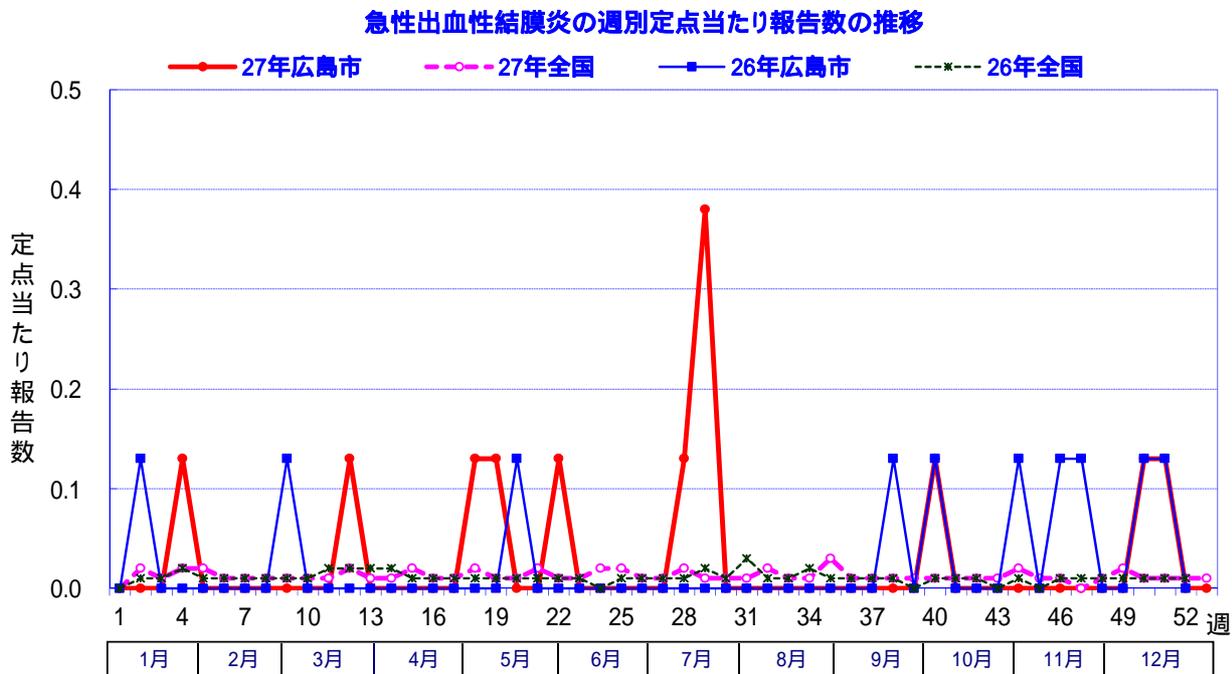
8月中旬頃までは低い水準で推移していたが、第36週以降増加傾向となり、第41週に定点当たり2.08人とピークとなった。全国的には8月頃から増加し、冬季にピークを迎える傾向にあったが、広島市は秋から冬にかけて多い傾向であった。年齢階層別報告数は2歳以下が87.9%を占め、1歳が最も多かった。



第3節 眼科定点

1 急性出血性結膜炎

年間定点当たり累積報告数は1.55人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.19)。

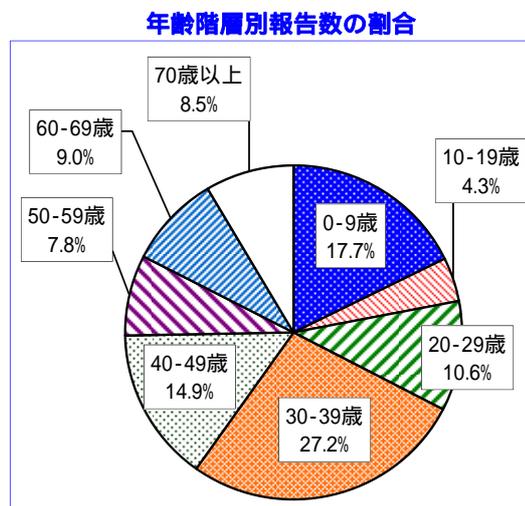
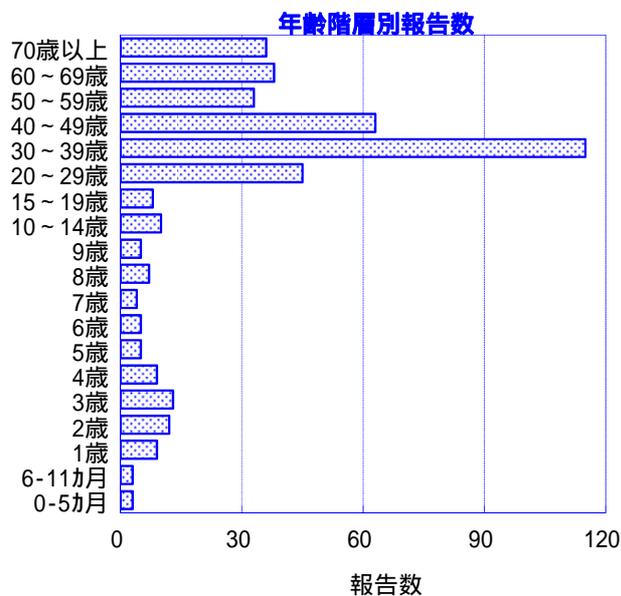
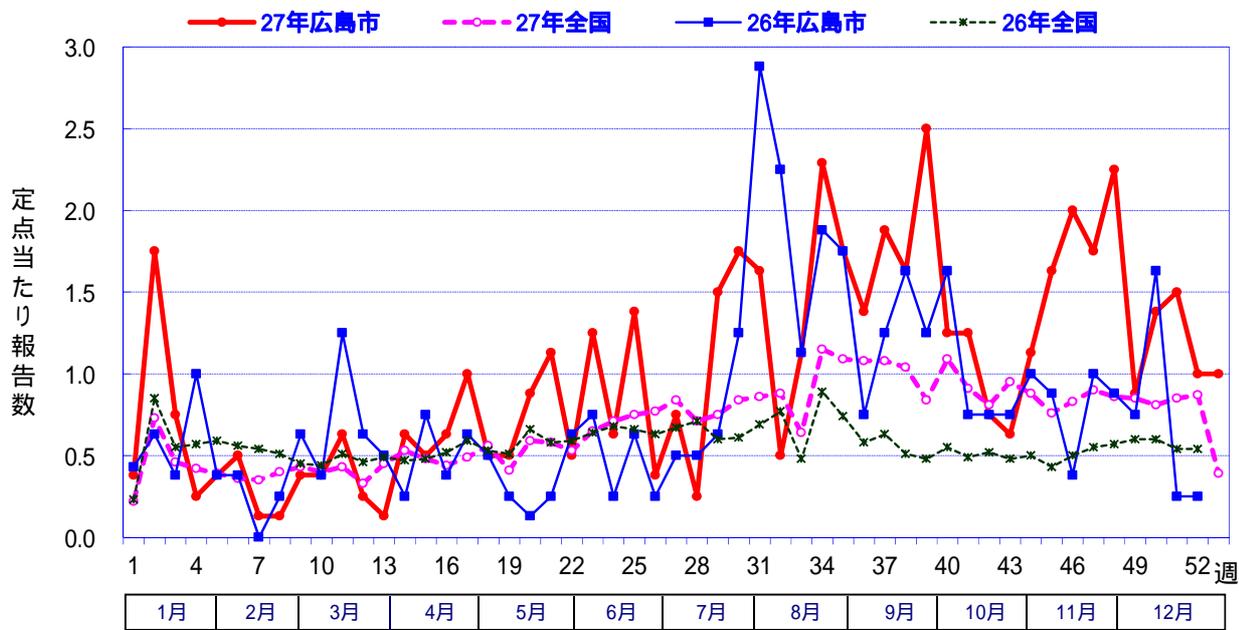


2 流行性角結膜炎

年間定点当たり累積報告数は53.3人で、前年と比べてやや増加し(前年比1.29)、夏から秋にかけて報告数が多い傾向にあった。

年齢階層別報告数は20歳以上が78.0%を占め、30代が最も多かった。

流行性角結膜炎の週別定点当たり報告数の推移

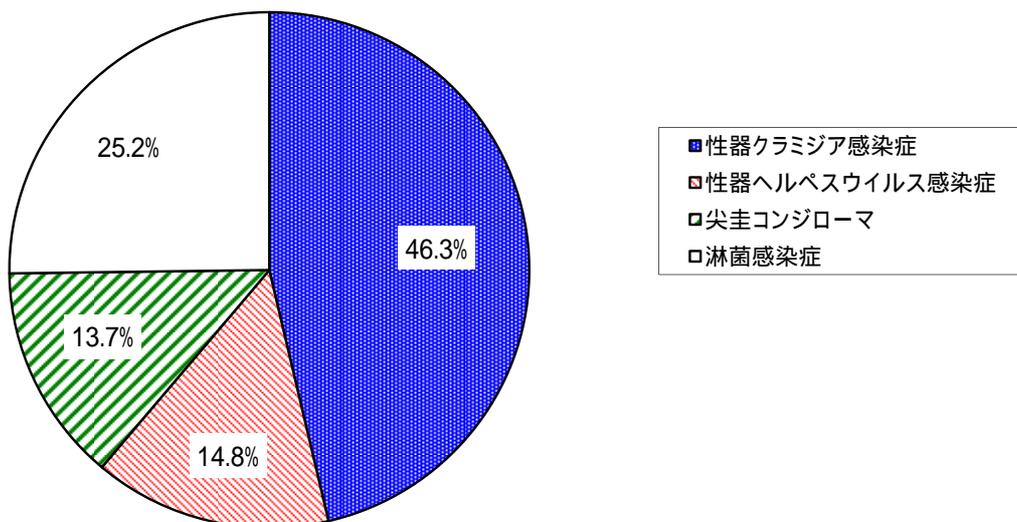


第4節 性感染症定点

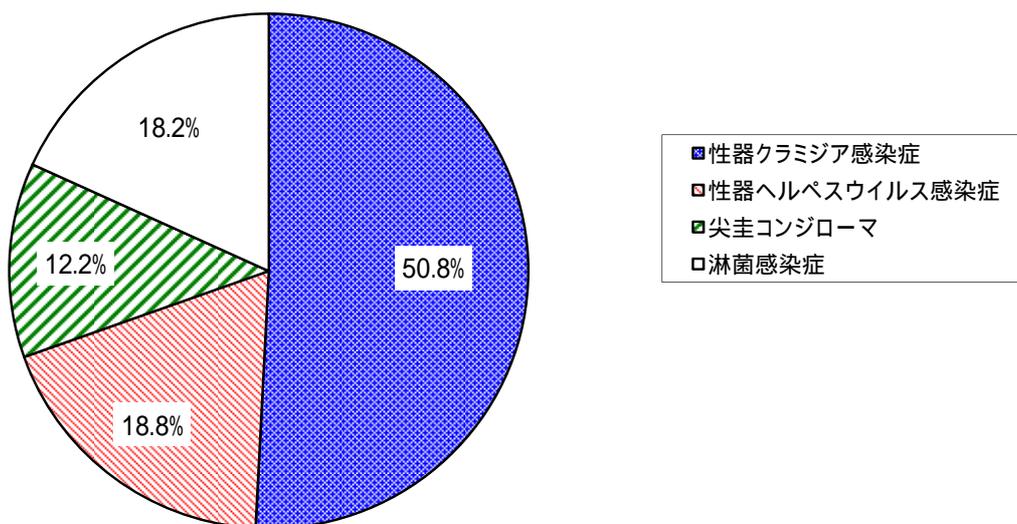
性感染症対象4疾患の発生割合は次のグラフのとおりである。性感染症4疾患の年間定点当たり累積報告総数は68.3人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.87)。年間定点当たり累積報告数は、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの順に多かった。

また、広島市は全国と比べて性器クラミジア感染症及び性器ヘルペスウイルス感染症の割合がやや少なく、淋菌感染症の割合が多い傾向にあった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合

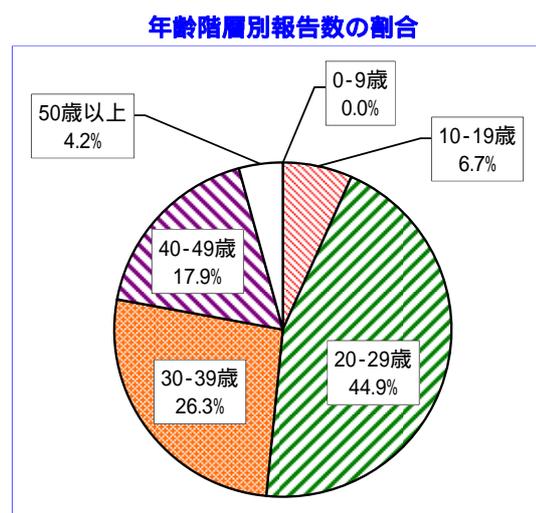
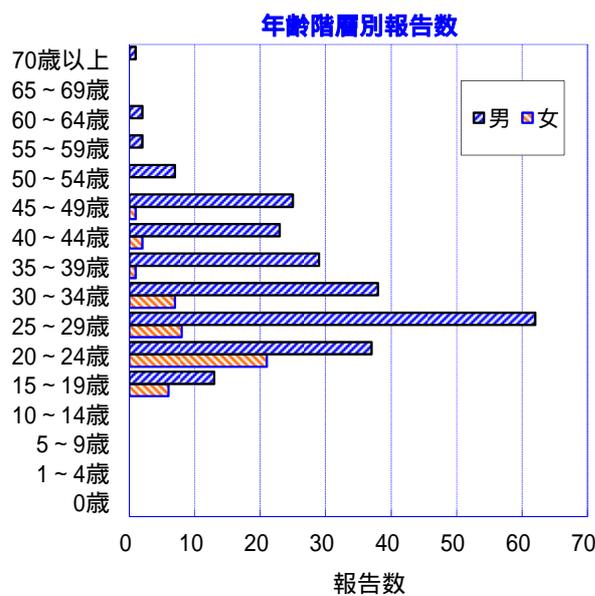
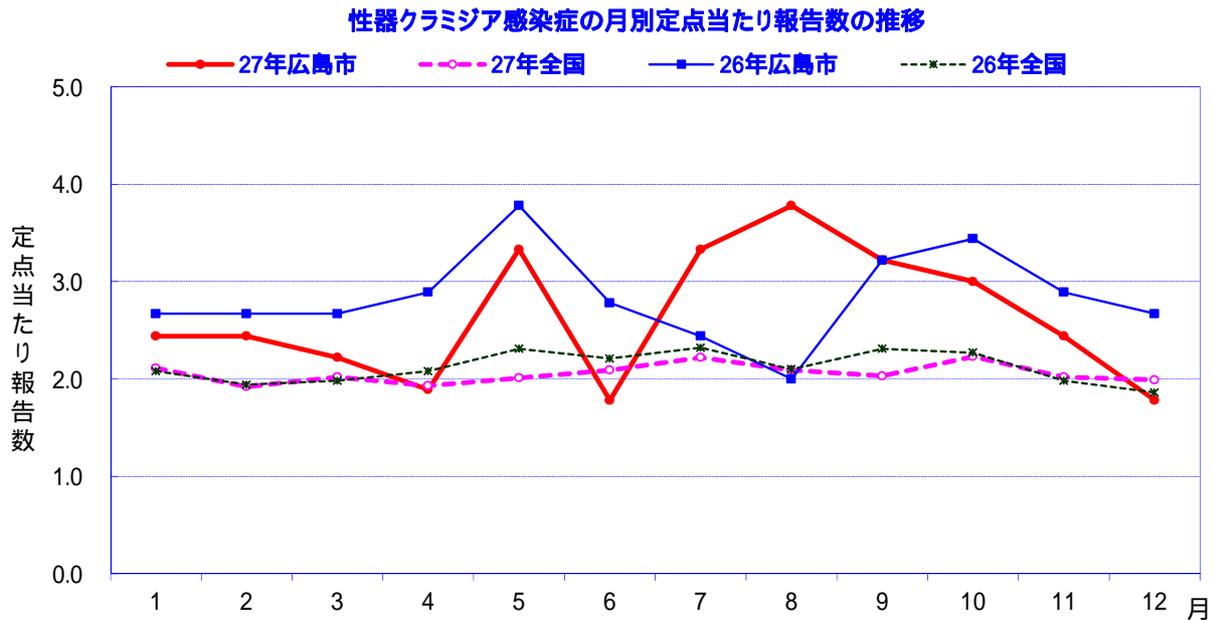


1 性器クラミジア感染症

年間定点当たり累積報告数は31.7人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.92)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の46.3%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中で最も多かった。

男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性26.6人(83.9%)、女性5.11人(16.1%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が約9割を占めていた。

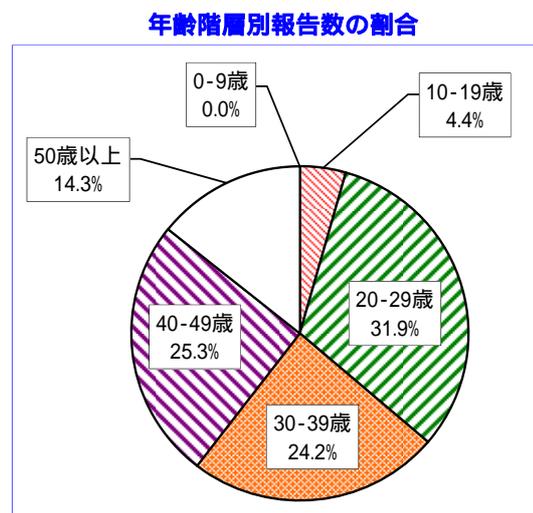
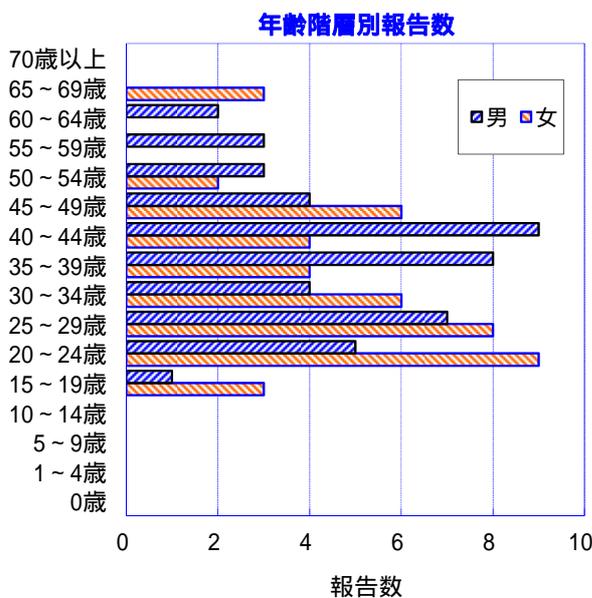
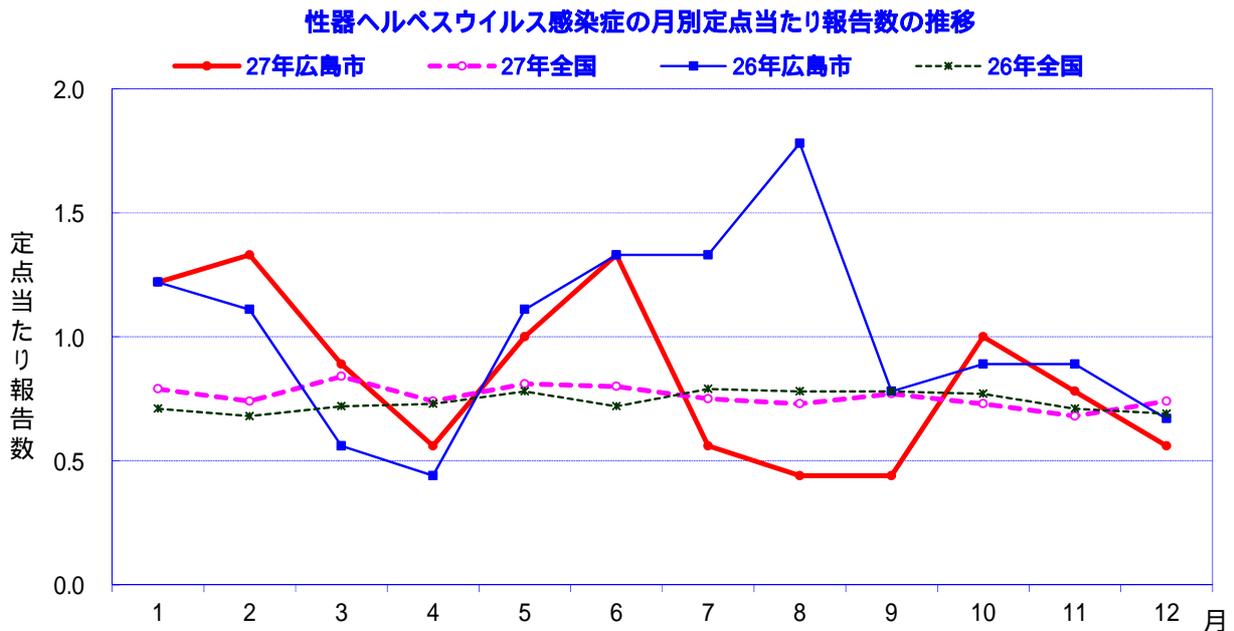


2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は10.1人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.83)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の14.8%を占めていた。

年間定点当たり累積報告数は男性5.11人(50.5%)、女性5.00人(49.5%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が約8割を占めていた。



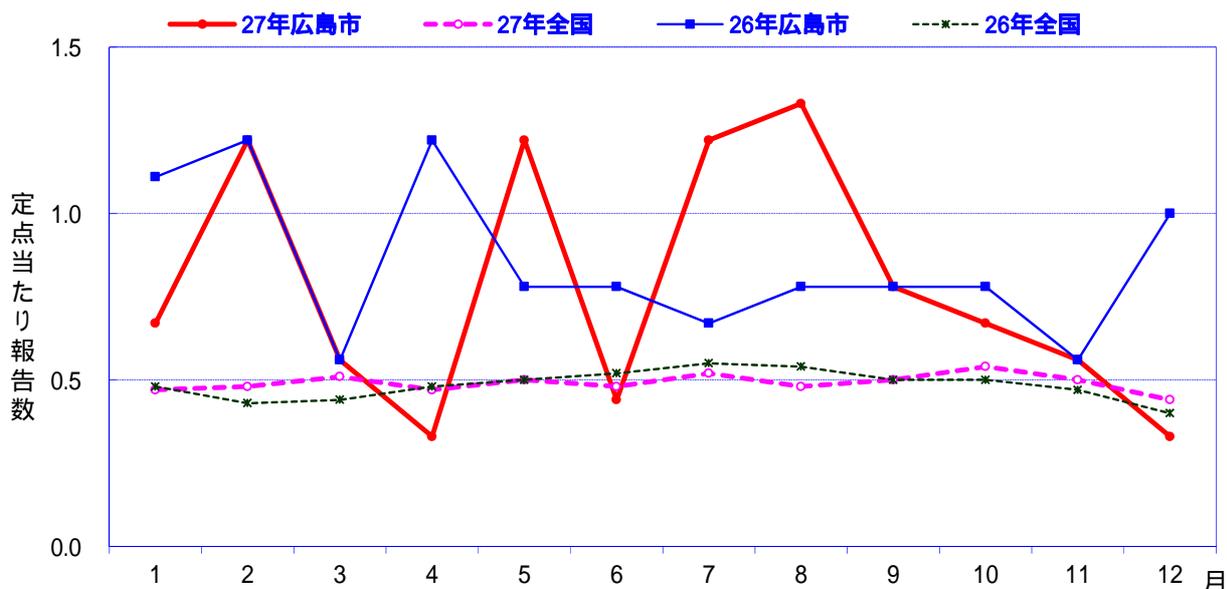
3 尖圭コンジローマ

年間定点当たり累積報告数は9.33人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.91)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の13.7%を占めていた。

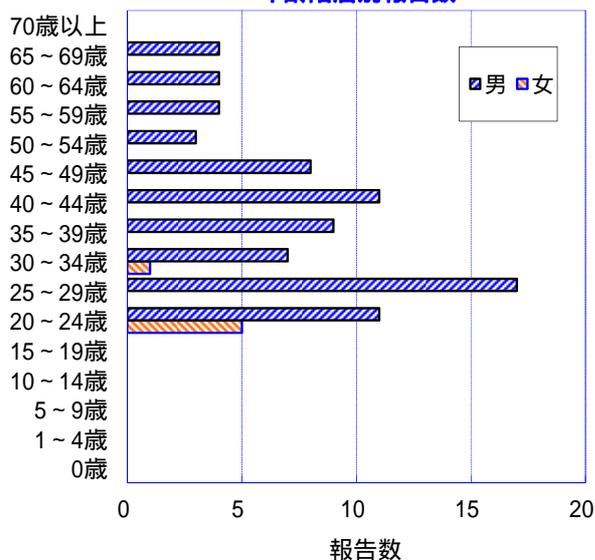
男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性8.67人(92.9%)、女性0.67人(7.1%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が82.1%を占めていた。

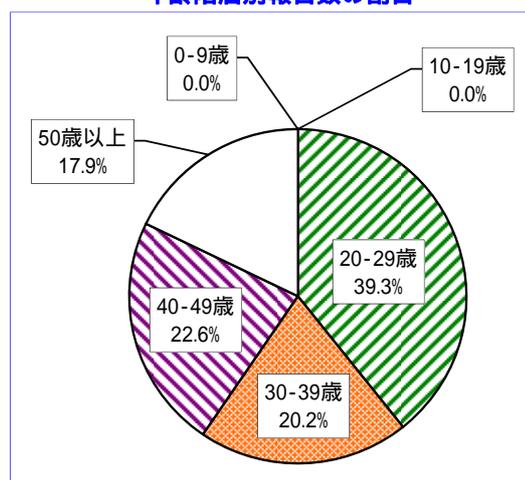
尖圭コンジローマの月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

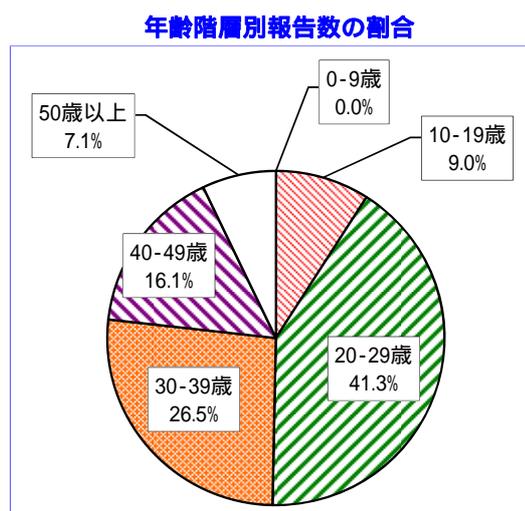
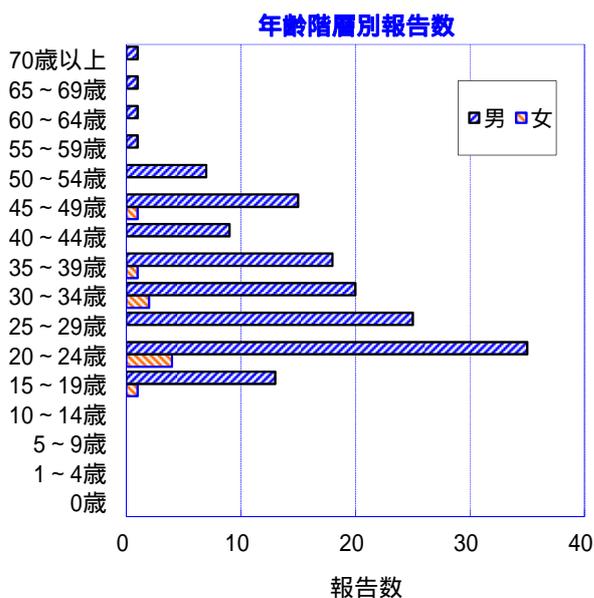
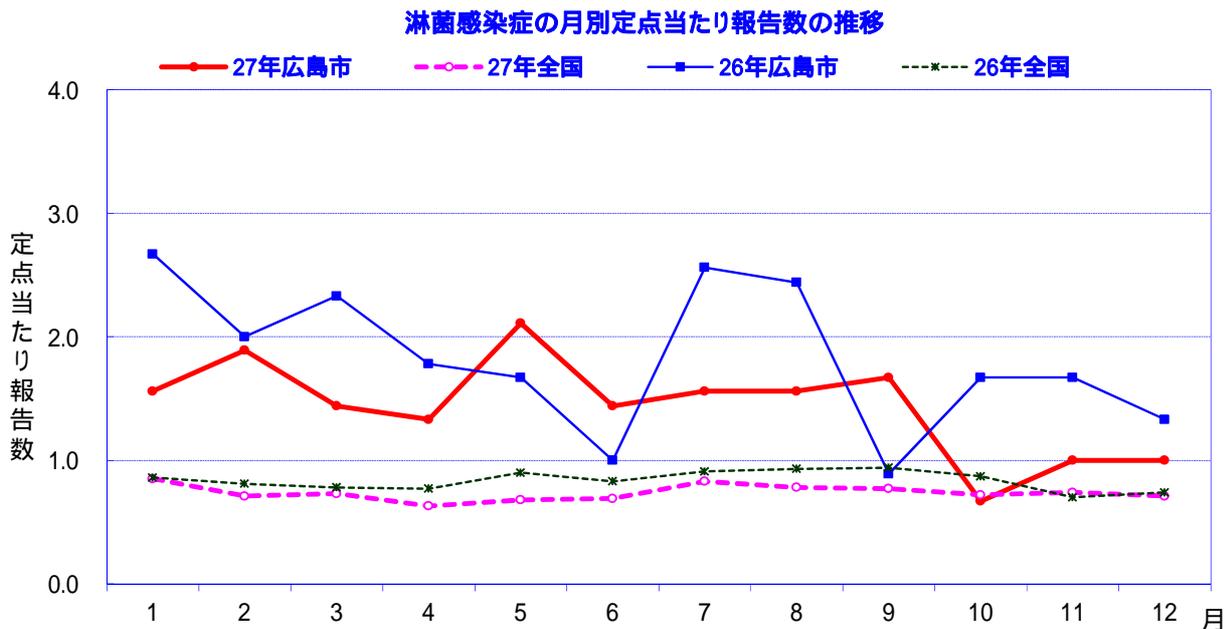


4 淋菌感染症

年間定点当たり累積報告数は17.2人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.78)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の25.2%と性感染症定点報告対象疾患の中では、性器クラミジア感染症に次いで多かった。

男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性16.2人(94.2%)、女性1.00人(5.8%)であった。

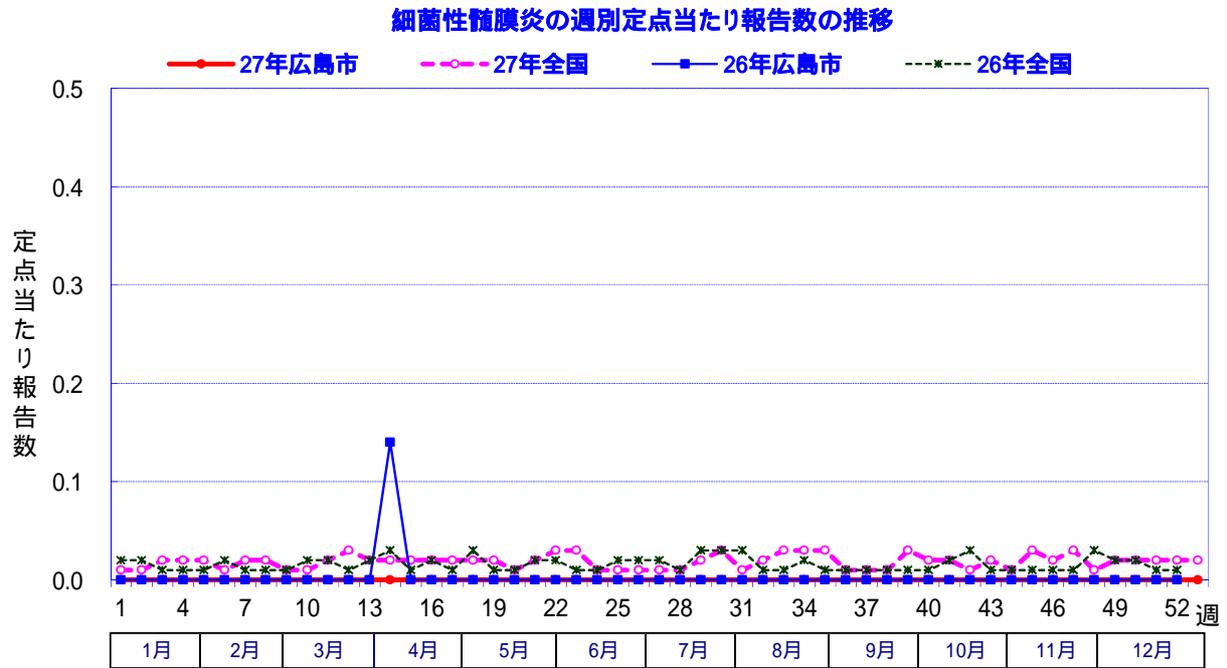
年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が83.9%を占めていた。



第5節 基幹定点

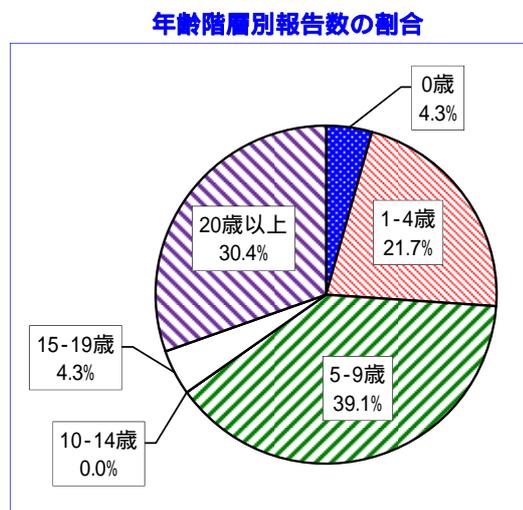
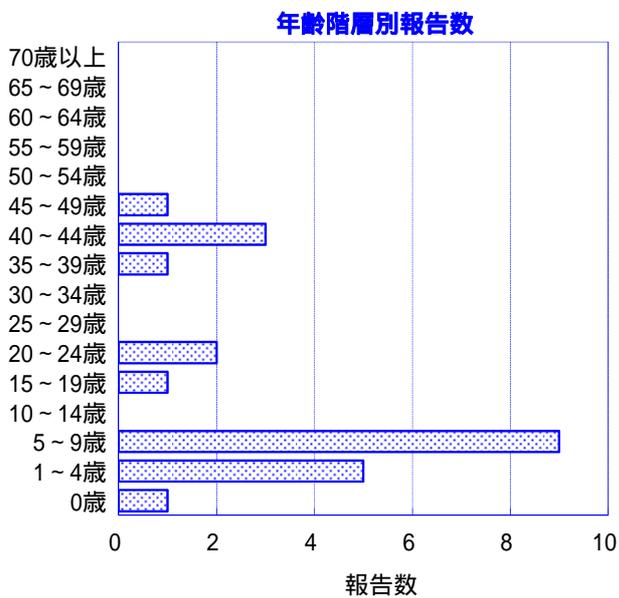
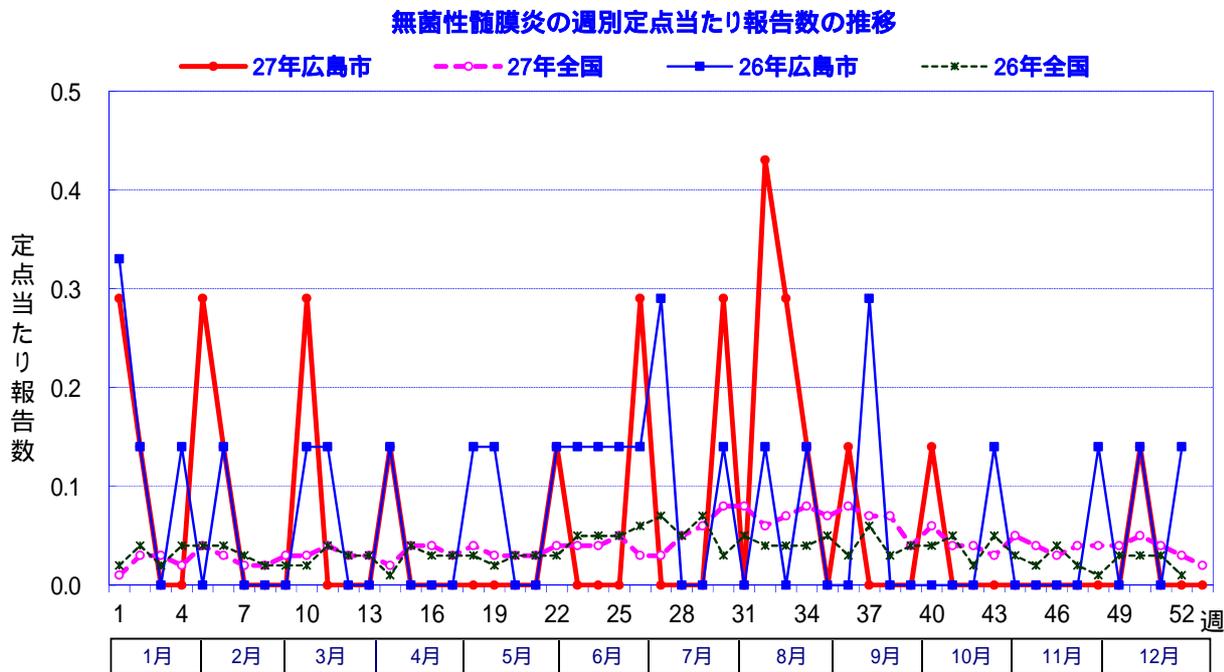
1 細菌性髄膜炎

年間をとおして、報告はなかった。



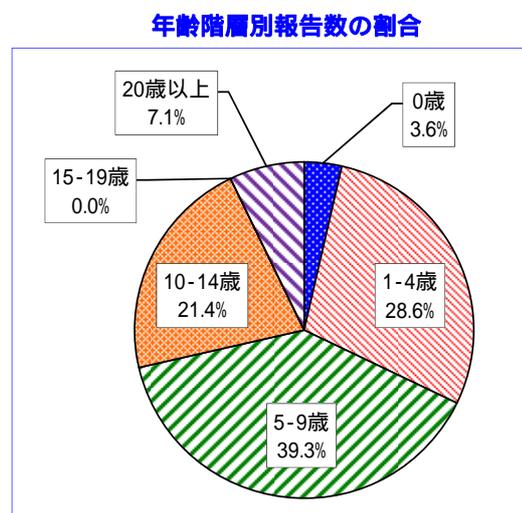
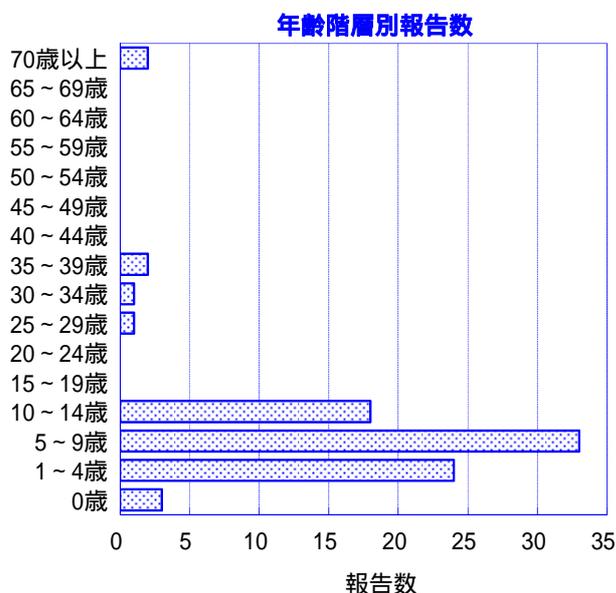
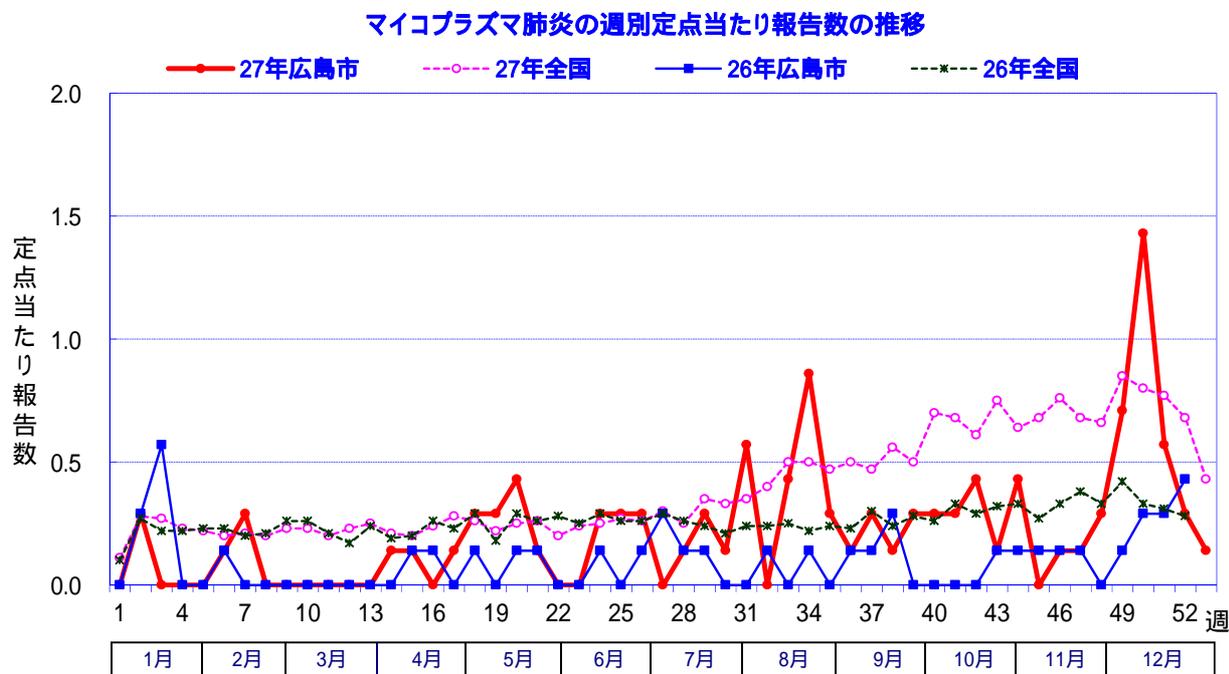
2 無菌性髄膜炎

年間定点当たり累積報告数は3.29人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.88)。年齢階層別報告数は、10歳未満が65.1%を占めていた。

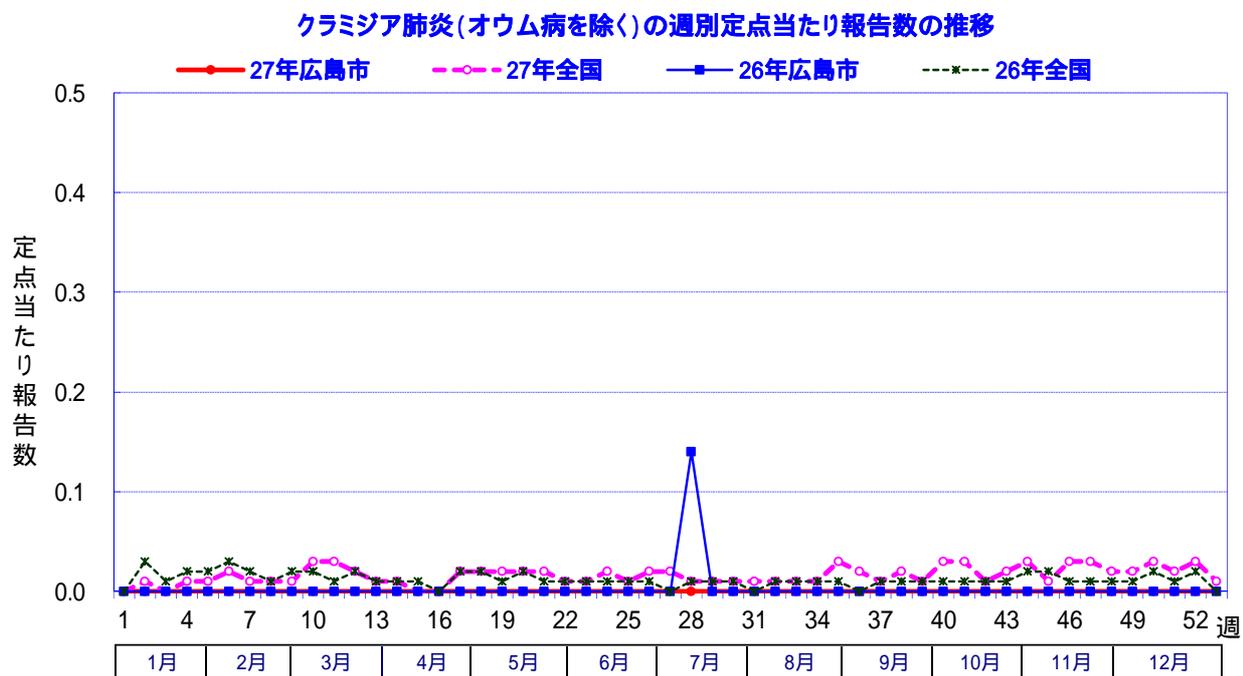


3 マイコプラズマ肺炎

年間定点当たり累積報告数は 12.0 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 2.29）。年齢階層別報告数は、15 歳未満が 92.9%を占めていた。



4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）
年間をとおして、報告はなかった。

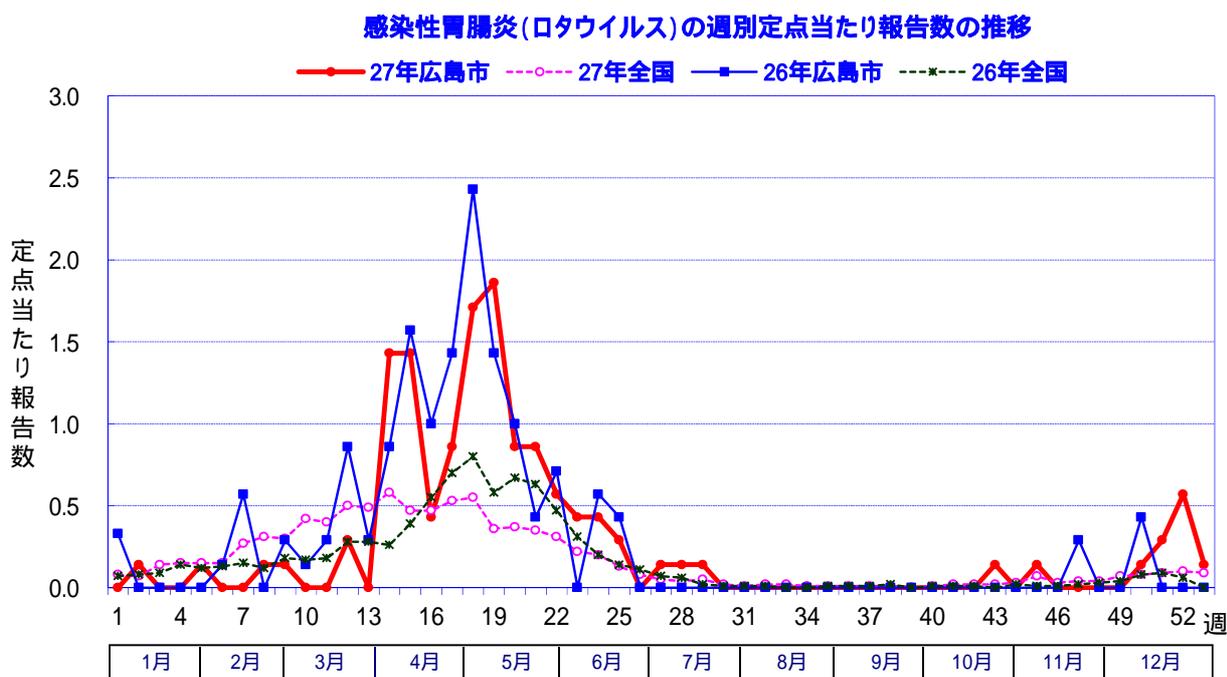


5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

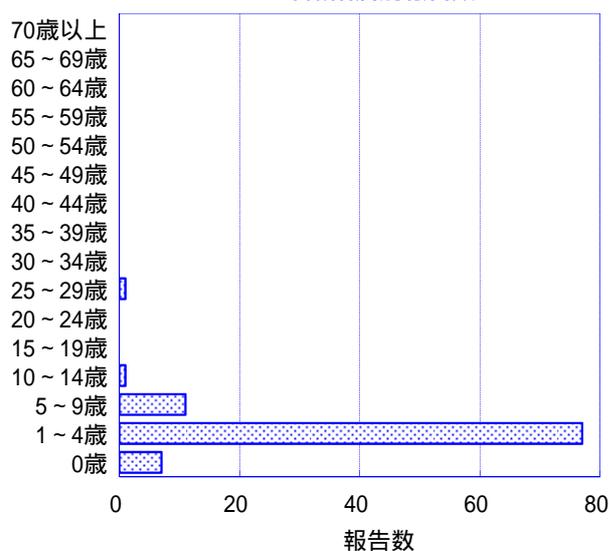
年間定点当たりの累積報告数は 13.9 人で、前年と比べてやや減少した（前年比 0.89）。

4月から5月にかけて報告数が多くなり、第19週に定点当たり 1.86 人とピークとなった。その後は減少し、7月以降の報告はほとんどなかった。

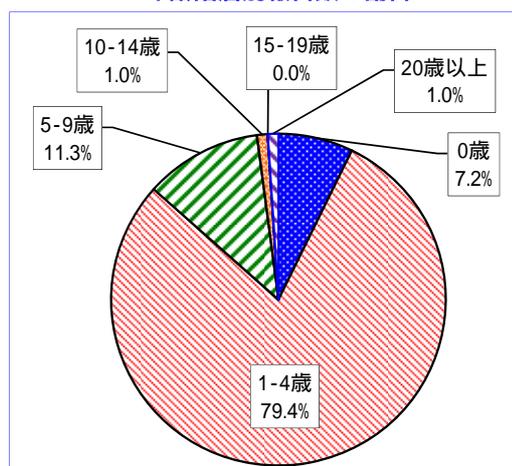
年齢階層別報告数は、1～4歳が約8割を占めていた。



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

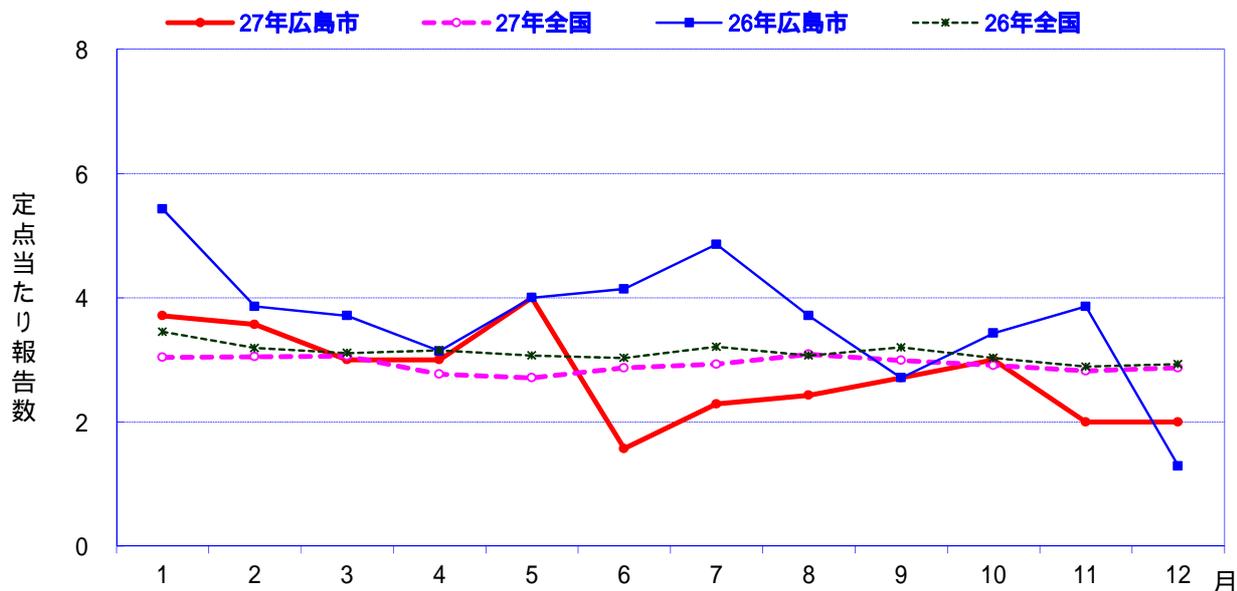


6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

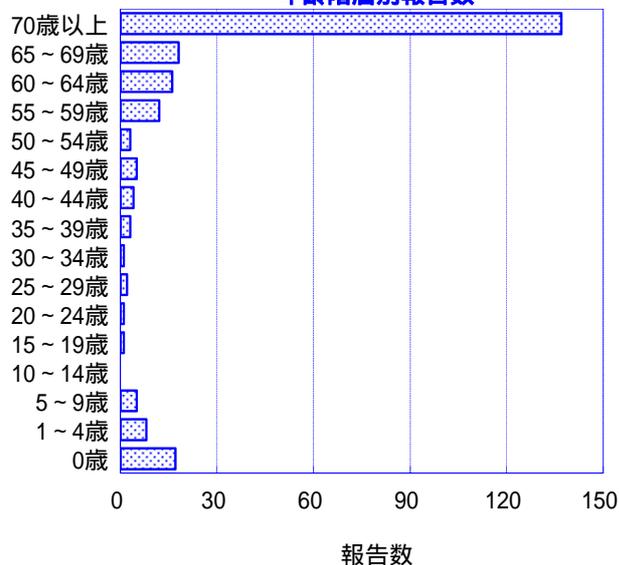
年間定点当たり累積報告数は33.3人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.75)。年間累積報告数は、薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。

年齢階層別報告数は60歳以上が73.4%を占め、高齢者に多い傾向であった。

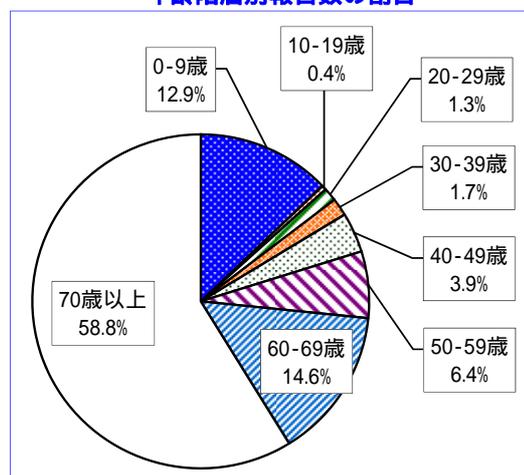
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



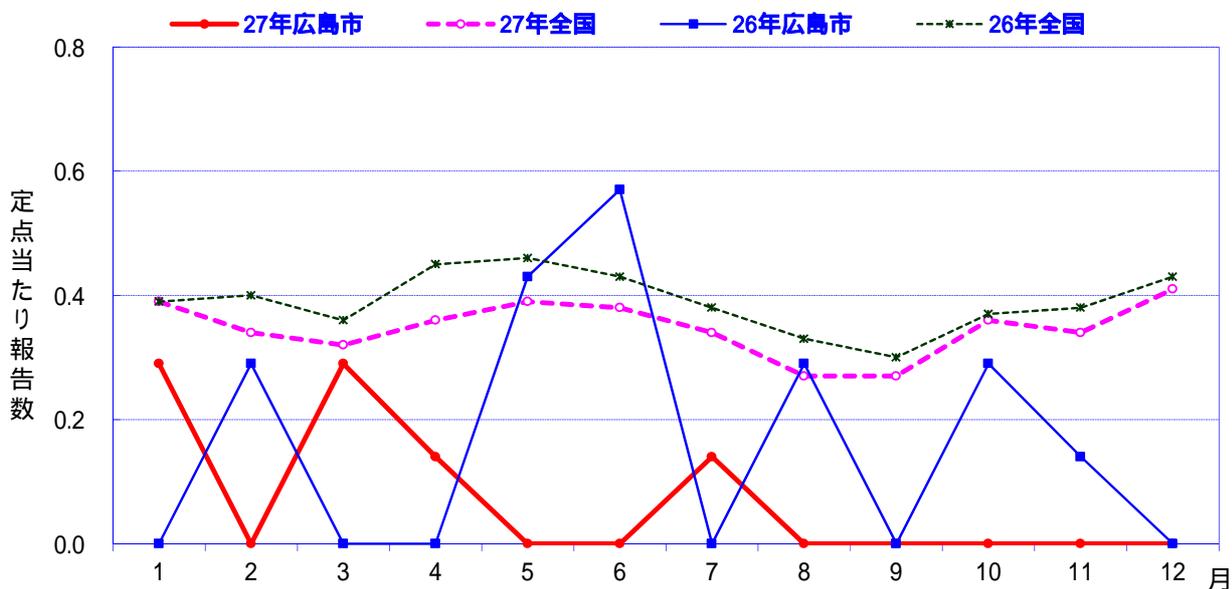
年齢階層別報告数の割合



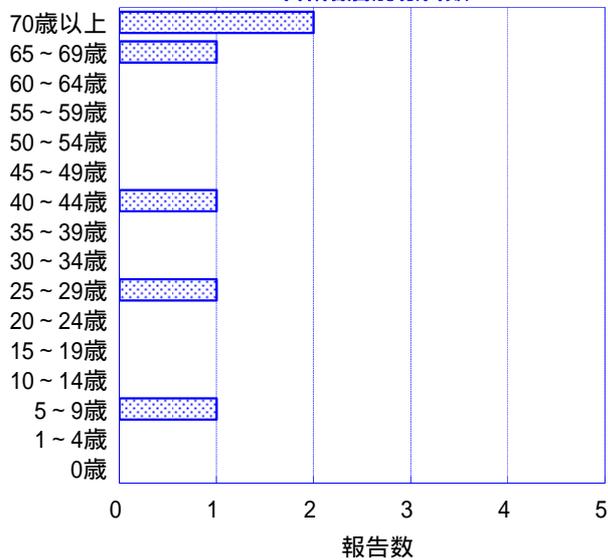
7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は0.86人で、前年と比べて大きく減少し(前年比0.42)、年間報告数は6人であった。

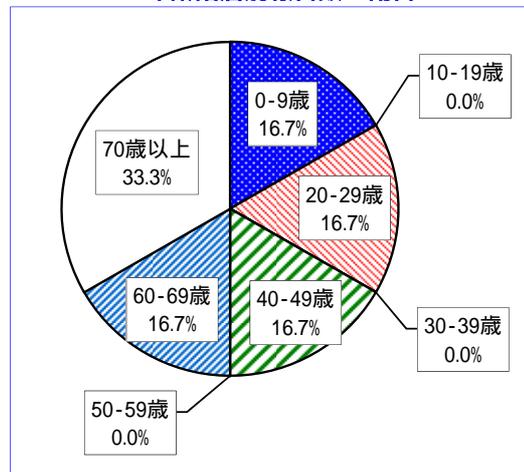
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

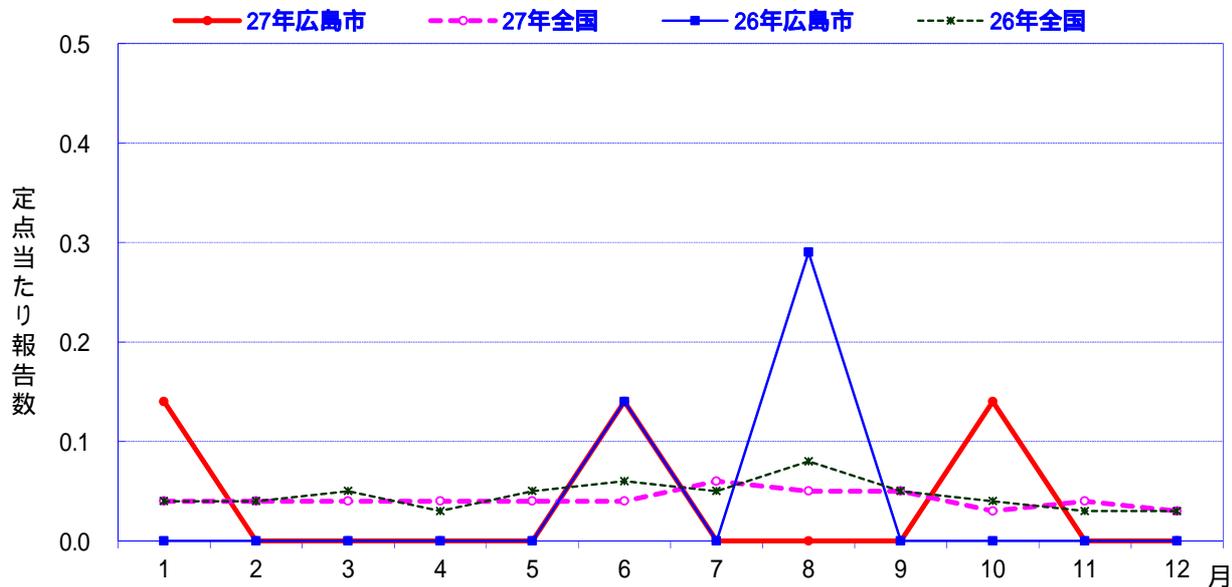


年齢階層別報告数の割合

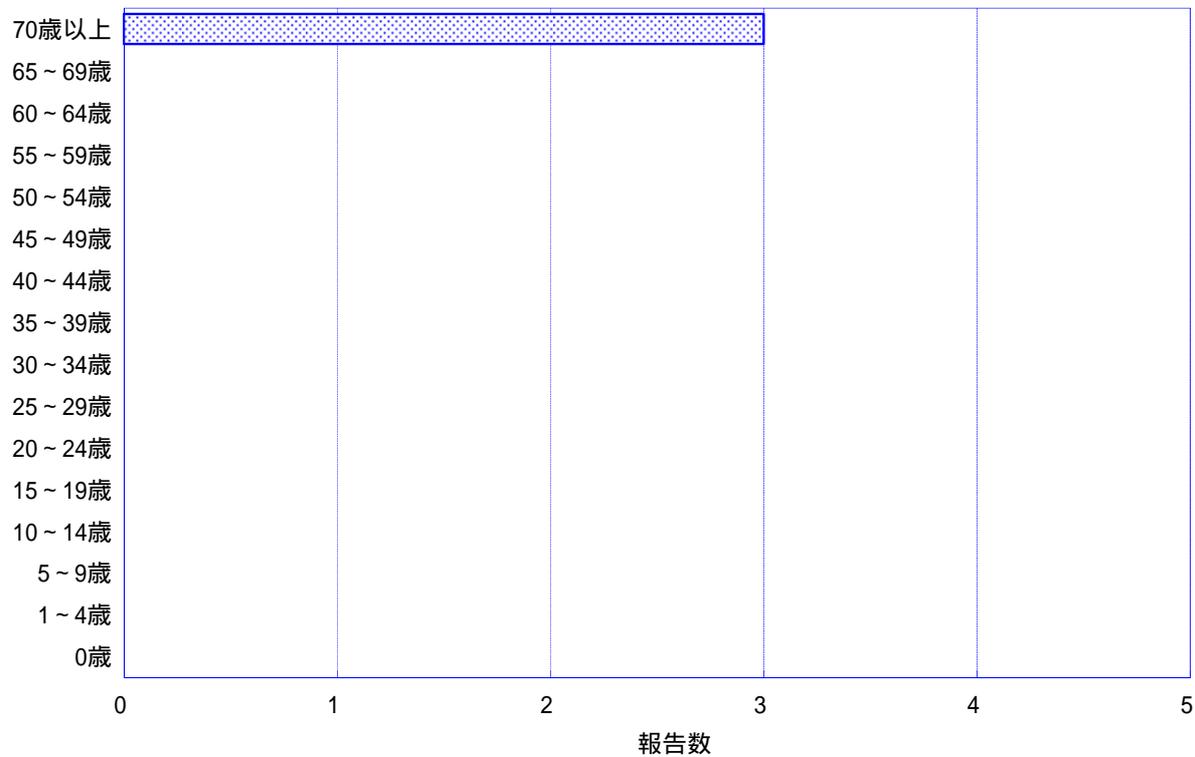


8 薬剤耐性緑膿菌感染症
年間報告数は3人であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



第6節 各感染症の推移（平成16年～平成27年）

平成16年～平成27年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示す。

なお、週報対象感染症のグラフは、各週の定点当たり報告数の月平均値の推移を示している。

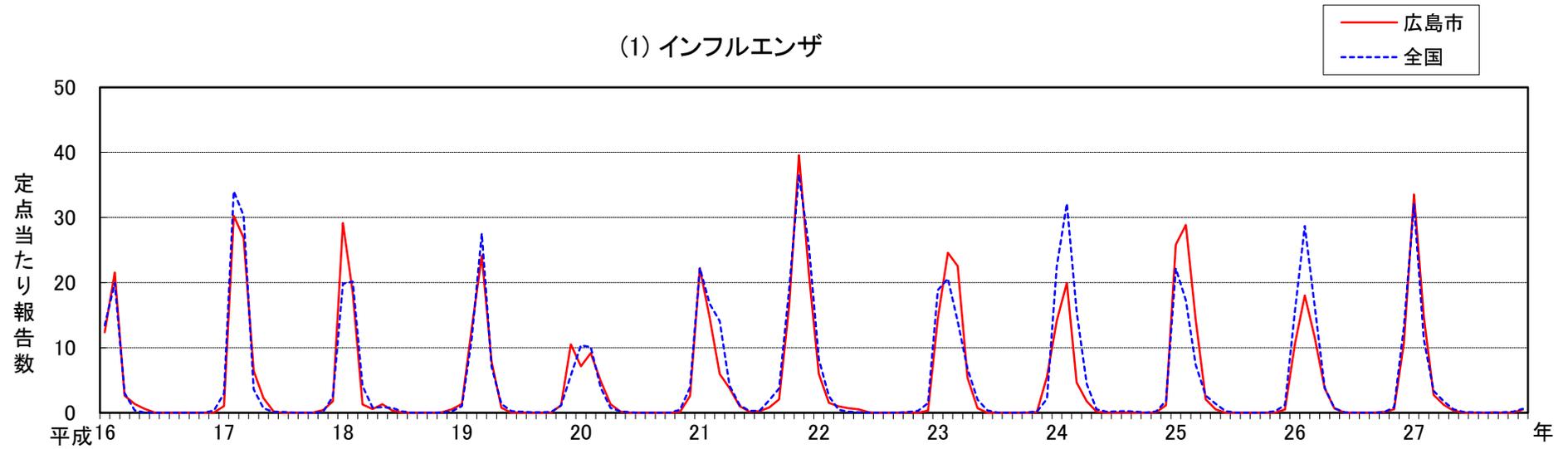
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) ヘルパンギーナ
- (11) 流行性耳下腺炎
- (12) R S ウイルス感染症
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (19) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

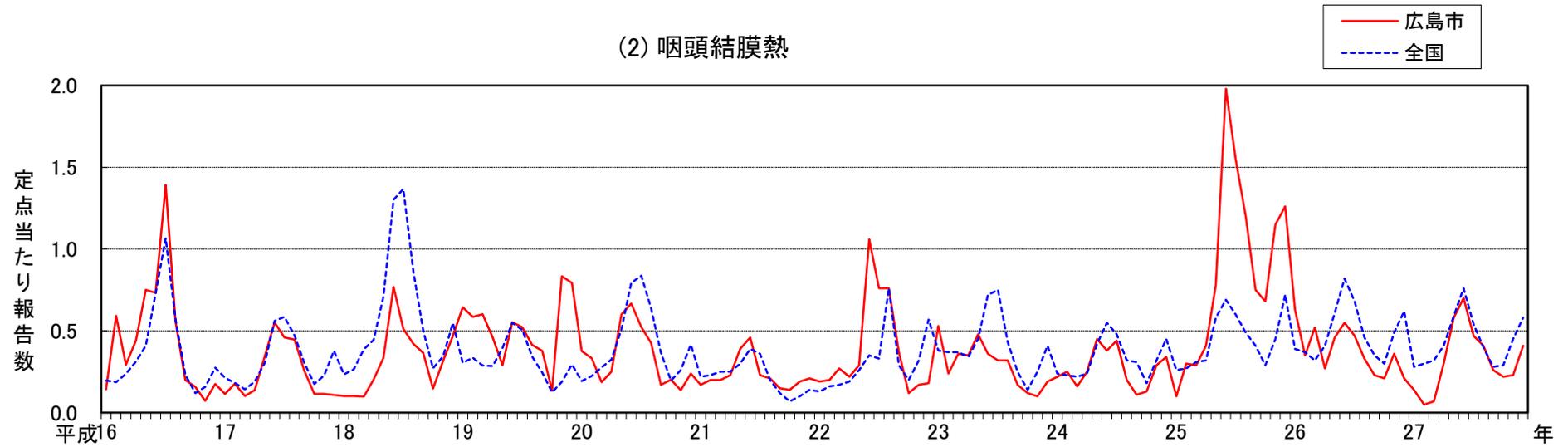
【月報対象感染症】

- (20) 性器クラミジア感染症
- (21) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (22) 尖圭コンジローマ
- (23) 淋菌感染症
- (24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (26) 薬剤耐性緑膿菌感染症

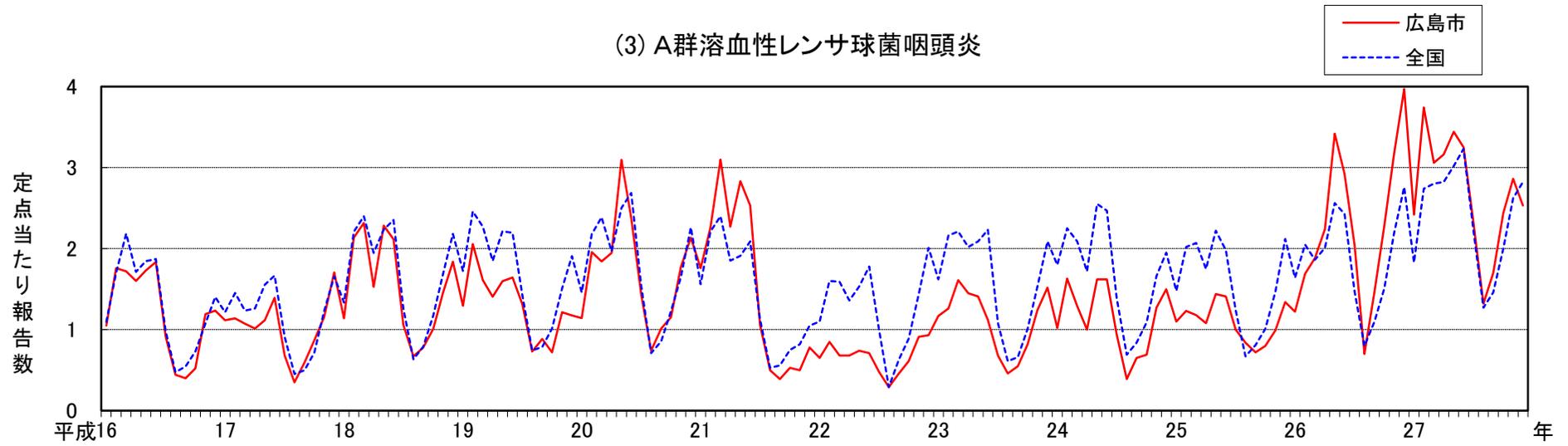
(1) インフルエンザ



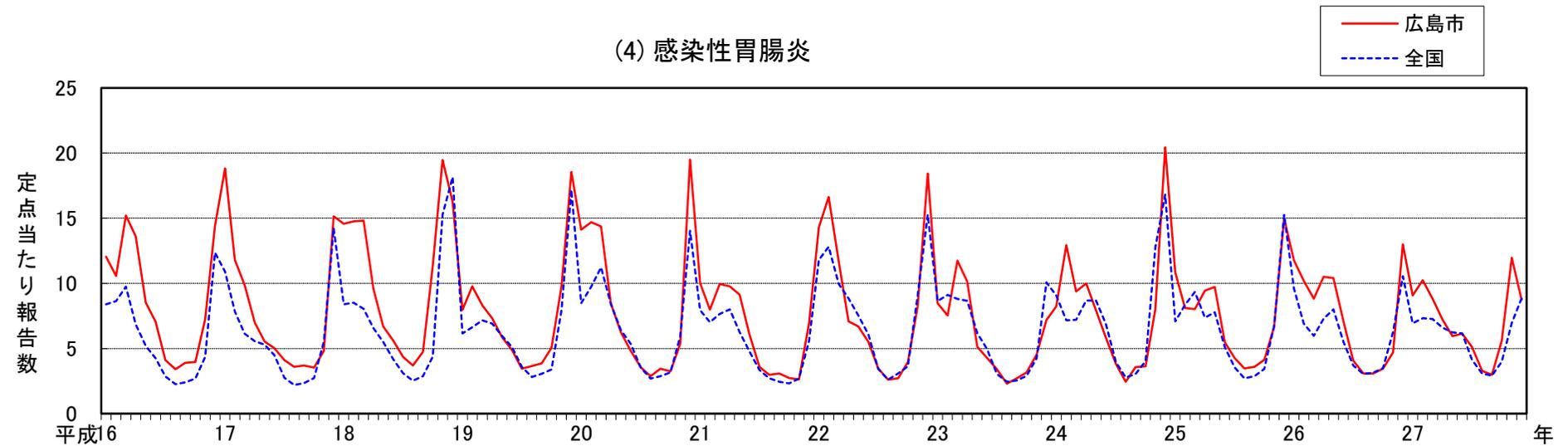
(2) 咽頭結膜熱



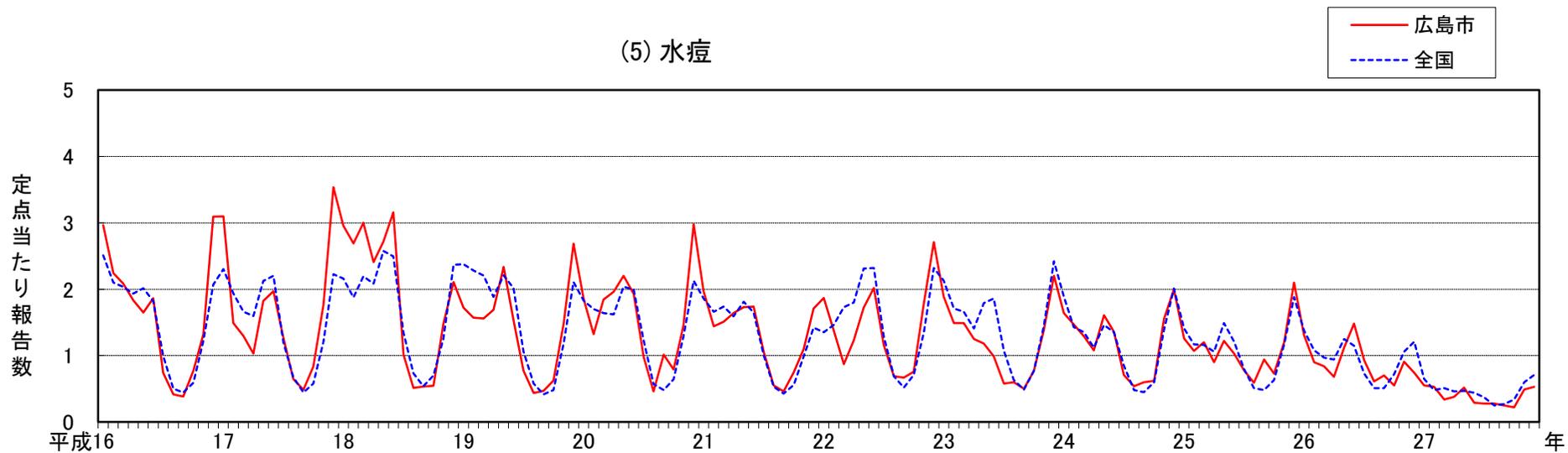
(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



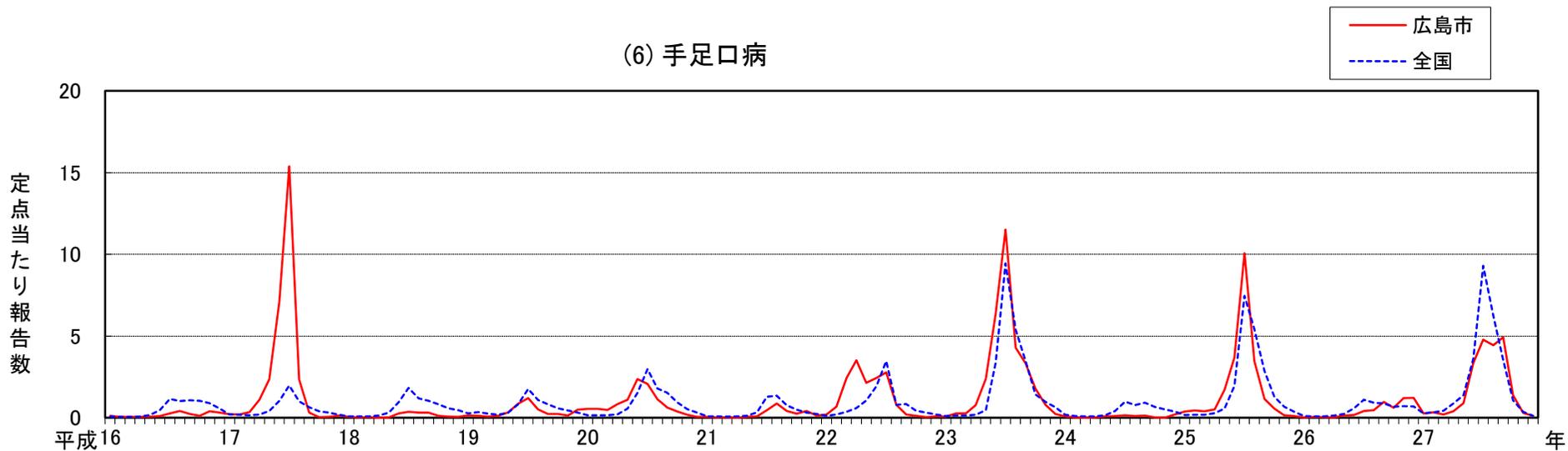
(4) 感染性胃腸炎

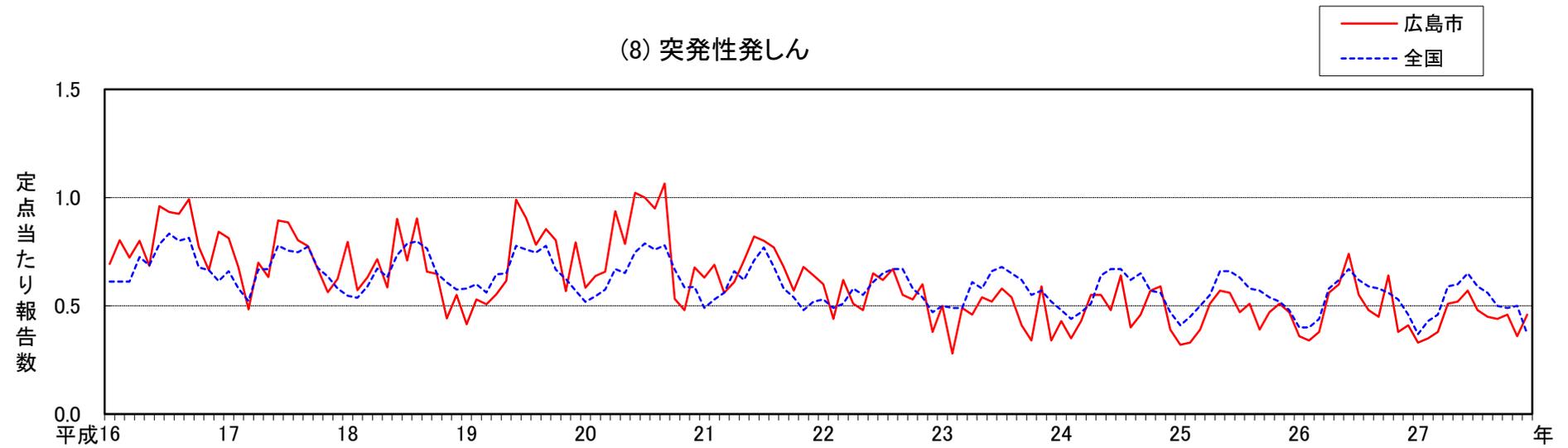
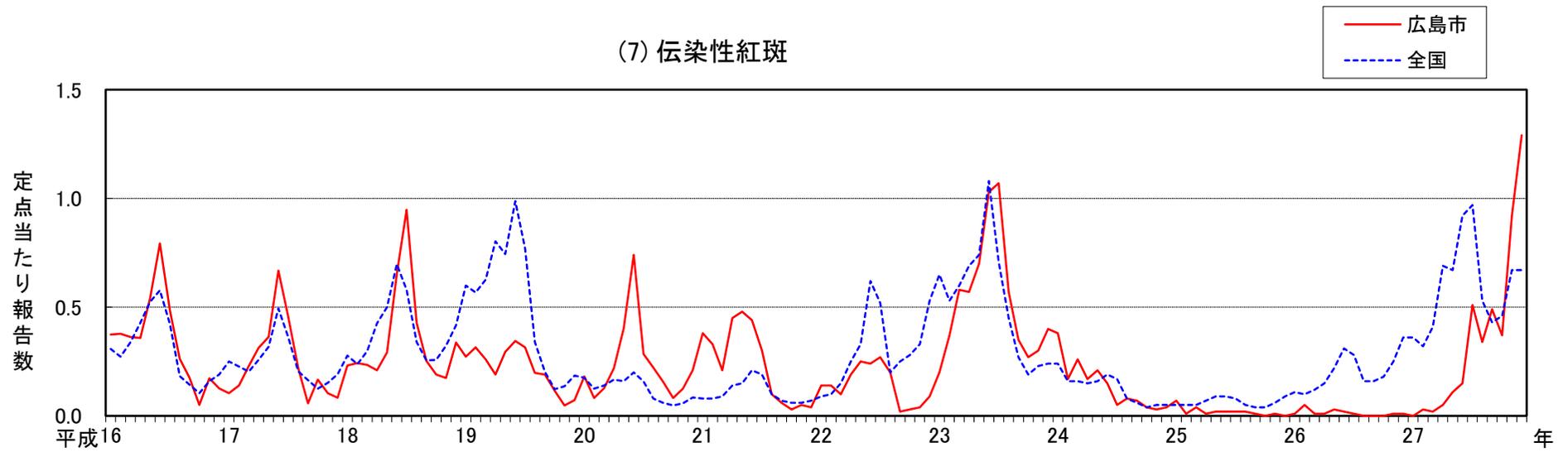


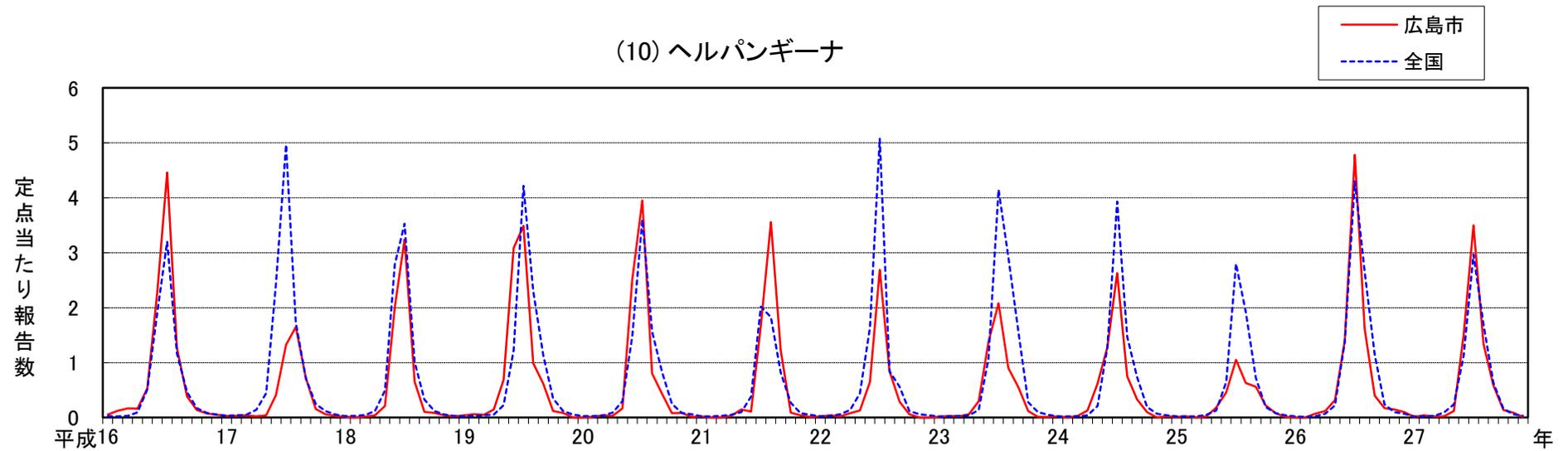
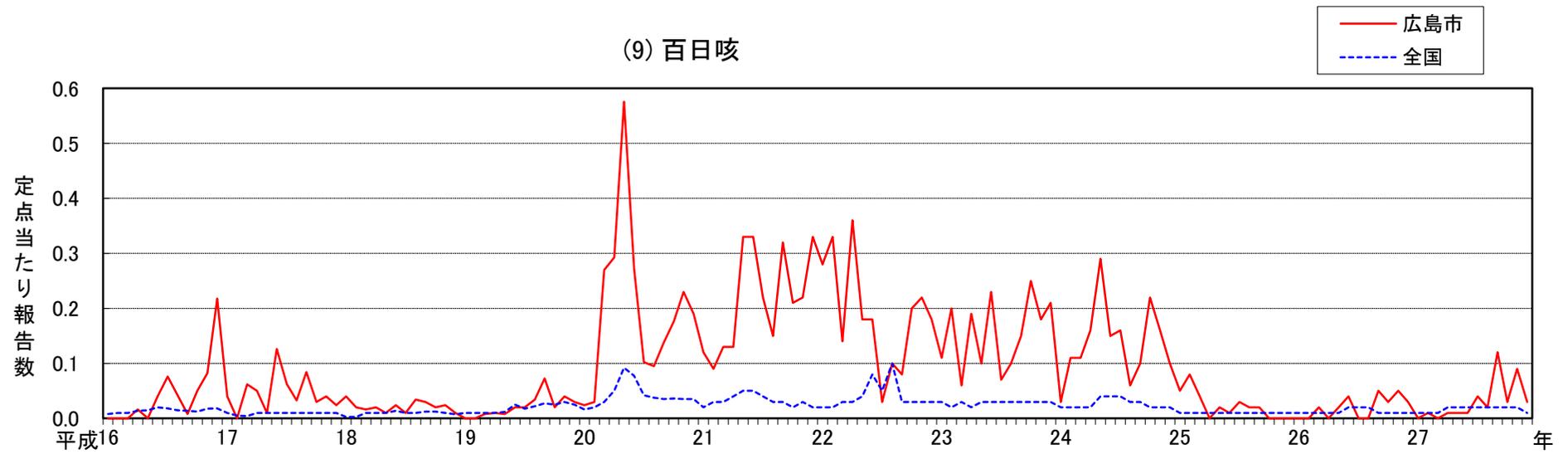
(5) 水痘



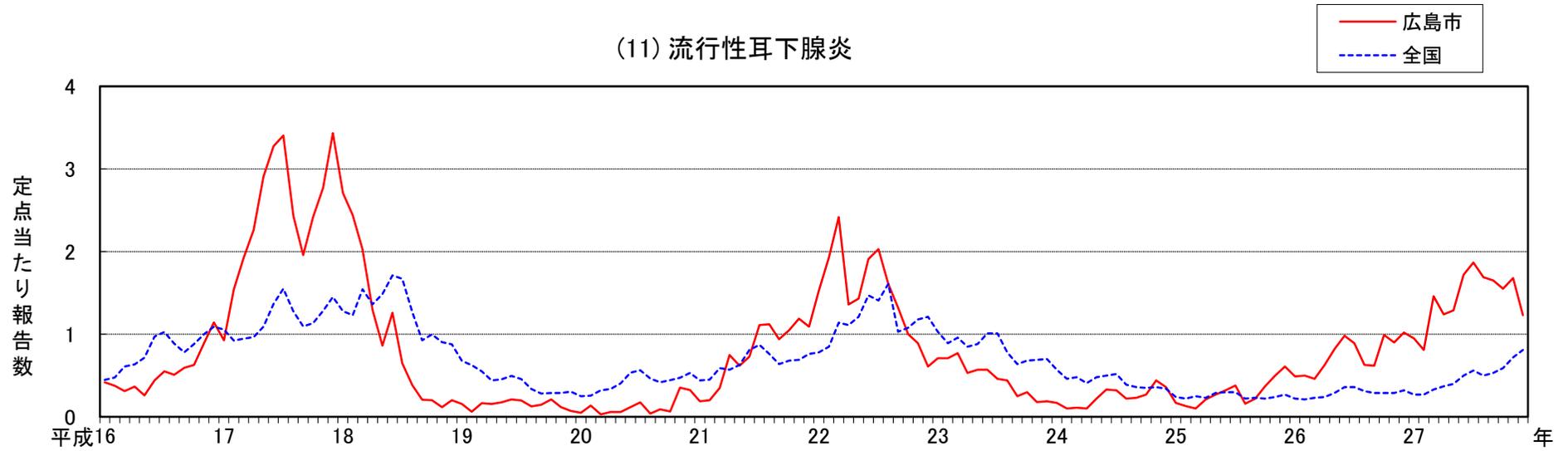
(6) 手足口病



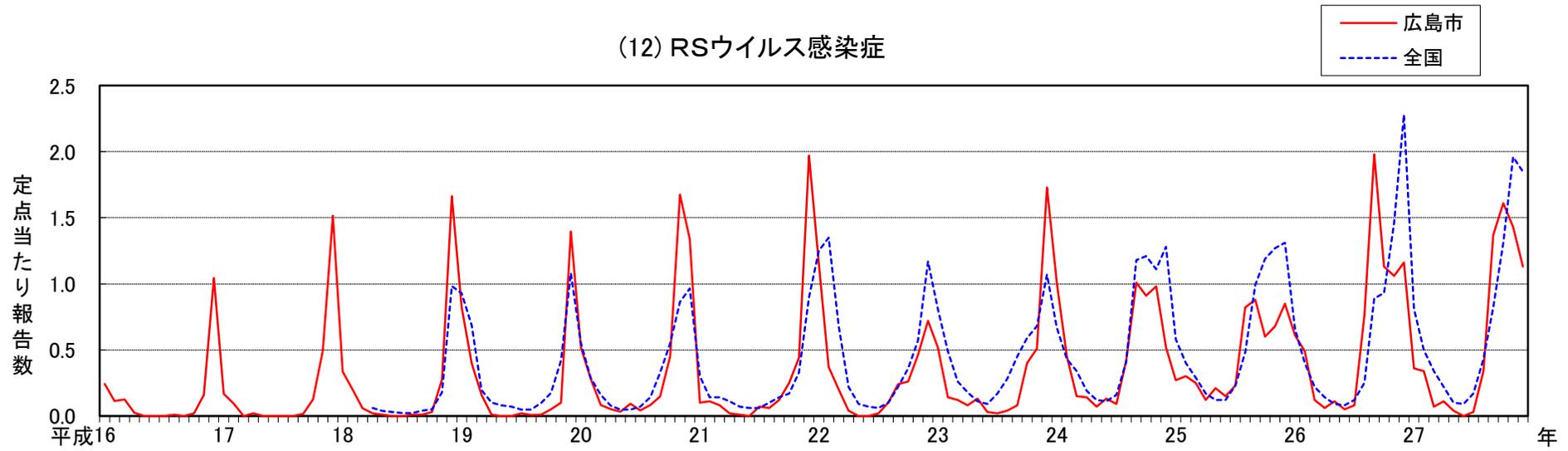




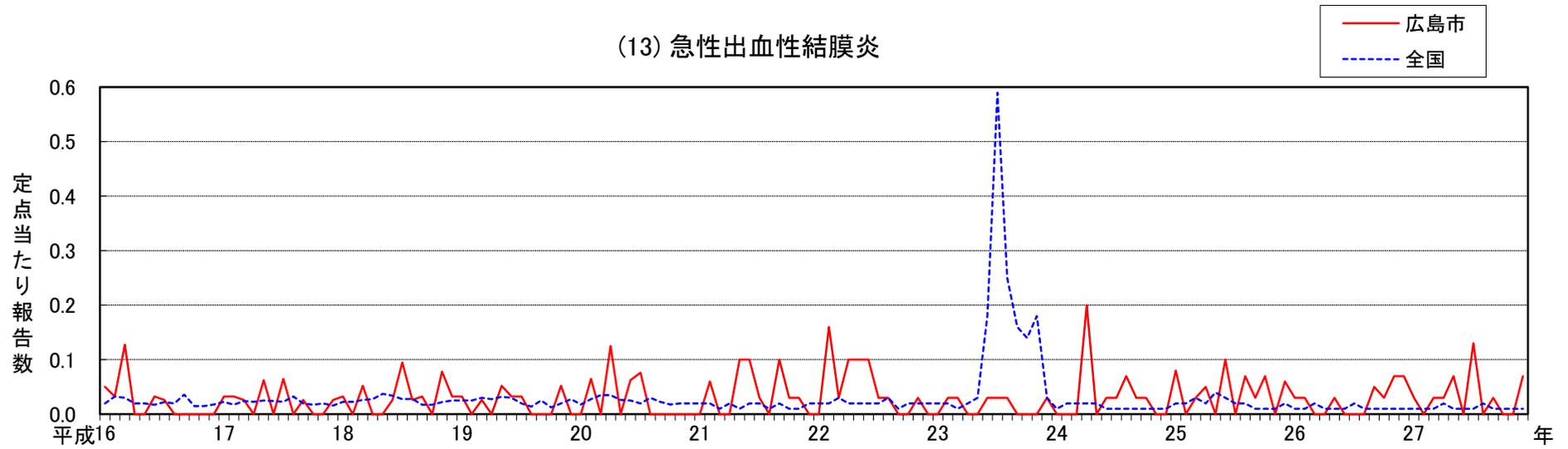
(11) 流行性耳下腺炎



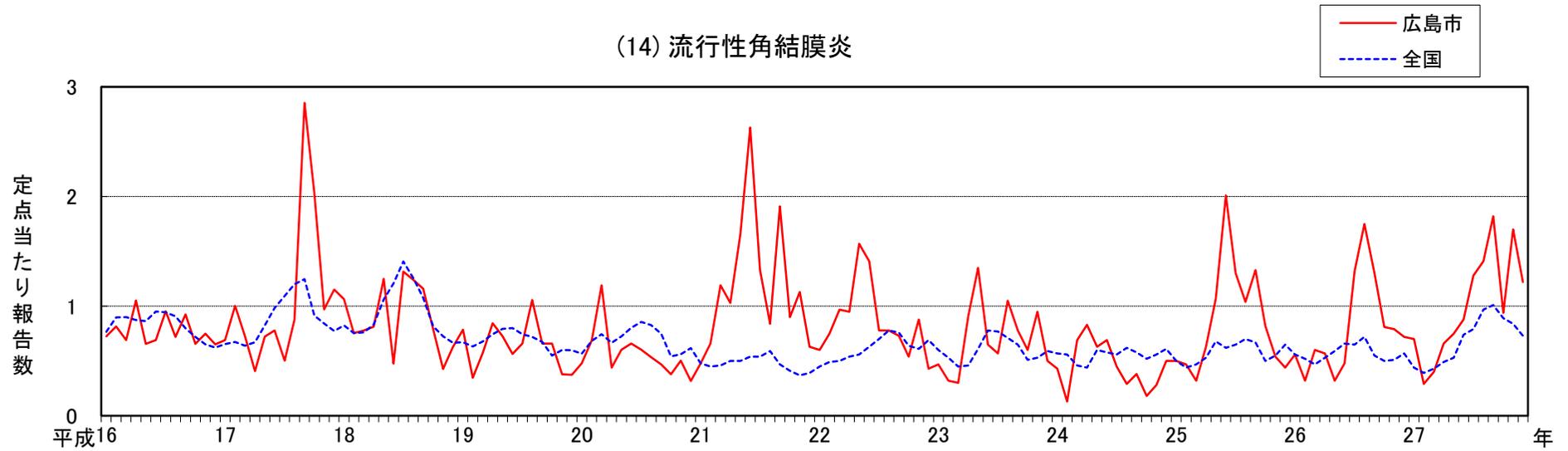
(12) RSウイルス感染症

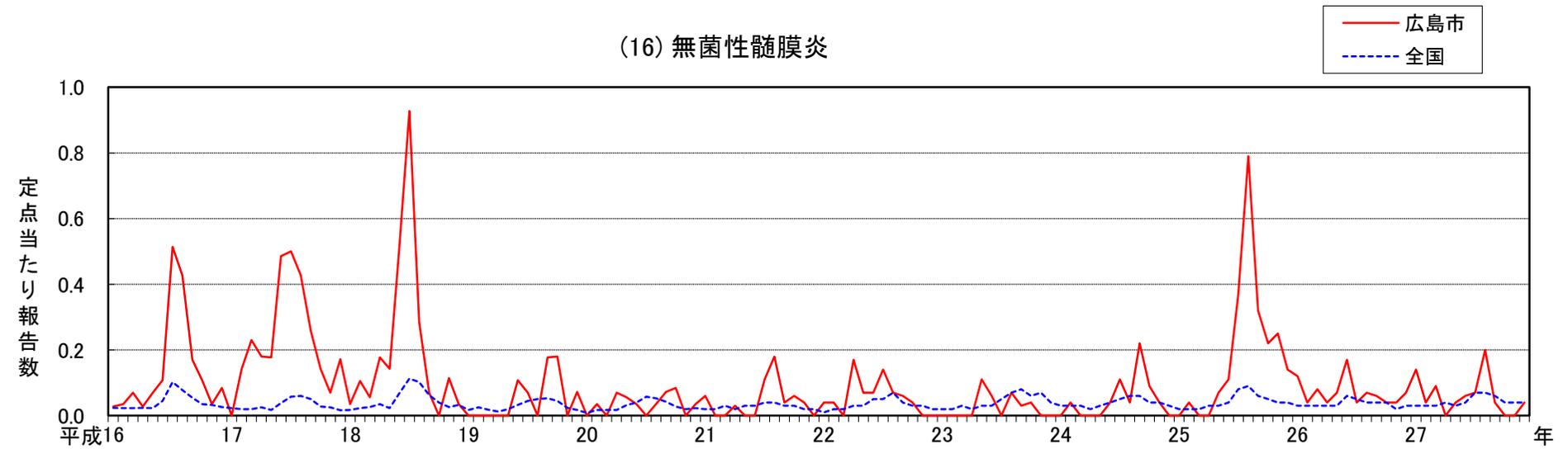
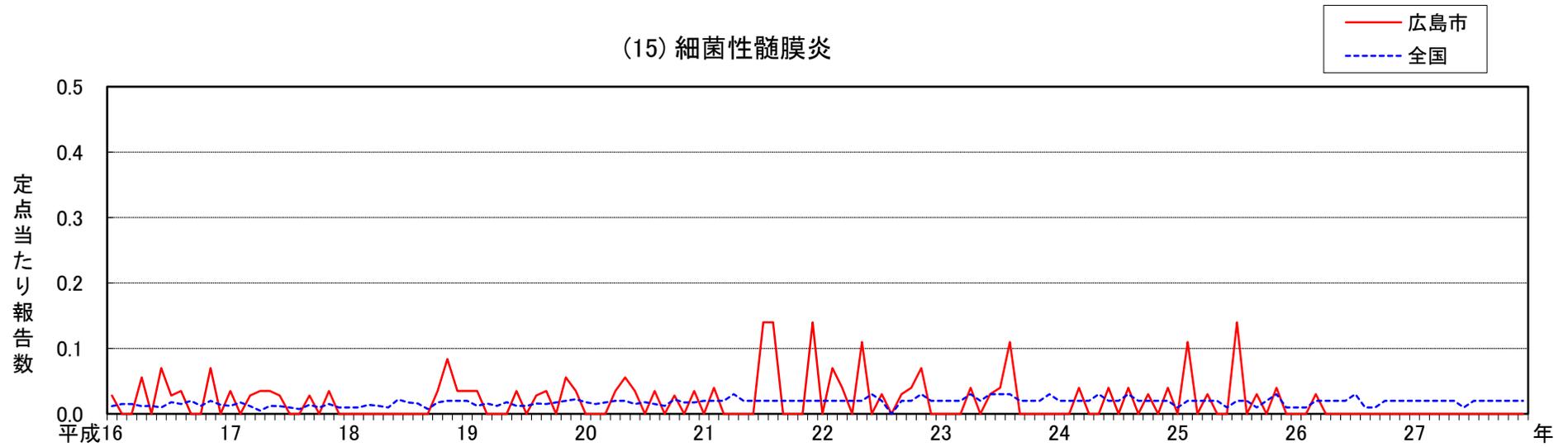


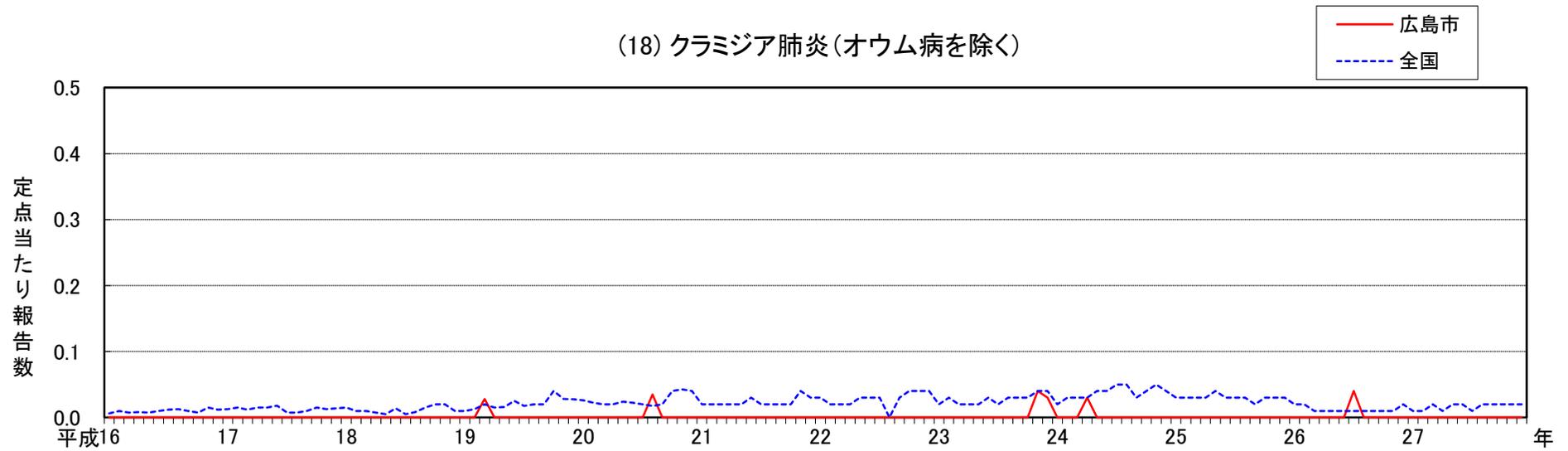
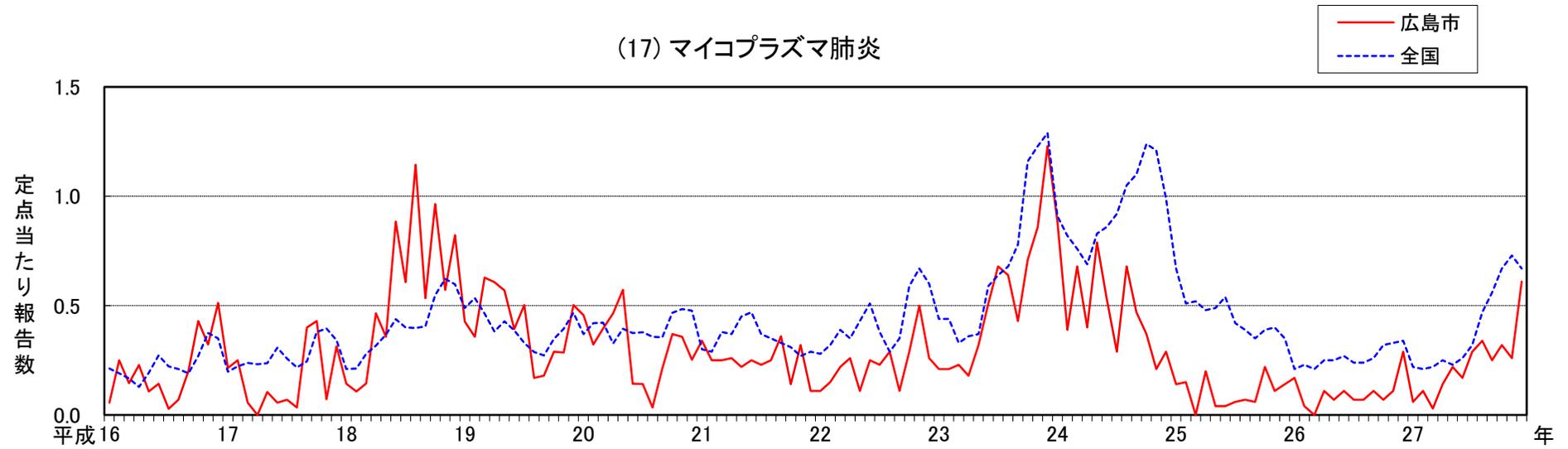
(13) 急性出血性結膜炎



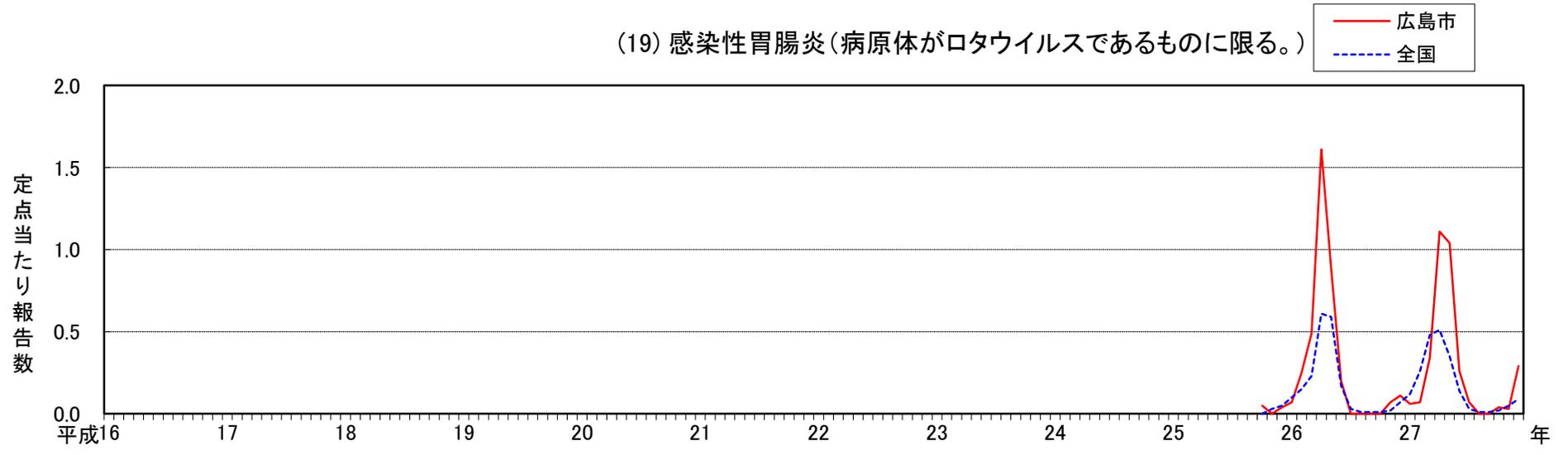
(14) 流行性角結膜炎

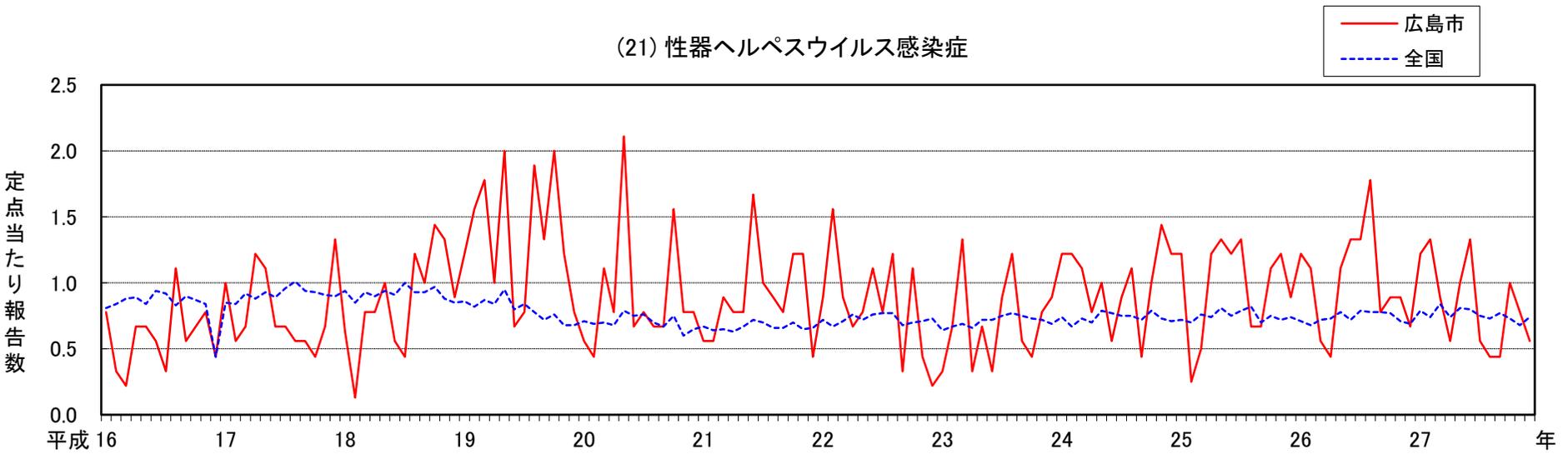
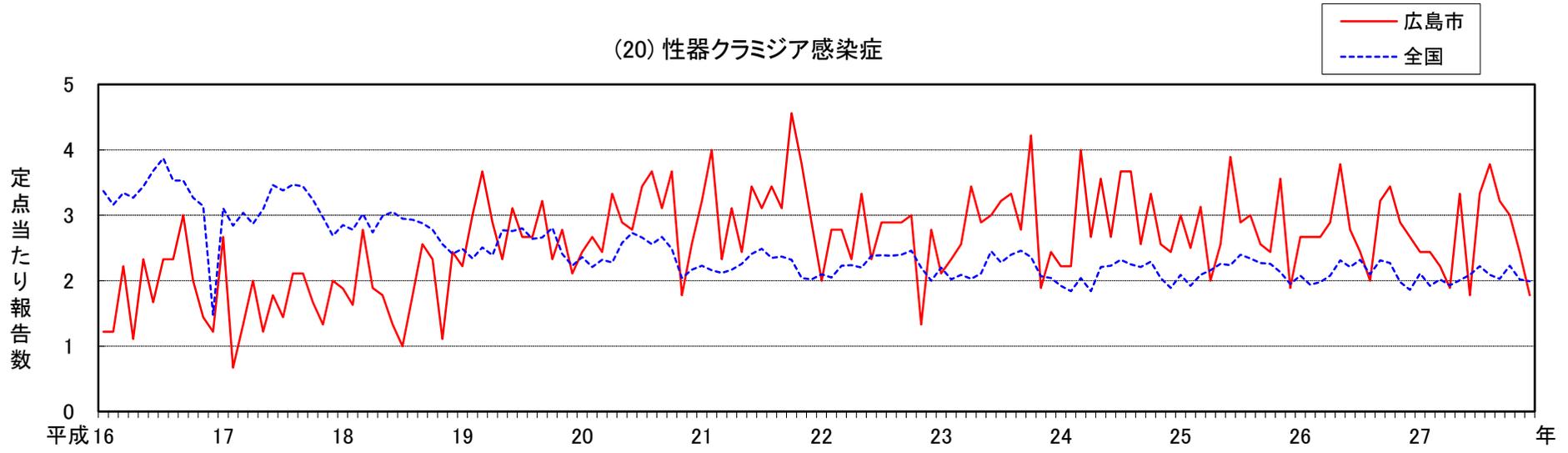




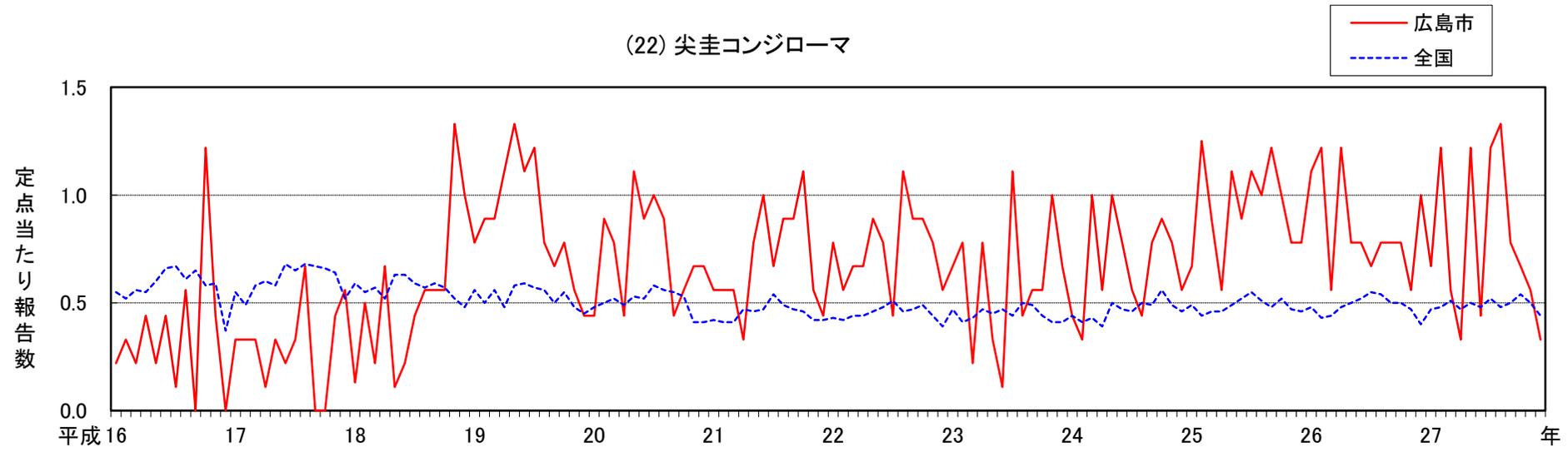


(19) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

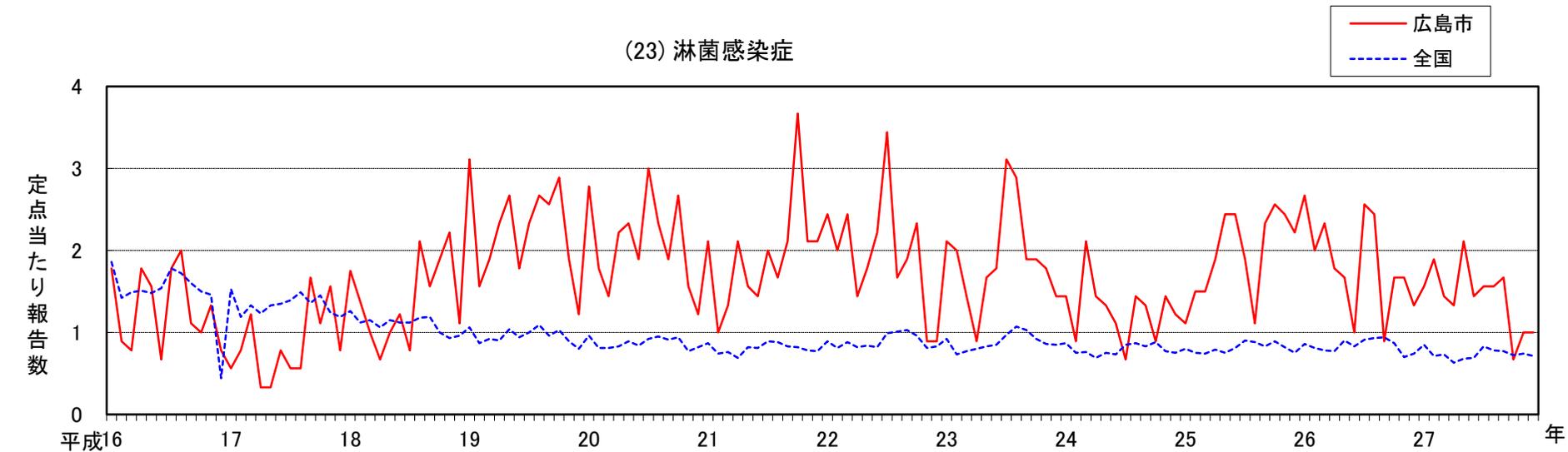




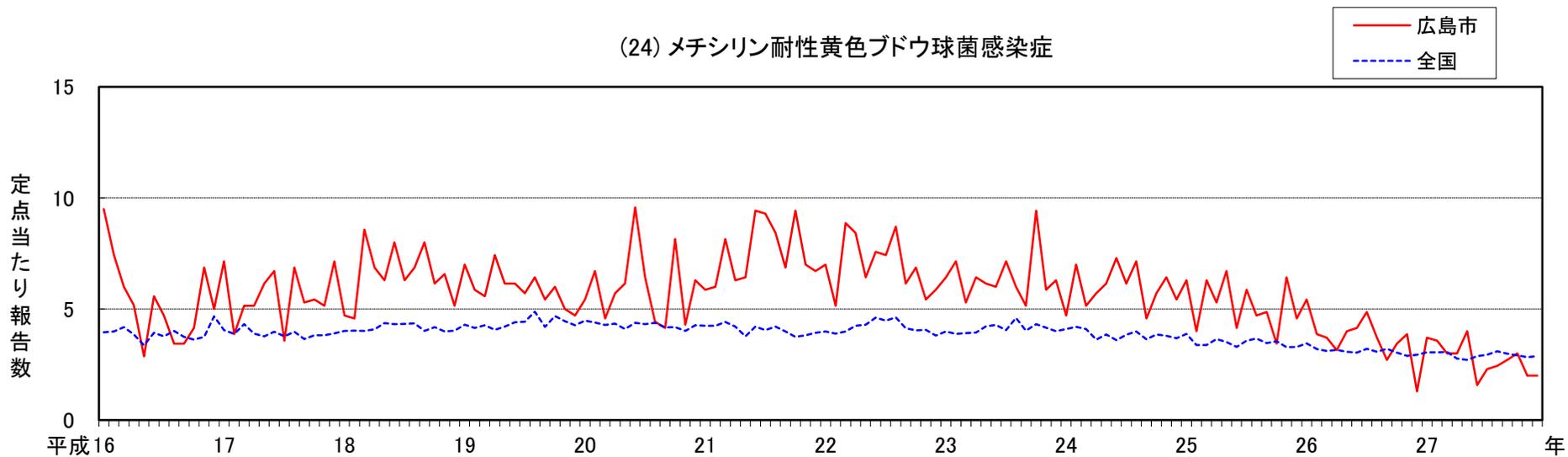
(22) 尖圭コンジローマ



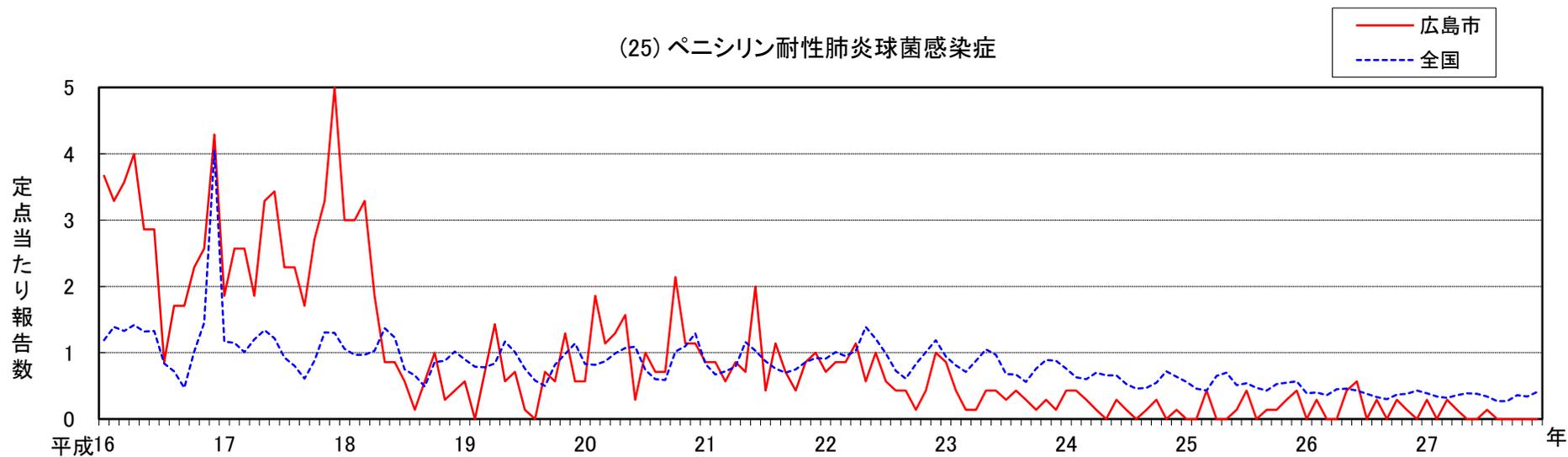
(23) 淋菌感染症



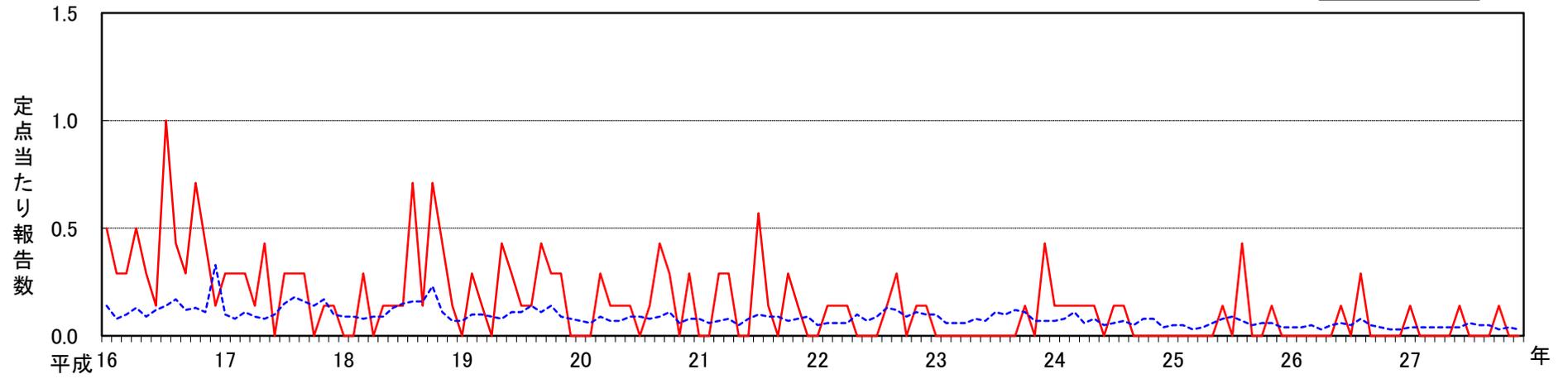
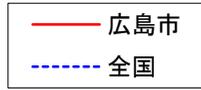
(24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(26) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 12 か所の病原体定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は病原体定点医療機関に随時通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症疫学センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭拭い液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、血液、尿などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数の検体が採取され、または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数または検出ウイルス数で示した。

2 細菌・マイコプラズマ検査

感染性胃腸炎は、赤痢菌、病原性大腸菌、サルモネラ属菌、コレラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクターについて、細菌性髄膜炎は、髄膜炎菌、インフルエンザ菌、肺炎球菌を対象に検査を実施した。

その他、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳、マイコプラズマ肺炎の検査を実施した。

3 ウイルス検査

培養細胞を用いた細胞培養法によるウイルス分離を行うとともに、細胞培養が困難なウイルスを対象に遺伝子検出法、イムノクロマト法、電子顕微鏡法などを併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、その他蛍光抗体法やインフルエンザウイルスでは赤血球凝集抑制試験で行った。さらに同定が困難な株などは、遺伝子検査法を用い、同定を行った。

4 臨床診断名別検体採取状況

平成 27 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患ではインフルエンザ 51 人(59 検体)、感染性胃腸炎 34 人(41 検体)、無菌性髄膜炎 27 人(47 検体)の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他の呼吸器疾患 202 人(271 検体)、その他の疾患(不明熱、熱性痙攣等) 115 人(242 検体)、その他の発疹性疾患 47 人(68 検体)の順に多かった。

検体は 619 人から 965 検体が採取され、咽頭拭い液 529 検体、糞便 232 検体、尿 99 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	22	11	8	6					1	1	2		51
咽頭結膜熱				1									1
感染性胃腸炎	3	4	2	2	1	2	2	1	1	5	7	4	34
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	1			2		1	4	1			10
手足口病			1				3	5	3	1	1		14
百日咳				1	1	1				1	1	1	6
ヘルパンギーナ					1	1	2	1	1				6
急性出血性結膜炎									1				1
急性脳炎			2	1		1				3	2	3	12
細菌性髄膜炎	1					2	1						4
無菌性髄膜炎	1	1		2	3	3	7	4	3	2	1		27
RSウイルス感染症									2	1	12	20	35
流行性耳下腺炎	1			1		1	2	1	1			1	8
突発性発しん						1						1	2
その他の呼吸器疾患	3	1	1	7	8	10	11	8	55	38	33	27	202
その他の消化器疾患			3	7	1	3	6	1	4	3	4	3	35
その他の神経系疾患	3		1		1				1	1	1	1	9
その他の発疹性疾患	3	3	1	2	2	8	3	8	5	5	3	4	47
その他の疾患	4	6	4	12	8	10	13	7	18	9	13	11	115
計	41	27	24	42	26	45	50	37	100	71	80	76	619

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	皮膚病巣	血液	その他	計
インフルエンザ	53	3	1	1			1	59
咽頭結膜熱	1							1
感染性胃腸炎	7		32	2				41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11		5	2				18
手足口病	13		8	1			1	23
百日咳	6		1					7
ヘルパンギーナ	6		4	2				12
急性出血性結膜炎	1							1
急性脳炎	10	11	5	7		2		35
細菌性髄膜炎		4						4
無菌性髄膜炎	11	25	7	2		2		47
RSウイルス感染症	36							36
流行性耳下腺炎	3	4	2	1		3	1	14
突発性発しん	2	1	2	2				7
その他の呼吸器疾患	206	3	45	17				271
その他の消化器疾患	14		35	5				54
その他の神経系疾患	8	6	5	5		1		25
その他の発疹性疾患	44	1	13	7	3			68
その他の疾患	97	27	67	45		1	5	242
検査検体数	529	85	232	99	3	9	8	965

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成27年は、41種類492株のウイルスとマイコプラズマ5株と3種類4株の細菌が検出された。

ウイルス別の検出状況は、ライノウイルス108株、RSウイルス68株、インフルエンザウイルス49株の順に多かった。

ライノウイルスは、3月から12月まで検出されたが、9月～11月に検出が多く73株が検出された。

RSウイルスは10月から12月に多く検出された。

インフルエンザウイルスは、1月から4月にかけてインフルエンザウイルスA(H3)型が43株と最も多く検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
エンテロウイルス未型別				1	1	1		1					4
コクサッキーウイルスA6型							3	7	4	1			15
コクサッキーウイルスA9型						4	7	6	2	6			25
コクサッキーウイルスA10型						1	4	1					6
コクサッキーウイルスA16型			1		1		2	1					5
コクサッキーウイルスB3型											1		1
コクサッキーウイルスB4型							9	4	7				20
コクサッキーウイルスB5型									6		2		8
エコーウイルス16型						3							3
エコーウイルス18型					1	5	16	5	5				32
エコーウイルス30型					2								2
エンテロウイルス68型								1	24	4		1	30
パレコウイルス1型						1	3	1	1				6
パレコウイルス4型								2					2
ライノウイルス			2	4	7	7	4	4	22	26	25	7	108
A型インフルエンザウイルス	1												1
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型			1										1
インフルエンザウイルスA(H3)型	23	9	10	1					1		1		45
B型インフルエンザウイルス				2									2
パラインフルエンザウイルス1型				1	3		1	2					7
パラインフルエンザウイルス3型						8							8
RSウイルス						1			4	11	28	24	68
ムンプスウイルス				2		2	1	1	1	1			8
ヒトメタニューモウイルス	2	2	3	4									11
レオウイルス				1									1
A群ロタウイルス			1										1
サボウイルス				3						1			4
ノロウイルスG						1							1
ノロウイルスG	1	2								6	5	4	18
アデノウイルス1型				1		5	1	1	1				9
アデノウイルス2型			1	2	1				2	1	1	3	11
アデノウイルス3型						1				1			2
アデノウイルス4型					1								1
アデノウイルス5型				1									1
ヒトボカウイルス			1	2	2	1							6
単純ヘルペスウイルス1型			1							1			2
水痘帯状疱疹ウイルス					2								2
サイトメガロウイルス	1		1										2
EBウイルス				1								1	2
ヒトヘルペスウイルス6型						5				2			7
ヒトヘルペスウイルス7型		1							1		1	1	4
A群溶血性レンサ球菌T1型						1							1
肺炎球菌10A型						1							1
肺炎マイコプラズマ									1	3	1		5
百日咳菌						1				1			2
計	28	14	22	26	21	49	51	37	82	65	65	41	501
検査患者数	41	27	24	42	26	45	50	37	100	71	80	76	619

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患ではインフルエンザ、感染性胃腸炎、手足口病が多かった。

(1) インフルエンザ

51人の患者からの検体を検査し、49株のウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルスA(H3)型44株、B型インフルエンザウイルス2株、ライノウイルス、A型インフルエンザウイルス及びインフルエンザウイルスA(H1N1)2009型各1株であった。

(2) 咽頭結膜熱

ライノウイルスが1株検出された。

(3) 感染性胃腸炎

34人の患者からの検体を検査し、21株のウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルスG16株、エコーウイルス18型、パレコウイルス1型、サポウイルス、アデノウイルス1型及び同2型各1株であった。

(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

10人の患者からの検体を検査し、9株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスB5型及びヒトメタニューモウイルス各3株、ライノウイルス2株及びパレコウイルス1型1株であった。また、A群溶血性レンサ球菌T1型が1株検出された。

(5) 手足口病

14人の患者からの検体を検査し、20株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA6型8株、同16型及びエコーウイルス18型各4株、コクサッキーウイルスA9型及びライノウイルス各2株であった。

(6) 百日咳

6人の患者からの検体を検査し、4株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス2株、RSウイルス及びヒトメタニューモウイルス各1株であった。また、百日咳菌が1株検出された。

(7) ヘルパンギーナ

6人の患者からの検体を検査し、8株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA6型4株、同A10型及び同B4型各2株であった。

(8) 急性出血性結膜炎

エンテロウイルス68型が1株検出された。

(9) 急性脳炎

12人の患者からの検体を検査し、10株のウイルスが検出された。その内訳は、ヒトヘルペスウイルス6型4株、同7型2株、コクサッキーウイルスA9型、ライノウイルス、単純ヘルペスウイルス1型及びサイトメガロウイルス各1株であった。

(10) 細菌性髄膜炎

4人の患者からの検体を検査し、コクサッキーウイルスB4型が1株検出された。また、肺炎球菌10A型が1株検出された。

(11) 無菌性髄膜炎

27人の患者からの検体を検査し、13株のウイルスが検出された。その内訳は、エコーウイルス18型8株、同30型2株、エンテロウイルス未型別、コクサッキーウイルスA9型及びムンプスウイルス各1株であった。

(12) RS ウイルス感染症

35 人の患者からの検体を検査し、40 株のウイルスが検出された。その内訳は、RS ウイルス 38 株及びライノウイルス 2 株であった。

(13) 流行性耳下腺炎

8 人の患者からの検体を検査し、株のウイルスが検出された。その内訳は、ムンプスウイルス 5 株及びコクサッキーウイルス A10 型 1 株であった。

(14) 突発性発疹

2 人の患者からの検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス 6 型が 1 株検出された。

(15) その他の呼吸器疾患

202 人の患者からの検体を検査し、190 株のウイルス、6 株のマイコプラズマ及び細菌が検出された。最も多く検出されたのは、ライノウイルス 82 株、次いでエンテロウイルス 68 型 29 株、RS ウイルス 28 株であった。

(16) その他の消化器疾患

35 人の患者からの検体を検査し、28 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのは、アデノウイルス 1 型 8 株、次いで同 2 型 6 株、パレコウイルス 1 型及びサポウイルス各 3 株であった。

(17) その他の神経系疾患

9 人の患者の検体を検査し、5 株のウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス A(H3)型、ヒトボカウイルス、単純ヘルペスウイルス 1 型、サイトメガロウイルス及びヒトヘルペスウイルス 7 型各 1 株であった。

(18) その他の発疹性疾患

47 人の患者からの検体を検査し、17 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのは、コクサッキーウイルス A6 型及びライノウイルスが各 3 株、次いでエンテロウイルス未型別、コクサッキーウイルス A9 型及び水痘帯状疱疹ウイルスが各 2 株であった。

(19) その他の疾患

115 人の患者からの検体を検査し、68 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのは、エコーウイルス 18 型 14 株、次いでコクサッキーウイルス A9 型 12 株、ライノウイルス 11 株であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名														計					
	インフルエンザ	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	手足口病	百日咳	ヘルパンギーナ	急性出血性結膜炎	急性脳炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	RSウイルス感染症	流行性耳下腺炎	突発性発しん		その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発疹性疾患	その他の疾患
エンテロウイルス未型別											1						2	1	4	
コクサッキーウイルスA6型					8		4										3		15	
コクサッキーウイルスA9型					2				1		1				7		2	12	25	
コクサッキーウイルスA10型							2					1		1				2	6	
コクサッキーウイルスA16型					4												1		5	
コクサッキーウイルスB3型															1				1	
コクサッキーウイルスB4型							2			1					8			9	20	
コクサッキーウイルスB5型				3														5	8	
エコーウイルス16型																		3	3	
エコーウイルス18型			1		4						8				5			14	32	
エコーウイルス30型											2								2	
エンテロウイルス68型								1							29				30	
パレコウイルス1型			1	1											1	3			6	
パレコウイルス4型															2				2	
ライノウイルス	1	1		2	2	2			1			2			82	1	3	11	108	
A型インフルエンザウイルス	1																		1	
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	1																		1	
インフルエンザウイルスA(H3)型	44																1		45	
B型インフルエンザウイルス	2																		2	
パラインフルエンザウイルス1型															5			2	7	
パラインフルエンザウイルス3型															6		1	1	8	
RSウイルス						1					38				28			1	68	
ムンプスウイルス											1		5		2				8	
ヒトメタニューモウイルス				3		1									7				11	
レオウイルス																		1	1	
A群ロタウイルス																1			1	
サボウイルス			1													3			4	
ノロウイルスG																1			1	
ノロウイルスG				16												2			18	
アデノウイルス1型			1													8			9	
アデノウイルス2型			1												3	6		1	11	
アデノウイルス3型																2			2	
アデノウイルス4型															1				1	
アデノウイルス5型																1			1	
ヒトボカウイルス															2		1	1	2	6
単純ヘルペスウイルス1型									1								1		2	
水痘帯状疱疹ウイルス																		2	2	
サイトメガロウイルス									1									1	2	
EBウイルス																			2	2
ヒトヘルペスウイルス6型									4					1				1	1	7
ヒトヘルペスウイルス7型									2								1	1		4
A群溶血性レンサ球菌T1型				1																1
肺炎球菌10A型										1										1
肺炎マイコプラズマ															5					5
百日咳菌							1									1				2
計	49	1	21	10	20	5	8	1	10	2	13	40	6	1	196	28	5	17	68	501
検査患者数	51	1	34	10	14	6	6	1	12	4	27	35	8	2	202	35	9	47	115	619

3 年齢別病原体検出状況

年齢別病原体検出数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 191 人、1 歳 94 人、2 歳 41 人、3 歳 55 人、4 歳 37 人、5 歳 34 人、6 歳 25 人と低年齢層の患者が多く、6 歳以下が 77% を占めた。病原体検出数は 0 歳 142 株、1 歳 62 株、3 歳 43 株の順に多かった。

4 検体別病原体検出状況

検体別検出数を表 6 に示した。

咽頭拭い液は 529 検体を検査し、378 株のウイルスとマイコプラズマ及び細菌 8 株が検出された。最も多く検出されたのはライノウイルス 107 株、次いで RS ウイルス 68 株であった。

髄液は 85 検体を検査し、9 株のウイルスと 1 株の細菌が検出された。最も多く検出されたのはエコーウイルス 18 型 3 株であった。

糞便は 232 検体検査し、93 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはノロウイルス G 18 株、次いでエコーウイルス 18 型 12 株であった。

表5 年齢別病原体検出数

病原体名	年齢																	計						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳 19歳		20歳 29歳	30歳 39歳	40歳 49歳	50歳以上	不明	
エンテロウイルス未型別	2	2																						4
コクサッキーウイルスA6型	4	4	1															1						10
コクサッキーウイルスA9型	10				1	1	1																	13
コクサッキーウイルスA10型		2		1	1																		1	5
コクサッキーウイルスA16型		3										1												4
コクサッキーウイルスB3型			1																					1
コクサッキーウイルスB4型	11																							11
コクサッキーウイルスB5型	3	1																						4
エコーウイルス16型	1																							1
エコーウイルス18型	13		1	2	1	1		1	1															20
エコーウイルス30型															1									1
エンテロウイルス68型	2			7	5	5	3		1	1	1	3		1									1	30
パレコウイルス1型	5																							5
パレコウイルス4型	1																							1
ライノウイルス	30	11	8	13	6	10	3	6	4	4		4	3	1		2							2	107
A型インフルエンザウイルス																			1					1
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型																				1				1
インフルエンザウイルスA(H3)型		2		1	4	3	3		5	2	1	1	1	2	1			2	5	3	7			43
B型インフルエンザウイルス																1				1				2
パラインフルエンザウイルス1型	1	3				1						1												6
パラインフルエンザウイルス3型	6	1																					1	8
RSウイルス	31	13	8	5	5	1	1	1						1										66
ムンプスウイルス		1		1		1	1	1	2								1							8
ヒトメタニューモウイルス	3		2	3																			1	9
レオウイルス	1																							1
A群ロタウイルス		1																						1
サボウイルス	1	1	1										1											4
ノロウイルスG						1																		1
ノロウイルスG	3	5	2	3				1		1		2											1	18
アデノウイルス1型	1	4	1	1																				7
アデノウイルス2型	3	4	2	1	1																			11
アデノウイルス3型		1		1																				2
アデノウイルス4型							1																	1
アデノウイルス5型	1																							1
ヒトボカウイルス	2	2		1			1																	6
単純ヘルペスウイルス1型			1	1																				2
水痘帯状疱疹ウイルス	1																							1
サイトメガロウイルス	2																							2
EBウイルス			1	1																				2
ヒトヘルペスウイルス6型	2	1				1																	1	5
ヒトヘルペスウイルス7型				1		1							1		1									4
A群溶血性レンサ球菌T1型							1																	1
肺炎球菌10A型	1																							1
肺炎マイコプラズマ						1			2			1			1									5
百日咳菌	1				1																			2
計	142	62	29	43	25	27	15	10	15	8	2	13	6	5	4	2	2	3	6	5	7	8		439
検査患者数	191	94	41	55	37	34	25	16	22	15	3	16	8	8	8	6	3	4	8	5	8	12		619

表6 検体別病原体検出数

病原体名	検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	皮膚病巣	血液	その他	計
エンテロウイルス未型別		4							4
コクサッキーウイルスA6型		8		4		2		1	15
コクサッキーウイルスA9型		13	1	11					25
コクサッキーウイルスA10型		4		2					6
コクサッキーウイルスA16型		4		1					5
コクサッキーウイルスB3型		1							1
コクサッキーウイルスB4型		9	2	9					20
コクサッキーウイルスB5型		4		3	1				8
エコーウイルス16型		1		1	1				3
エコーウイルス18型		17	3	12					32
エコーウイルス30型		1		1					2
エンテロウイルス68型		30							30
パレコウイルス1型		2		4					6
パレコウイルス4型				1	1				2
ライノウイルス		107		1					108
A型インフルエンザウイルス		1							1
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		1							1
インフルエンザウイルスA(H3)型		45							45
B型インフルエンザウイルス		2							2
パラインフルエンザウイルス1型		7							7
パラインフルエンザウイルス3型		8							8
RSウイルス		68							68
ムンプスウイルス		5	2					1	8
ヒトメタニューモウイルス		11							11
レオウイルス				1					1
A群ロタウイルス				1					1
サボウイルス				4					4
ノロウイルスG				1					1
ノロウイルスG				18					18
アデノウイルス1型				7	2				9
アデノウイルス2型		3		8					11
アデノウイルス3型				2					2
アデノウイルス4型		1							1
アデノウイルス5型				1					1
ヒトボカウイルス		6							6
単純ヘルペスウイルス1型		2							2
水痘帯状疱疹ウイルス		1				1			2
サイトメガロウイルス			1		1				2
EBウイルス		2							2
ヒトヘルペスウイルス6型		6					1		7
ヒトヘルペスウイルス7型		4							4
A群溶血性レンサ球菌T1型		1							1
肺炎球菌10A型			1						1
肺炎マイコプラズマ		5							5
百日咳菌		2							2
計		386	10	93	6	3	1	2	501
検査検体数		529	85	232	99	3	9	8	965

第4節 参考資料

表7 広島市の年別病原体検出数(平成2年～平成27年)

表7-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	計
エンテロウイルス未型別														0
コクサッキーウイルスA2型		12						17		9	1	4		43
コクサッキーウイルスA3型					1			7	3	1				12
コクサッキーウイルスA4型	1	1	1	3		6		3	12	2	11		2	42
コクサッキーウイルスA5型	1					3		2	2		2			10
コクサッキーウイルスA6型		1		1	2		9	3		5		2	2	25
コクサッキーウイルスA8型											2	5		7
コクサッキーウイルスA9型	5	2	1	2	2	1	1	2	4		1	8		29
コクサッキーウイルスA10型	1					3	7			1	1			13
コクサッキーウイルスA16型	2	1				14	3	2	4			3	2	31
コクサッキーウイルスB1型		2	2			2	9						2	17
コクサッキーウイルスB2型		1	6		5		4	2	4	2			5	29
コクサッキーウイルスB3型	3		1		5	4		2	8	2	16	1	10	52
コクサッキーウイルスB4型			5		1	3	5			4		5		23
コクサッキーウイルスB5型	3			3	3	1		6	2	2	9	3	4	36
コクサッキーウイルスB6型					1									1
エコーウイルス1型														0
エコーウイルス3型				2							7			9
エコーウイルス4型										1				1
エコーウイルス5型			9					1						10
エコーウイルス6型			22				1	1		3	3			30
エコーウイルス7型					1	19								20
エコーウイルス9型	2		79	8	7	2		29	1		14		4	146
エコーウイルス11型			1	6	1	4		1	6			33		52
エコーウイルス12型												1		1
エコーウイルス13型													183	183
エコーウイルス14型	3	2								1		1		7
エコーウイルス16型							3		3					6
エコーウイルス17型									43					43
エコーウイルス18型					3			3	7	14				27
エコーウイルス19型				1										1
エコーウイルス21型														0
エコーウイルス24型					2				1					3
エコーウイルス25型	6				1	2	10	1	1		4		1	26
エコーウイルス30型	49	52		1				52	156	2			1	313
エンテロウイルス68型														0
エンテロウイルス71型	15							3		2	5	1		26
ポリオウイルス1型	1		1	2	3	2	4	5	3	3	1	1	3	29
ポリオウイルス2型			2	2	1	1	2	2	1	1	3	1	1	17
ポリオウイルス3型		2		3		2	1	3			1		3	15
パレコウイルス未型別														0
パレコウイルス1型						1			3			2		6
パレコウイルス3型														0
パレコウイルス4型														0
パレコウイルス6型														0
ライノウイルス														0
A型インフルエンザウイルス														0
インフルエンザウイルスA(H1)型			4			11	10				52	24	25	126
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型														0
インフルエンザウイルスA(H3)型	22	3	9	18	8	18	7	64	149	100	40	11	23	472
B型インフルエンザウイルス	17	9		13		16		13	3	66		20	23	180
パラインフルエンザウイルス1型														0
パラインフルエンザウイルス2型	3		1	1			5		6	8	2	4	5	35
パラインフルエンザウイルス3型			1											1

次項へ続く

表7-2 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	計
RSウイルス								10	11	2	10	1		34
ムンプスウイルス	19	10	5		4	11	12	11	6	8	7	8	9	110
麻疹ウイルス		5	1	1	1	1	3	6			2	4		24
ヒトメタニューモウイルス														0
レオウイルス														0
レオウイルス1型								1						1
レオウイルス2型							1	2	1					4
ロタウイルス					3		2	1	2	1				9
A群ロタウイルス	2	2	3	3	8	15	10	26	24	10	40	8	9	160
C群ロタウイルス									1	1	2	1		5
サポウイルス							1	1						2
ノロウイルス未型別								1	2			2		5
ノロウイルスG			1					1						2
ノロウイルスG				3		4	1	4	4	6	8	4	2	36
アストロウイルス														0
ピコルナ/パルボ様ウイルス	2			1	2									5
小型球形ウイルス(SRSV)	1			2	1	1	3	1	3	10	6	5	2	35
アデノウイルス未型別									1			1		2
アデノウイルス1型	4	1	2	3	6	5	16	15	33	26	18	14	9	152
アデノウイルス2型	7	3	6	4	9	23	26	36	36	40	44	18	14	266
アデノウイルス3型	14	15	7	14	14	28	17	57	107	55	110	21	38	497
アデノウイルス4型	14	10	5	1	7	1			2	1	1	1		43
アデノウイルス5型		3	3	3	3	4	14	15	8	6	6		2	67
アデノウイルス6型			1	1	2	1	1	4	2		1	1	1	15
アデノウイルス7型						45	50	24	10	4				133
アデノウイルス8型	4			1	75	6	2	1				2		91
アデノウイルス11型	3		2	3	1	2	4	2	1				3	21
アデノウイルス19型	1	4						2	2	3	2	2		16
アデノウイルス22型							2		1		3	1	1	8
アデノウイルス31型						2	1	1	1					5
アデノウイルス34/35型			2			3		1						6
アデノウイルス37型	3	2				1		1		1	2	3		13
アデノウイルス40/41型		1	1			3	1	3	4	3	3	1		20
アデノウイルス41型														0
アデノウイルス53型														0
アデノウイルス56型														0
パルボウイルスB19														0
ヒトボカウイルス														0
単純ヘルペスウイルス1型	9	5	9	3	8	9	20	17	19	12	20	9	6	146
単純ヘルペスウイルス2型														0
水痘帯状疱疹ウイルス														0
サイトメガロウイルス						1		1						2
EBウイルス														0
ヒトヘルペスウイルス6型														0
ヒトヘルペスウイルス7型														0
デングウイルス3型														0
未同定ウイルス	1													1
クラミジア・トラコマチス	24	41	36	34	22	27	22	26	25	13	4	8	3	285
肺炎マイコプラズマ														0
百日咳菌														0
A群溶血性レンサ球菌T1型														0
肺炎球菌10A型														0
計	242	190	322	142	142	374	296	496	727	431	464	245	398	4,469
検査患者数	509	588	585	581	499	499	959	1,073	1,509	1,826	1,336	1,278	810	12,052

表7-3 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	計
エンテロウイルス未型別				8	2		1			6	3	1	4	25
コクサッキーウイルスA2型		7				3		3	1	12				26
コクサッキーウイルスA3型														0
コクサッキーウイルスA4型		3				6		4		3		1		17
コクサッキーウイルスA5型								2						2
コクサッキーウイルスA6型		1			4			4	24		8		10	51
コクサッキーウイルスA8型	1										1			2
コクサッキーウイルスA9型			2	3	1	1	10			6	1	1	13	38
コクサッキーウイルスA10型	2				1	2	1		3				5	14
コクサッキーウイルスA16型			6	1	2	1			3			2	4	19
コクサッキーウイルスB1型	18					1		5	4					28
コクサッキーウイルスB2型	5			2	3	1	8	1			1	2		23
コクサッキーウイルスB3型	2		2			12				1	2		1	20
コクサッキーウイルスB4型	1	1	7	1	1	1		3	1		1		11	28
コクサッキーウイルスB5型	1	1	5		29	2				11			4	53
コクサッキーウイルスB6型														0
エコーウイルス1型										2				2
エコーウイルス3型		1	1				5		7			3		17
エコーウイルス4型		1												1
エコーウイルス5型					1	4	2							7
エコーウイルス6型		34	1						1	12	32			80
エコーウイルス7型	5								6					11
エコーウイルス9型	7			2			14			6				29
エコーウイルス11型							3					10		13
エコーウイルス12型														0
エコーウイルス13型														0
エコーウイルス14型			1			3								4
エコーウイルス16型						2							1	3
エコーウイルス17型														0
エコーウイルス18型		9	4	90	1	1				3		1	20	129
エコーウイルス19型										18				18
エコーウイルス21型														0
エコーウイルス24型	1													1
エコーウイルス25型	1			1	2		1	12	1					18
エコーウイルス30型	22				7	8					4	7	1	49
エンテロウイルス68型					1			3			3		30	37
エンテロウイルス71型	39				2		2	25			3			71
ポリオウイルス1型	1	1		5	4	4	3	2	4					24
ポリオウイルス2型	2	1		2	3	3	2	2	4					19
ポリオウイルス3型				2	2	3		1	2					10
パレコウイルス未型別			1	1							1	5		8
パレコウイルス1型	5	4	4	5	6	5	3	7	7	3	4	4	5	62
パレコウイルス3型		1	2	26		41		1	16		1	8		96
パレコウイルス4型							5	2		1	3	1	1	13
パレコウイルス6型				1	1			2				1		5
ライノウイルス					15	17	3	20	46	56	20	21	107	305
A型インフルエンザウイルス													1	1
インフルエンザウイルスA(H1)型				3	45	60	65							173
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型							340	43	91		1	30	1	506
インフルエンザウイルスA(H3)型	16	24	9	2	67	31	104	5	29	34	28	38	43	430
B型インフルエンザウイルス	2	6	5	2	29	3	68	22	36	17	16	8	2	216
パラインフルエンザウイルス1型									7	5	5	2	6	25
パラインフルエンザウイルス2型		2		1	1	2		2	1	5	1	5		20
パラインフルエンザウイルス3型					1	4	1		17	17	3	5	8	56

次項へ続く

表7-4 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	計
RSウイルス			3	2	4	28	47	55	24	26	9	6	66	270
ムンプスウイルス	2	2	21	2	1	2	3	5	7	1	1	4	8	59
麻疹ウイルス				1	3				5			1		10
ヒトメタニューモウイルス				41	25	19	32	36	12	13	6	6	9	199
レオウイルス					1	3	2						1	7
レオウイルス1型														0
レオウイルス2型														0
ロタウイルス	1	1												2
A群ロタウイルス	11	8	7	2	2	17	4	10	6	4	2	1	1	75
C群ロタウイルス														0
サポウイルス						6		3	7	4	6	5	4	35
ノロウイルス未型別														0
ノロウイルスG		1	1	2			1	1		1		1	1	9
ノロウイルスG	9	2	13	68	26	38	22	35	8	31	4	4	18	278
アストロウイルス					2	1	2	3		2	1			11
ピコルナ/パルボ様ウイルス														0
小型球形ウイルス(SRSV)	2	1	2		1	1	1	4						12
アデノウイルス未型別						1						1		2
アデノウイルス1型	12	8	9	9	9	9	9	8	7	7	6	7	7	107
アデノウイルス2型	24	14	17	9	11	15	18	16	13	18	6	5	11	177
アデノウイルス3型	24	34	23	15	10	14	2	8	1		6	2	2	141
アデノウイルス4型										1	1		1	3
アデノウイルス5型	7	3	2	3	14	9	7	4	4	5	7	1	1	67
アデノウイルス6型	4	2	2						2		1			11
アデノウイルス7型					1									1
アデノウイルス8型														0
アデノウイルス11型	1		2			1			1					5
アデノウイルス19型														0
アデノウイルス22型														0
アデノウイルス31型				1	2	1		2	6	4	2	3		21
アデノウイルス34/35型														0
アデノウイルス37型	1							1						2
アデノウイルス40/41型	2		1			2								5
アデノウイルス41型				1	1	1	2	2	2	8	1			18
アデノウイルス53型								1						1
アデノウイルス56型											1			1
パルボウイルスB19									5	3				8
ヒトボカウイルス									14	13	7	1	6	41
単純ヘルペスウイルス1型	4	1	3	2	3	5	5	5	6	1	3	1	2	41
単純ヘルペスウイルス2型								1						1
水痘帯状疱疹ウイルス								2	4	2	1		1	10
サイトメガロウイルス						1	1	4	1	3	2		2	14
EBウイルス											4	1	2	7
ヒトヘルペスウイルス6型							1	26	24	24	10	11	5	101
ヒトヘルペスウイルス7型								8	12	11	9	6	4	50
デングウイルス3型									1					1
未同定ウイルス			1		1									2
クラミジア・トラコマチス	5													5
肺炎マイコプラズマ											1	1	5	7
百日咳菌												4	2	6
A群溶血性レンサ球菌T1型													1	1
肺炎球菌10A型													1	1
計	240	174	252	316	348	395	800	411	483	400	239	228	439	4,725
検査患者数	841	849	646	594	829	880	877	1,280	660	573	407	428	619	9,483

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の平成27年の新登録患者数は116人、罹患率は9.7、平成27年末現在の結核登録者数は339人であり、前年に比べて減少した。

第2節 結核による死亡者（表1、図1）

本市の平成27年中の結核死亡者数は21人、死亡率は1.8（人口10万人対）で、前年より増加した。

全国では結核死亡者数は1,956人で前年に比べて143人減少した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
死亡率	広島市	2.1	1.5	1.8	1.8	1.1	1.2	2.1	1.4	1.5	1.8
	全国	1.8	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6
死亡者数	広島市	24	18	21	21	13	14	25	17	18	21
	全国	2,269	2,194	2,220	2,159	2,126	2,162	2,105	2,084	2,099	1,956

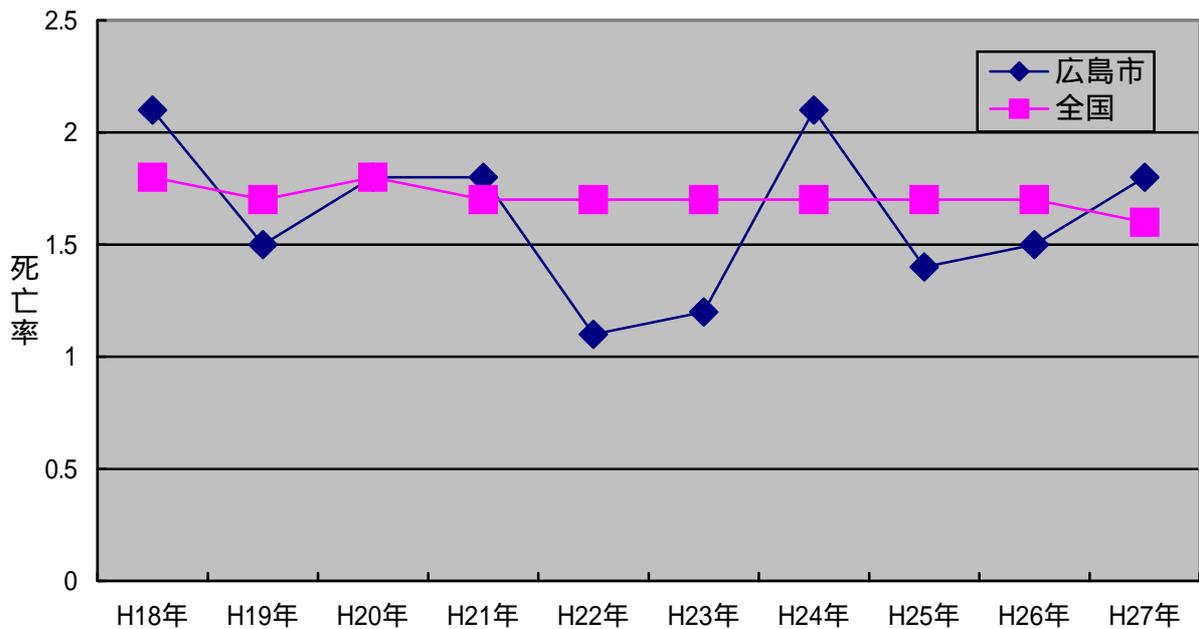


図1 結核死亡率の年次推移（人口10万人対）

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数(図2、表2)

本市で平成27年中に新たに結核患者として登録された者は116人で、前年の135人に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は55人で、新登録患者数全体の47.4%で、前年の43.7%に比べて増加した。

潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は28人で、前年の55人に比べて減少した。

全国では、新登録患者数18,280人で、前年の19,615人に比べて減少した。

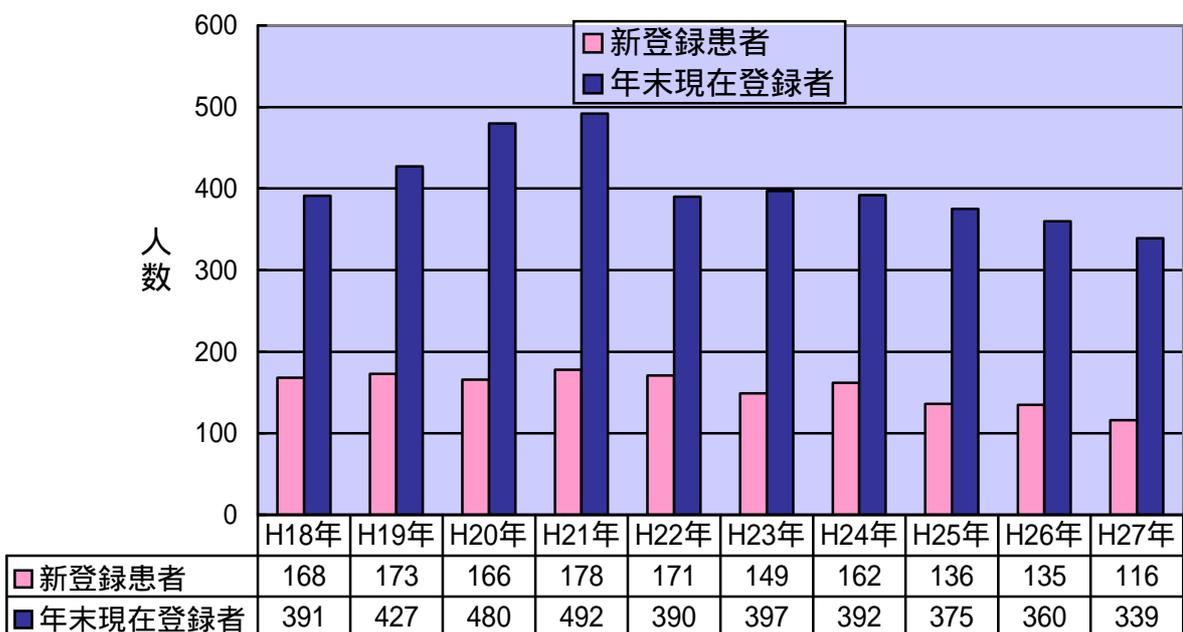


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	18,280	14,123	7,131	6,676	455	5,118	1,874	4,157	6,675
広島市	116	88	55	52	3	22	11	28	28

(平成26年 単位:人)

(2) 罹患率について(図3、表3)

平成27年は、罹患率が、9.7(前年11.4)肺結核喀痰塗抹陽性率が4.6(前年5.0)と共に減少した。

全国の罹患率は14.4(前年15.4)と、引き続き減少傾向である。

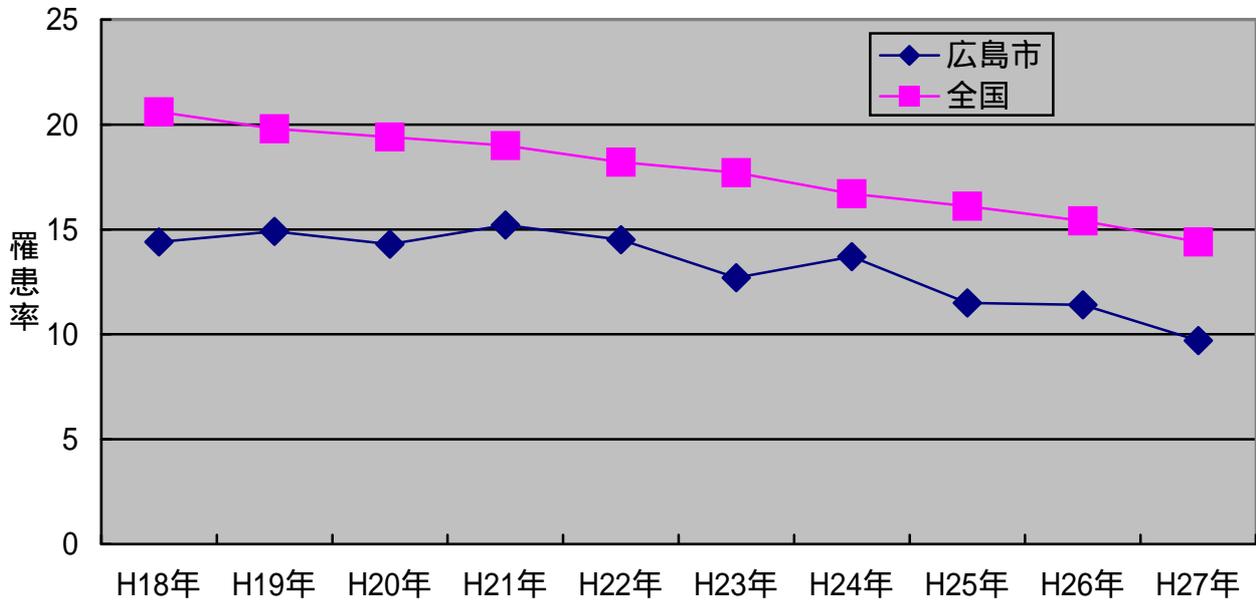


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率
H18年	168	14.4	78	6.7	26,384	20.6	10,492	8.2
H19年	173	14.9	74	6.3	25,311	19.8	10,204	8.0
H20年	166	14.3	74	6.3	24,760	19.4	9,809	7.7
H21年	178	15.2	71	6.1	24,170	19.0	9,675	7.6
H22年	171	14.5	66	5.6	23,261	18.2	9,019	7.0
H23年	149	12.7	57	4.8	22,681	17.7	8,654	6.8
H24年	162	13.7	69	5.8	21,283	16.7	8,237	6.5
H25年	136	11.5	67	5.7	20,495	16.1	8,119	6.4
H26年	135	11.4	59	5.0	19,615	15.4	7,651	6.0
H27年	116	9.7	55	4.6	18,280	14.4	7,131	5.6

(単位：人 人口10万人対)

罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。(罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人)

(3) 性及び年齢別患者状況について(表4)

性別の罹患率は、男性9.9、女性9.6と、男性の方が高い。

年齢別では、70歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、70歳代では16.2、80歳以上では75.3と格段に高くなっている。これは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数(人)	罹患率	総数(人)	罹患率
総数	116	9.7	18,280	14.4
男	57	9.9	11,124	18.0
女	59	9.6	7,156	11.0
0～4歳	0	0	29	0.6
5～9歳	0	0	9	0.2
10～14歳	0	0	13	0.2
15～19歳	0	0	163	2.8
20～29歳	6	4.7	1,127	9.0
30～39歳	3	1.9	1,101	7.1
40～49歳	12	6.4	1,363	7.5
50～59歳	6	4.3	1,351	8.8
60～69歳	14	8.8	2,359	13.1
70～79歳	19	16.2	3,757	26.9
80歳以上	56	75.3	7,008	70.8

(平成26年 人口10万人対)

第4節 結核登録者の状況(平成27年末現在)

(1) 結核登録者数(表5)

平成27年末現在の結核登録者数は339人で、前年の360人に比べて21人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は40人で、前年の39人から増加した。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性					肺外結核活動性			
			喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他				
			総数	初回治療	再治療						
全国	44,888	12,534	9,596	4,965	4,621	344	3,383	1,248	2,938	23,362	8,992
広島市	339	77	64	40	37	3	16	8	13	136	126

(平成27年 単位:人)

(2) 有病率について(図4、表6)

活動性結核の患者数は77人、有病率は6.4で、いずれも減少した。

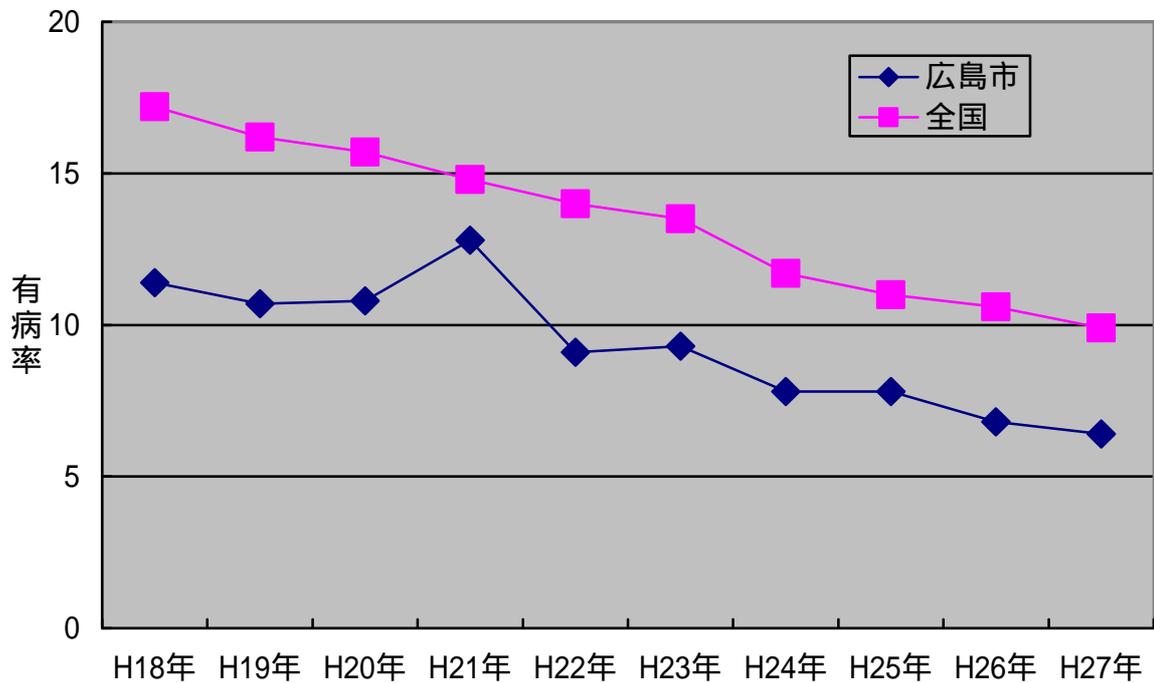


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H18年	112	11.4	21,976	17.2
H19年	123	10.7	20,637	16.2
H20年	125	10.8	20,021	15.7
H21年	150	12.8	18,915	14.8
H22年	107	9.1	17,927	14.0
H23年	110	9.3	17,264	13.5
H24年	92	7.8	14,858	11.7
H25年	92	7.8	13,957	11.0
H26年	81	6.8	13,513	10.6
H27年	77	6.4	12,534	9.9

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

(3) 性・年齢別患者状況について(表7)

性別の有病率は、男性が6.8、女性が6.2で、男性の値が高かった。
 年齢別の有病率は、70歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では48.4と格段に高くなっている。これは全国においても同様の傾向である。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核(人)	活動性結核有病率	活動性結核(人)	活動性結核有病率
総数	77	6.4	12,534	9.9
男	39	6.8	7,596	12.3
女	38	6.2	4,938	7.6
0～4歳	0	0.0	19	0.4
5～9歳	0	0.0	4	0.1
10～14歳	0	0.0	9	0.2
15～19歳	1	1.7	87	1.5
20～29歳	4	3.1	720	5.7
30～39歳	3	1.9	777	5.0
40～49歳	9	4.8	1,013	5.5
50～59歳	5	3.6	1,043	6.8
60～69歳	6	3.8	1,683	9.4
70～79歳	13	11.1	2,570	18.4
80歳以上	36	48.4	4,609	46.6

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

(4) 登録者の受療状況(表8)

登録者のうち、治療を受けている者は79人(「入院」32人、「外来治療」47人)で、登録者の23.3%にあたり、「治療なし」は226人で66.7%であった。「不明」は34人で、登録者の10.0%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H18年	391	41	74	268	8	120	41	74	0	5
H19年	427	44	72	277	34	123	44	67	0	12
H20年	480	40	76	322	42	125	40	73	0	12
H21年	492	31	101	282	78	150	31	95	0	24
H22年	390	20	85	282	3	107	20	85	1	1
H23年	397	29	80	287	1	110	29	80	0	1
H24年	392	39	61	222	70	92	39	50	1	2
H25年	375	30	75	244	26	92	30	62	0	0
H26年	360	25	62	244	29	81	25	56	0	0
H27年	339	32	47	226	34	77	32	44	1	0

(単位:人)

参考資料

厚生労働省「平成25年結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」
 公益財団法人結核予防会結核研究所疫学情報センター「結核の統計(2013年 年報)」